

# 浦幌町農業共済組合庁舎新築工事

株式会社 **田** **田** 設計

## 浦幌町農業共済組合庁舎新築工事仕様書

## 工事概要

1. 工事場所

2. 工事種目

※面積については各階ごとに小数第3位切捨とする。

名 称	構 造 别	數 量	単 位	備 考
浦幌町農業共済組合庁舎新築工事	S	524	m <sup>2</sup>	

3. 指定部分工期

契約の日より 日間 .....は別途工事とする。

4. 別途工事

5. 施工区分

工種	建築	電気	暖房	衛生	備 考
躯体の設備配管等のスリーブ、箱抜き及びモルタル等の充填	○	○	○	○	
上記の補強	○				
設備機器用、天井、下地の開口補強及び仕上材の切込	○				埋込電灯、スピーカー、ファン等
ルーフドレン排水金物及び配管		○			補強は既成
設備用、天井、床点検口	○				
防火戸用煙感装置、自動消音装置	○				
設備用機械基礎	○	○	○		
設備機器用壁下地開口補強	○				
設備機器用、壁仕上材の切込	○	○	○		

## II 建築工事仕様

1. 許可及び、下記特記仕様に記載されていない事項は、すべて建設大臣官房官印監修部監修建築工事共通仕様書(昭和60年版)及び、北海道土木七工事共通仕様書による。  
2. 下記記述仕様の範囲については次による。  
イ. 項目は番号の印をつけたものを適用する。  
ロ. 番記項は印をつけたものを適用する。印のない場合は印をつけたものを適用する。

## III 特記仕様

## 項 目

## 特 記 事 項

1. 建築材料製造所等  
(1) 材料の製造所又は販売  
(2) 専門工事の施工業者

上記について特記したものは、当該指定したものと同等以上の性能を有し、若しくは施工能力等を有するものとして監督員が承認したものとする。

なおこの場合において、監督員は、官公需賃組合を始め事業組合等で資力、信頼度、施工能力等を有するものと構築的に優れるものとする。

2. 産業資材等の優先使用

当該記述の工法は、道産資材及び優良産品認定表示のある資材を優先的に使用するよう努めるものとする。

3. 特別な材料の工法

当該記述の工法は、当該製品の指定工法による。

4. 工事写真

工程及び完成写真是、北海道住宅都市部工芸課新築工事記録写真撮影要領(昭和62年4月)により提出する。

5. 災害及び公害の防止

工事の施工に伴う災害及び公害を防止すべく充分に留意し、適切な対策を講ずるものとする。

6. 技能士

次の作業においては、当該実訟試験工法によること能定性に合格した者は又は、2級技能士をもつてして其の職務を負うものとする。

・内外装板金、木造建物製作、石造り、大工工事、とび、左官、コンクリートブロック工事

・タイル張り、型枠工事、鉄筋工事、アスファルト防水工事、造園

・塗装工事、合板工事、防水工事、シーリング防水工事、プラスチック系施工工事

・カーペット床工事、床下工事、鋼製下工事、ボード上工事、石積み工事、壁工事、壁張

・石積みスリート工事、ビル用サッシ工事、ガラス工事、建築装飾工事、ALCパネル工事

・構造用鋼管等による構造柱、梁、柱頭等の構造工事

・柱頭等の構造柱、梁、柱頭等の構造工事

・柱頭等の構造柱、梁、柱頭等の構造工事

7. 交通安全管理

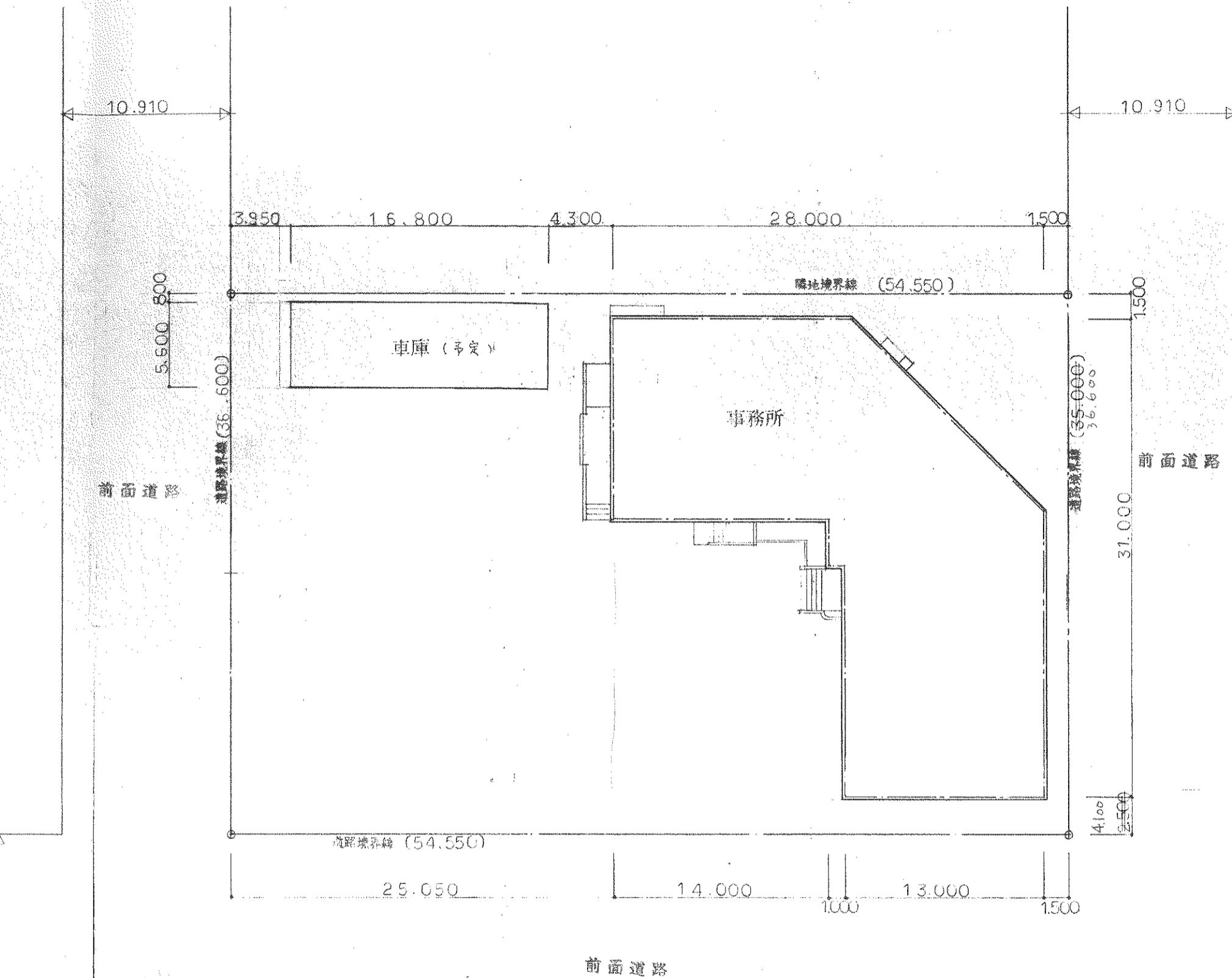
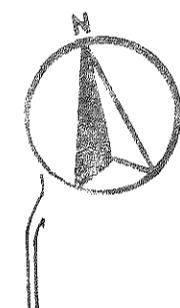
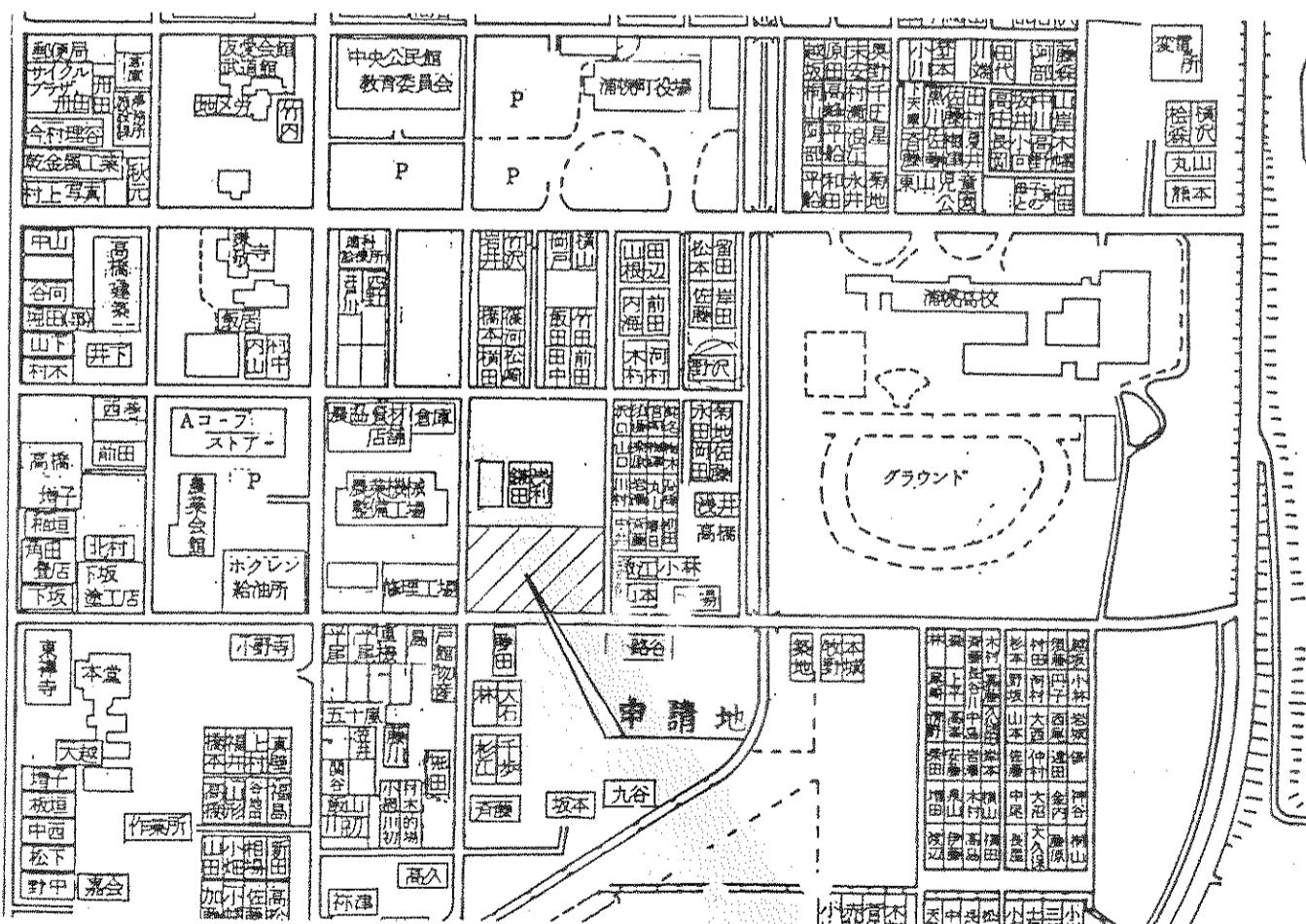
当該工事が共通規格を使用し、施工したものは工事目的の業内規格、配線図、平面図等を作成し監督員に提出する。

完成面の形状は道が定めた「公用財産占領面積測定基準」によるほか、監督員の指示による。  
段落(1)～(2)及び(4)～(5)は、段落(3)～(6)と並んで、段落(7)～(10)と並んで、段落(11)～(14)と並んで、段落(15)～(18)と並んで、段落(19)～(22)と並んで、段落(23)～(26)と並んで、段落(27)～(30)と並んで、段落(31)～(34)と並んで、段落(35)～(38)と並んで、段落(39)～(42)と並んで、段落(43)～(46)と並んで、段落(47)～(50)と並んで、段落(51)～(54)と並んで、段落(55)～(58)と並んで、段落(59)～(62)と並んで、段落(63)～(66)と並んで、段落(67)～(70)と並んで、段落(71)～(74)と並んで、段落(75)～(78)と並んで、段落(79)～(82)と並んで、段落(83)～(86)と並んで、段落(87)～(90)と並んで、段落(91)～(94)と並んで、段落(95)～(98)と並んで、段落(99)～(102)と並んで、段落(103)～(106)と並んで、段落(107)～(110)と並んで、段落(111)～(114)と並んで、段落(115)～(118)と並んで、段落(119)～(122)と並んで、段落(123)～(126)と並んで、段落(127)～(130)と並んで、段落(131)～(134)と並んで、段落(135)～(138)と並んで、段落(139)～(142)と並んで、段落(143)～(146)と並んで、段落(147)～(150)と並んで、段落(151)～(154)と並んで、段落(155)～(158)と並んで、段落(159)～(162)と並んで、段落(163)～(166)と並んで、段落(167)～(170)と並んで、段落(171)～(174)と並んで、段落(175)～(178)と並んで、段落(179)～(182)と並んで、段落(183)～(186)と並んで、段落(187)～(190)と並んで、段落(191)～(194)と並んで、段落(195)～(198)と並んで、段落(199)～(202)と並んで、段落(203)～(206)と並んで、段落(207)～(210)と並んで、段落(211)～(214)と並んで、段落(215)～(218)と並んで、段落(219)～(222)と並んで、段落(223)～(226)と並んで、段落(227)～(230)と並んで、段落(231)～(234)と並んで、段落(235)～(238)と並んで、段落(239)～(242)と並んで、段落(243)～(246)と並んで、段落(247)～(250)と並んで、段落(251)～(254)と並んで、段落(255)～(258)と並んで、段落(259)～(262)と並んで、段落(263)～(266)と並んで、段落(267)～(270)と並んで、段落(271)～(274)と並んで、段落(275)～(278)と並んで、段落(279)～(282)と並んで、段落(283)～(286)と並んで、段落(287)～(290)と並んで、段落(291)～(294)と並んで、段落(295)～(298)と並んで、段落(299)～(302)と並んで、段落(303)～(306)と並んで、段落(307)～(310)と並んで、段落(311)～(314)と並んで、段落(315)～(318)と並んで、段落(319)～(322)と並んで、段落(323)～(326)と並んで、段落(327)～(330)と並んで、段落(331)～(334)と並んで、段落(335)～(338)と並んで、段落(339)～(342)と並んで、段落(343)～(346)と並んで、段落(347)～(350)と並んで、段落(351)～(354)と並んで、段落(355)～(358)と並んで、段落(359)～(362)と並んで、段落(363)～(366)と並んで、段落(367)～(370)と並んで、段落(371)～(374)と並んで、段落(375)～(378)と並んで、段落(379)～(382)と並んで、段落(383)～(386)と並んで、段落(387)～(390)と並んで、段落(391)～(394)と並んで、段落(395)～(398)と並んで、段落(399)～(402)と並んで、段落(403)～(406)と並んで、段落(407)～(410)と並んで、段落(411)～(414)と並んで、段落(415)～(418)と並んで、段落(419)～(422)と並んで、段落(423)～(426)と並んで、段落(427)～(430)と並んで、段落(431)～(434)と並んで、段落(435)～(438)と並んで、段落(439)～(442)と並んで、段落(443)～(446)と並んで、段落(447)～(450)と並んで、段落(451)～(454)と並んで、段落(455)～(458)と並んで、段落(459)～(462)と並んで、段落(463)～(466)と並んで、段落(467)～(470)と並んで、段落(471)～(474)と並んで、段落(475)～(478)と並んで、段落(479)～(482)と並んで、段落(483)～(486)と並んで、段落(487)～(490)と並んで、段落(491)～(494)と並んで、段落(495)～(498)と並んで、段落(499)～(502)と並んで、段落(503)～(506)と並んで、段落(507)～(510)と並んで、段落(511)～(514)と並んで、段落(515)～(518)と並んで、段落(519)～(522)と並んで、段落(523)～(526)と並んで、段落(527)～(530)と並んで、段落(531)～(534)と並んで、段落(535)～(538)と並んで、段落(539)～(542)と並んで、段落(543)～(546)と並んで、段落(547)～(550)と並んで、段落(551)～(554)と並んで、段落(555)～(558)と並んで、段落(559)～(562)と並んで、段落(563)～(566)と並んで、段落(567)～(570)と並んで、段落(571)～(574)と並んで、段落(575)～(578)と並んで、段落(579)～(582)と並んで、段落(583)～(586)と並んで、段落(587)～(590)と並んで、段落(591)～(594)と並んで、段落(595)～(598)と並んで、段落(599)～(602)と並んで、段落(603)～(606)と並んで、段落(607)～(610)と並んで、段落(611)～(614)と並んで、段落(615)～(618)と並んで、段落(619)～(622)と並んで、段落(623)～(626)と並んで、段落(627)～(630)と並んで、段落(631)～(634)と並んで、段落(635)～(638)と並んで、段落(639)～(642)と並んで、段落(643)～(646)と並んで、段落(647)～(650)と並んで、段落(651)～(654)と並んで、段落(655)～(658)と並んで、段落(659)～(662)と並んで、段落(663)～(666)と並んで、段落(667)～(670)と並んで、段落(671)～(674)と並んで、段落(675)～(678)と並んで、段落(679)～(682)と並んで、段落(683)～(686)と並んで、段落(687)～(690)と並んで、段落(691)～(694)と並んで、段落(695)～(698)と並んで、段落(699)～(702)と並んで、段落(703)～(706)と並んで、段落(707)～(710)と並んで、段落(711)～(714)と並んで、段落(715)～(718)と並んで、段落(719)～(722)と並んで、段落(723)～(726)と並んで、段落(727)～(730)と並んで、段落(731)～(734)と並んで、段落(735)～(738)と並んで、段落(739)～(742)と並んで、段落(743)～(746)と並んで、段落(747)～(750)と並んで、段落(751)～(754)と並んで、段落(755)～(758)と並んで、段落(759)～(762)と並んで、段落(763)～(766)と並んで、段落(767)～(770)と並んで、段落(771)～(774)と並んで、段落(775)～(778)と並んで、段落(779)～(782)と並んで、段落(783)～(786)と並んで、段落(787)～(790)と並んで、段落(791)～(794)と並んで、段落(795)～(798)と並んで、段落(799)～(802)と並んで、段落(803)～(806)と並んで、段落(807)～(810)と並んで、段落(811)～(814)と並んで、段落(815)～(818)と並んで、段落(819)～(822)と並んで、段落(823)～(826)と並んで、段落(827)～(830)と並んで、段落(831)～(834)と並んで、段落(835)～(838)と並んで、段落(839)～(842)と並んで、段落(843)～(846)と並んで、段落(847)～(850)と並んで、段落(851)～(854)と並んで、段落(855)～(858)と並んで、段落(859)～(862)と並んで、段落(863)～(866)と並んで、段落(867)～(870)と並んで、段落(871)～(874)と並んで、段落(875)～(878)と並んで、段落(879)～(882)と並んで、段落(883)～(886)と並んで、段落(887)～(890)と並んで、段落(891)～(894)と並んで、段落(895)～(898)と並んで、段落(899)～(902)と並んで、段落(903)～(906)と並んで、段落(907)～(910)と並んで、段落(911)～(914)と並んで、段落(915)～(918)と並んで、段落(919)～(922)と並んで、段落(923)～(926)と並んで、段落(927)～(930)と並んで、段落(931)～(934)と並んで、段落(935)～(938)と並んで、段落(939)～(942)と並んで、段落(943)～(946)と並んで、段落(947)～(950)と並んで、段落(951)～(954)と並んで、段落(955)～(958)と並んで、段落(959)～(962)と並んで、段落(963)～(966)と並んで、段落(967)～(970)と並んで、段落(971)～(974)と並んで、段落(975)～(978)と並んで、段落(979)～(982)と並んで、段落(983)～(986)と並んで、段落(987)～(990)と並んで、段落(991)～(994)と並んで、段落(995)～(998)と並んで、段落(999)～(1002)と並んで、段落(1003)～(1006)と並んで、段落(1007)～(1010)と並んで、段落(1011)～(1014)と並んで、段落(1015)～(1018)と並んで、段落(1019)～(1022)と並んで、段落(1023)～(1026)と並んで、段落(1027)～(1030)と並んで、段落(1031)～(1034)と並んで、段落(1035)～(1038)と並んで、段落(1039)～(1042)と並んで、段落(1043)～(1046)と並んで、段落(1047)～(1050)と並んで、段落(1051)～(1054)と並んで、段落(1055)～(1058)と並んで、段落(1059)～(1062)と並んで、段落(1063)～(1066)と並んで、段落(1067)～(1070)と並んで、段落(1071)～(1074)と並んで、段落(1075)～(1078)と並んで、段落(1079)～(1082)と並んで、段落(1083)～(1086)と並んで、段落(1087)～(1090)と並んで、段落(1091)～(1094)と並んで、段落(1095)～(1098)と並んで、段落(1099)～(1102)と並んで、段落(1103)～(1106)と並んで、段落(1107)～(1110)と並んで、段落(1111)～(1114)と並んで、段落(1115)～(



## 設計概要

工事名	浦幌町農業共済組合庁舎新築工事
所在地	十勝郡 浦幌町 新町 15番地, 8
主要用途	事務所
建築構造	鉄骨造
工事種別	新築
用途地域	準工業地域
防火地域	指定なし 二級乙等地域
最高の高さ	5.65 M
敷地面積	1,996.53 M <sup>2</sup>
建築面積	541.72 M <sup>2</sup>
壁面積	524.48 M <sup>2</sup>
建ぺい率	27.13 % < 70 %
容積率	26.26 % < 200 %



附近見取図

CORD NO.

SHEET NO. 102

TITLE 浦幌町農業共済組合庁舎新築工事

設計図

配置図

縮尺 1 / 300

株式会社

E

H

S

N

管理建築士 岡田 孝生

接  
係  
長  
圖

第 1 号登録 66613

外 部 仕 上

### 上仕部内表

下地凡例 W-木、M-モルタル、C-コンクリート、CB-コンクリートブロック、L-軽量鉄骨

二 數 例

- 報 一 ) 論 議 記 号

（口）仕上表記号

床	巾木	壁柱梁	天井
100 100角タイル ヲ示ス	60 OP 高サ・塗装 仕上ヲ示ス	VP 塗装仕上ヲ 示ス	6 6%厚仕上材 ヲ示ス
		(不) (準) 不燃又は準不燃 クロス貼ヲ示ス	同 左
		75 75角タイル ヲ示ス	VP 目透シ貼リ 塗装ヲ示ス

## 八) 共通仕様

- 1 メーカー名・商品名 一 図面上のメーカー名・商品名は全て同等品以上とする。

2 スリーヴ補強筋 一 ウエブレン使用とする。特記なし

3 断熱インサート 一 スラヴ断熱材施工ヶ処は全て断熱インサート使用のこと。

4 軽量鉄骨壁下地 一 共仕上 4,5,1・14,5,2,1・14,5,3 (14,5表)  
● 65形 ● 90形 100形とする。

5 外壁に面する仕上下地 一 特記なき限り全て木下地とする。縦 45×45 @ 450  
横 45×18 @ 450

6 床見切り金物 一 同一床面にて仕上げが異なる個所はドア下部に  
② 1,2 ステンレスC型 40×20 加工材で見切る。

7 防湿層 一 ② 0,1 ポリエチレンフィルム貼りとする 重ね 150  
以上両面接着テープ貼り。

8 和室敷居 一 全てカバ練付集成材とする。

9 塗装 一 塗料は全て基材同等とする。

10 和室塗装 一 木部見え挂りは全て透明クリヤラッカー塗りとする。  
(白木用クリヤラッカー)

11 石コーボード 一 特記なき石コーボード使用個所はテーパーボードジョイント工法とする。

12 クロス貼りボンド 一 使用ボンドは全て防かび剤入とする。

13 天井コーナー見切り 一 特記なき限り既製塩ビジイナーとする。

長尺塩ビシート 二 A C 1ロール (溶接工法)

アルミストロング 一 華麗室、模倣室等メタルシート使用

化粧石綿板 一 全て耐水石膏ボード下地とする 専用糊付使用

軟式マット 一 PLAST TR マット

壁当板 一 白色パネルキック高 80×260 取付部鋼製既製品使用

端止符 一 目印記号は全てサンセイマーク

オバンシウム 一 全て 105×105 木下地 ③ 化粧石綿板糊付

床板 一 7.08 ステンレス加工

断熱材 一 床下は一部 T38 SF 板載込(打込)地盤等裏面共  
床暖熱分布 T30 ラレクンボード敷込

外壁全て T30 ラレクン板完

天井裏付全て T30 ラレクン板、T30 ラレクン板施工

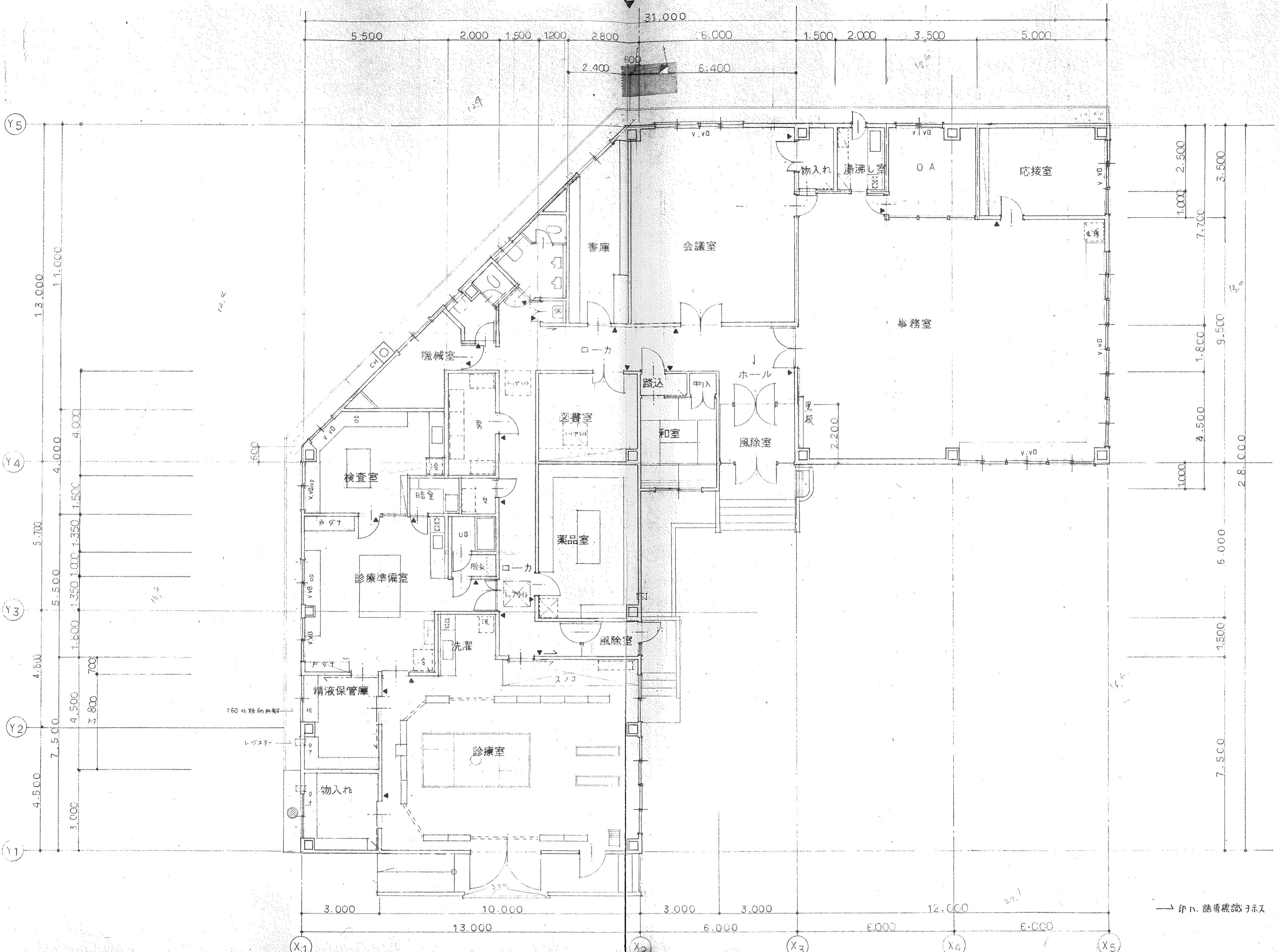
断熱材施工後は全て防湿層(0.1E=7.1)施工する

レジスター 一 撥水 E010P 150×300 フート 7700P

排水管 一 コンクリート接合部木棟は全て防水処理(ウレタン)

采光卓機能 一 NAKA工業 450×450 小窓 1本  
床板下は木下地(木板) (木板) (木板)

床改メビ 一 ラレクン 450×450 小窓 1本



凡	コンクリート	軽量簡仕切	SS	防火シャッター	甲 乙	GB	ガラスプロテク*	ルーフドレイン	P.S.	パイプシャフト
例	木造簡仕切	A.L.C版	H	アコーデオンドア			+	吊環	手動式チェン吊操作	
	コンクリートブロック	防煙タレ壁		ドアチェック(ヒューズ付)			D.S.	ダクトスペース	(H)	ヒューズ装置

CORD NO.

SHEET NO. 104

TITLE 蒲原町農業共済組合庁舎新築

統計圖

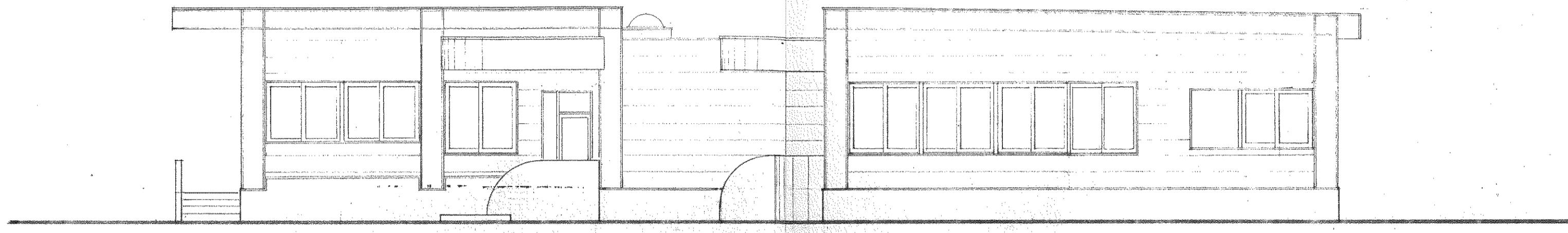
33

百

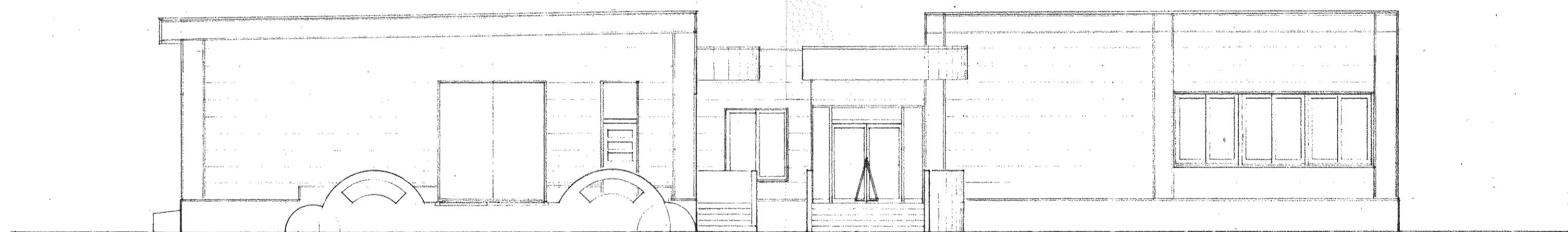
中華書局影印

1級登録 66613

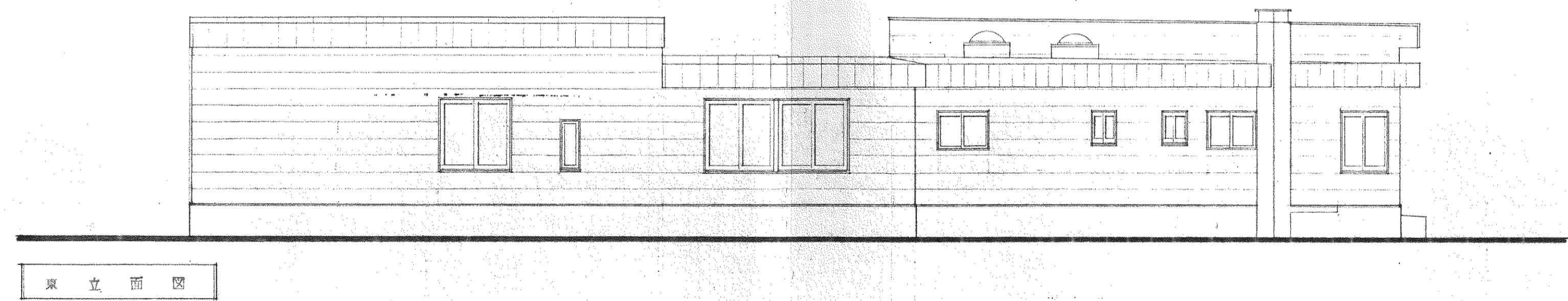
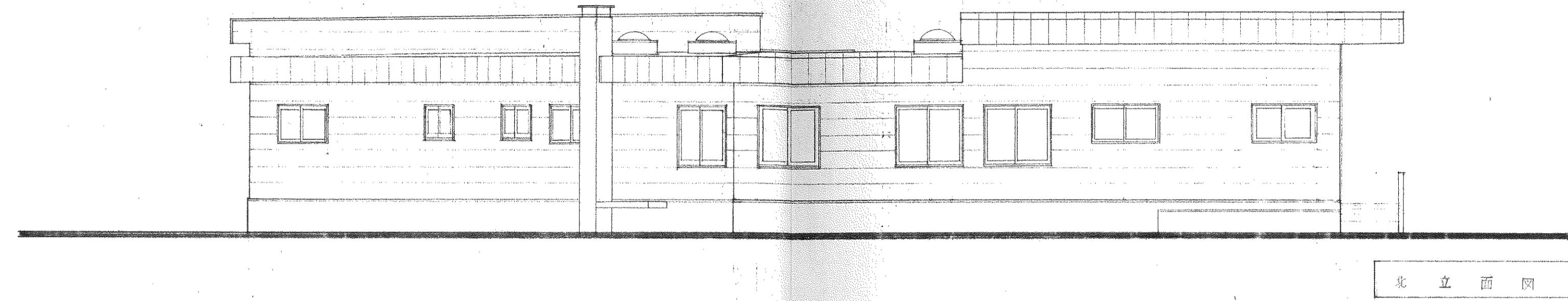
# 檢課關係製



南立面図



西立面図



CORD NO.

SHEET NO. 106

TITLE 浦幌町農業共済組合併舍新築工事

設計図

立面図

縮尺 1/100

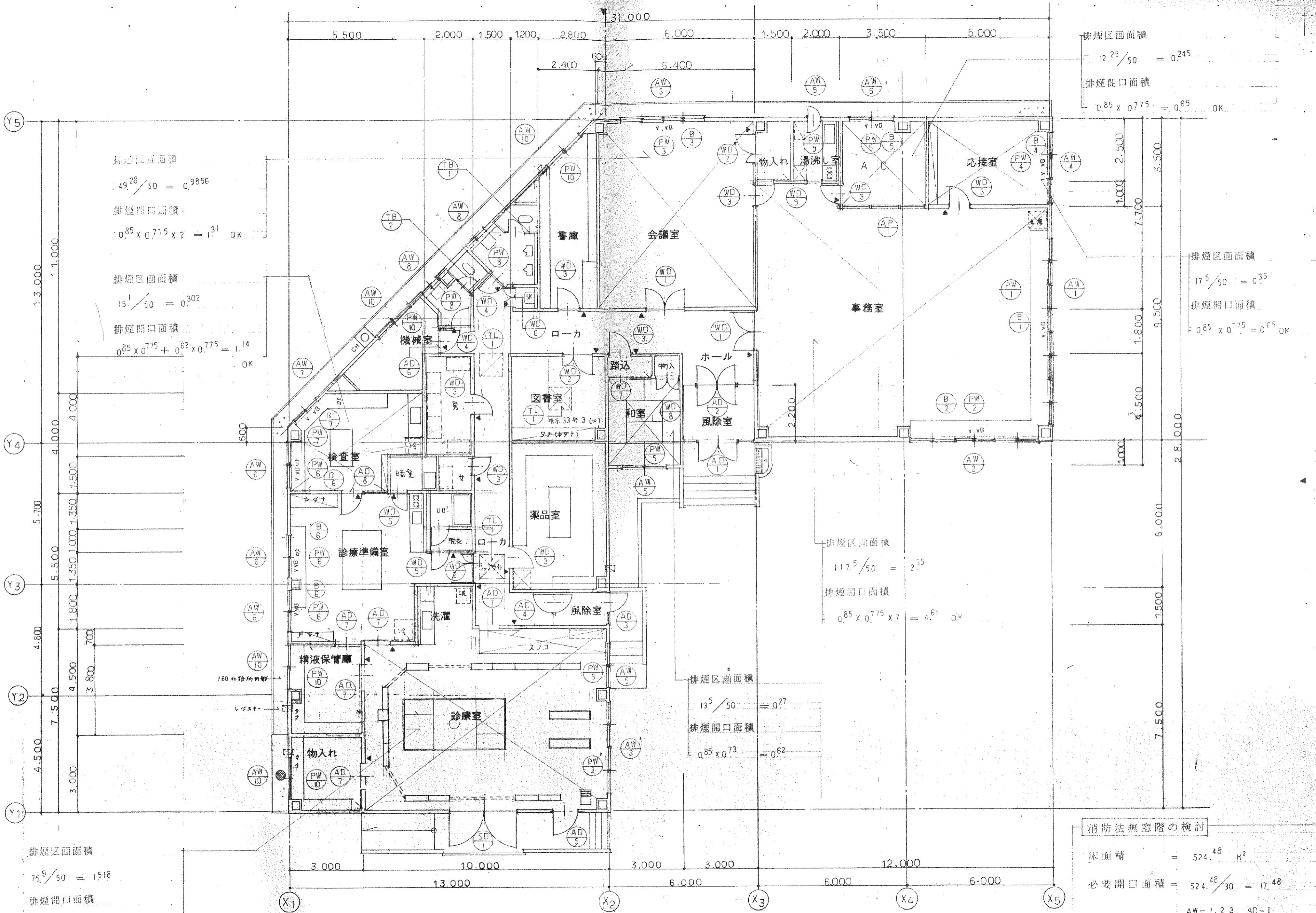
株式会社 田 田 設 計

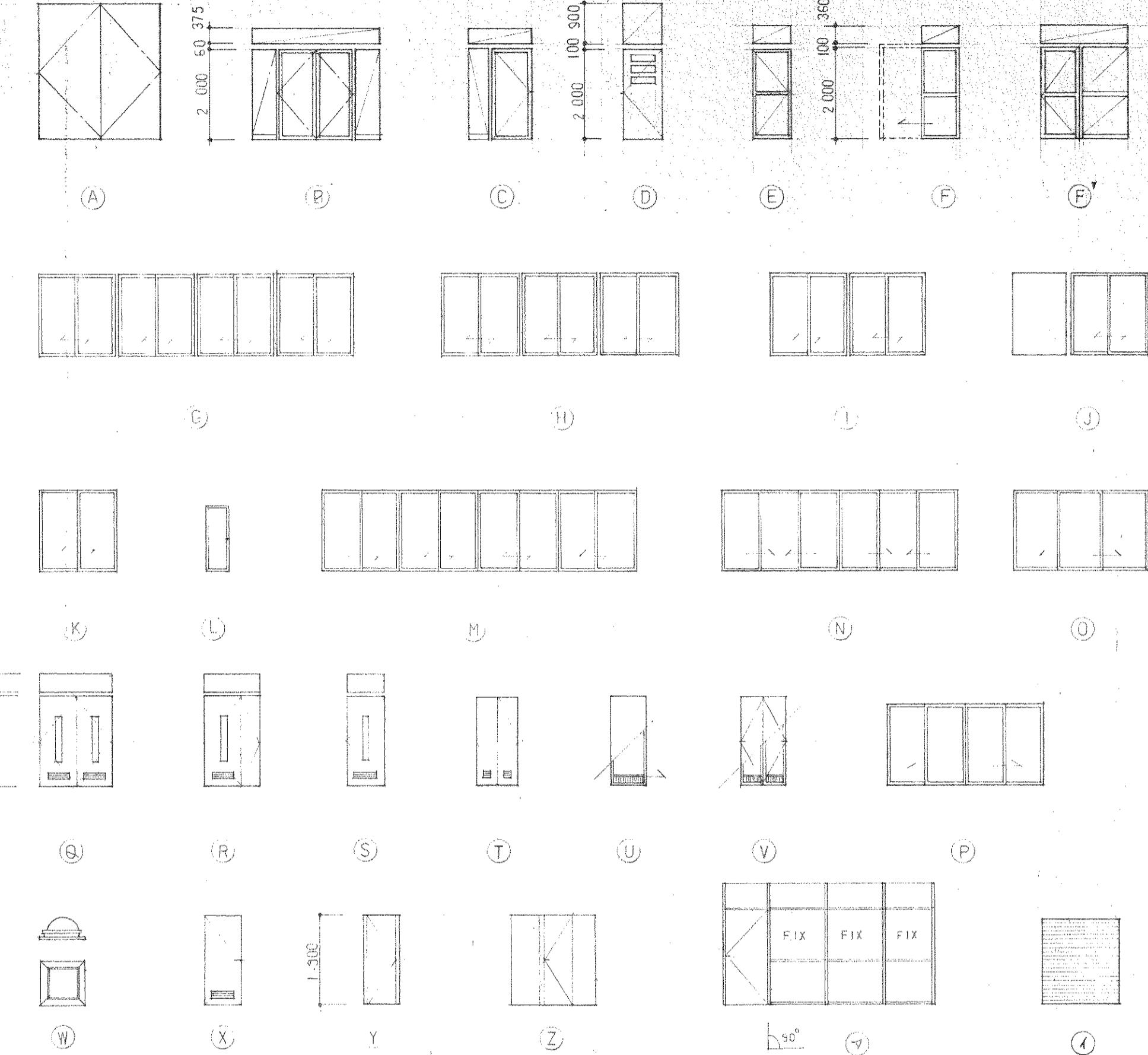
管理建築士 岡田孝生 1級登録 66613  
接子課長 係長

製図

帯広市西条町幸丁目(オラヤビル)  
株式会社 田 田 設 計  
監理建築士 岡田孝生 1級登録 66613  
接子課長 係長







## ・建具記号

S D : スチール製ドア  
S W : スチール製窓  
SSC : スチール製スクリーン  
S S : スチール製シャッター  
SPS : スチール製パイプシャッター  
S G : スチール製ガラリ  
A D : アルミ製ドア  
A W : アルミ製窓  
ASC : アルミ製スクリーン  
APS : アルミ製パイプシャッター  
A G : アルミ製ガラリ  
APT : アルミパーテーション  
A P : アルミパネル  
SSW : ステンレス製窓  
SSD : ステンレス製ドア

P W : プラスチック製窓

## ・塗装記号

SOP : 合成樹脂調合ペイント  
V P : 塩ビ溶剤型塗料  
O L : クリヤラッカーカー  
O S : オイルステイン  
W D : 木製ドア  
W W : 木製窓  
WSC : 木製スクリーン  
W G : 木製ガラリ  
S C : 防煙垂壁(6.8磨線入硝子)  
SLD : スライディングドア  
A C : アコーディオンカーテン  
U : Uステンレール(SUS304)  
G : グレーモン  
CL : シリンダー錠  
ML : モノロック

## ・金物記号

D O : ドアーチェック  
F H : フロアーピンジ  
P H : ピボットヒンジ  
L H : ラバトリーピンジ  
O H : オートヒンジ  
F B : フランク落シ  
D S : 戸当り  
N : 引手・押板  
B : 丁番  
R : 戸車  
Y : レール(角)  
K : クレセント  
O : 丘車  
U : Uステンレール(SUS304)  
G : グレーモン  
CL : シリンダー錠  
ML : モノロック

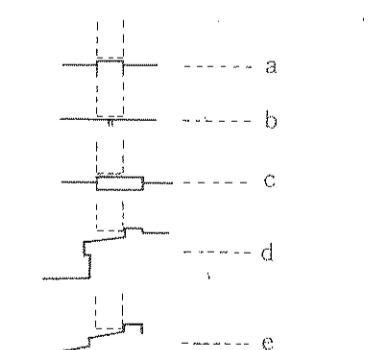
## 建具表

記号	使用個所	姿図	数量	見込	内法寸法		硝子			材質 塗装	附属金物	備考
					W	H	袖	扉	ランマ			
SD - 1	面開きドア	A	1	40	2,700	3,000	80	80	80	鋼門檻 (標準)	CL, FB, B (A種別)	セミエアタイト・ステン背檻
AD - 1	ランマ袖FIX付両開ドア	B	1	70	(ドア) 1,600 2,815	2,000 2,460	5FL	5FL	5FL	アルミ製 (シルバー)	CL, B, DC, 押棒	水切
- 2	"	B	1	70	"	"	"	"	"	"	CL, EH, 押棒	
- 3	ランマ袖FIX付両開ドア	C	1	70	(ドア) 850 1,360	2,000 2,460	5FL	5FL	5FL	アルミ製 (シルバー)	CL, B, DC, 押棒	水切
- 4	"	C	1	70	"	"	"	"	"	"	CL, EH, 押棒	
- 5	ランマFIX付両開ドア	D	1	70	850	(ドア) 2,000 3,000	PG	3FL - 6A - 3FL	"	"	B, DC, ML, CL	水切
- 6	"	E	1	70	850	(ドア) 2,000 2,460	ドアハンドル	3FL	"	"	B, DC, ML, CL	水切
- 7	ランマFIX付両開ドア	F	5	70	800	2,000	5FL	5FL	3FL	"	N, U, R, CL	
- 8	ランマ袖FIX付両開ドア	F'	1	70	1,900	(ドア) 2,000 2,460	5FL	5FL	3FL	"	B, DC, ML, CL	
AW - 1	引違、△連桿	G	1	70	7010	1,800	PG	3FL - 6A - 3FL	"	"	ハセント	水切、マニホールド
- 2	引違、△連桿	H	1	70	5,240	1,800	"	"	"	"	"	"
- 3,3'	引違、△連桿	I	2	70	3,470	3 - 1,800 3' - 1,500	"	"	"	"	"	"
- 4	袖FIX付引違、窓	J	1	70	2,960	1,500	"	"	"	"	"	"
- 5	引違、窓	K	3	70	1,700	1,800	"	"	"	"	"	"
- 6	"	K	3	70	1,700	1,500	"	"	"	"	"	"
- 7	"	K	1	70	1,240	1,500	"	"	"	"	"	"
- 8	"	K	2	70	800	900	"	"	"	"	"	"
- 9	片開き窓	L	1	70	500	1,200	4FG	クレセント	"	"	"	"
- 10	引違窓	K	4	70	1,700	900	4FG	クレセント	"	"	"	"
PW - 1	引違、8枚窓	M	1	74	7010	1,800	3FL	プラスチック 取付け金物一式				
- 2	引違、6枚窓	N	1	74	5,240	1,800	"	"	"	"	"	"
- 3,3'	引違、4枚窓	P	2	74	3,470	3 - 1,800 3' - 1,500	"	"	"	"	"	"
- 4	引違、3枚窓	O	1	74	2,960	1,500	"	"	"	"	"	"
- 5	引違、2枚窓	K	3	74	1,700	1,800	"	"	"	"	"	"
- 6	"	K	3	74	1,700	1,500	"	"	"	"	"	"
- 7	"	K	1	74	1,240	1,500	"	"	"	"	"	"
- 8	"	K	2	74	800	900	4FG	"	"	"	"	"
- 9	片開き扉	L	1	74	500	1,200	6A	クレセント	"	"	"	"
- 10	引違扉	K	4	74	1,700	900	3FL	クレセント	"	"	"	"
WD - 1	ランマFIX付両開扉	Q	2	36	1,600	2,475	3FL	ワンド	ワンド SOP	B, DC, CL, ML, FB	ガラス 150 下部 200mm 不要	
- 2	ランマFIX付側面扉	R	1	36	1,200	2,475	WD-2付	ワンド	"	WD-2付 DC, CL付扉	"	
- 3	ランマFIX付片面扉	S	3	36	850	2,475	3FL	ワンド	B, DC, CL, ML,	WD-1付扉	"	
- 4	片面扉	S	2	36	850	2,000	"	"	"	"	"	"

## 硝子記号

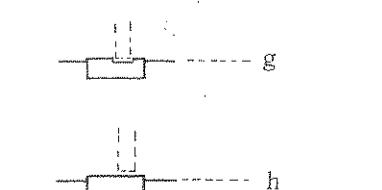
- 1. 木製ドア枠は特記なき限りスチール枠とする
- 2. 丁番は特記なき限りステンレス3枚吊とする
- 3. 取手が壁に接する箇所は扉に戸当り取付とする
- 4. 外部に面するドアは全て内部ロックウール充填・エアータイトとする
- 5. 使用するステンレスは全てSUS304とする(ビス共)
- 6. サッシュ中空部はウレタン発泡充填とする
- 7. 建具金物等は全て見本提出の上係員の承認を得る
- 8. 各キーの使用場所を表示したネームプレート付のキーボックスを作成の事
- 9. SD背檻は全てステンレスとする

## ・沓檻の形式



## ・その他記号

- A T : エアータイト  
A : 空気層



卷戻し面3枚吊り用 (クリップ)  
戸内側用 (戸外側用) 用  
戸内側用 (戸外側用) 用  
戸内側用 (戸外側用) 用

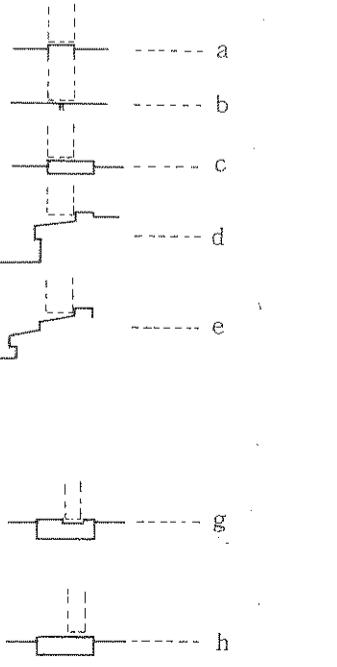
## 建 具 表

・建具記号	
S D : スチール製ドア	P W : プラスチック製窓
S W : スチール製窓	:
SSC : スチール製スクリーン	:
S S : スチール製シャッター	W D : 木製ドア
SPS : スチール製パイプシャッター	W W : 木製窓
S G : スチール製ガラリ	WSC : 木製スクリーン
:	W G : 木製ガラリ
:	:
A D : アルミ製ドア	:
A W : アルミ製窓	S C : 防煙垂壁(6.8磨継)
ASC : アルミ製スクリーン	SLD : スライディングドア
APS : アルミ製パイプシャッター	A C : アコーディオンカーテン
A G : アルミ製ガラリ	:
APT : アルミパーティション	:
A P : アルミパネル	:
:	:
SSW : ステンレス製窓	
SSD : ステンレス製ドア	

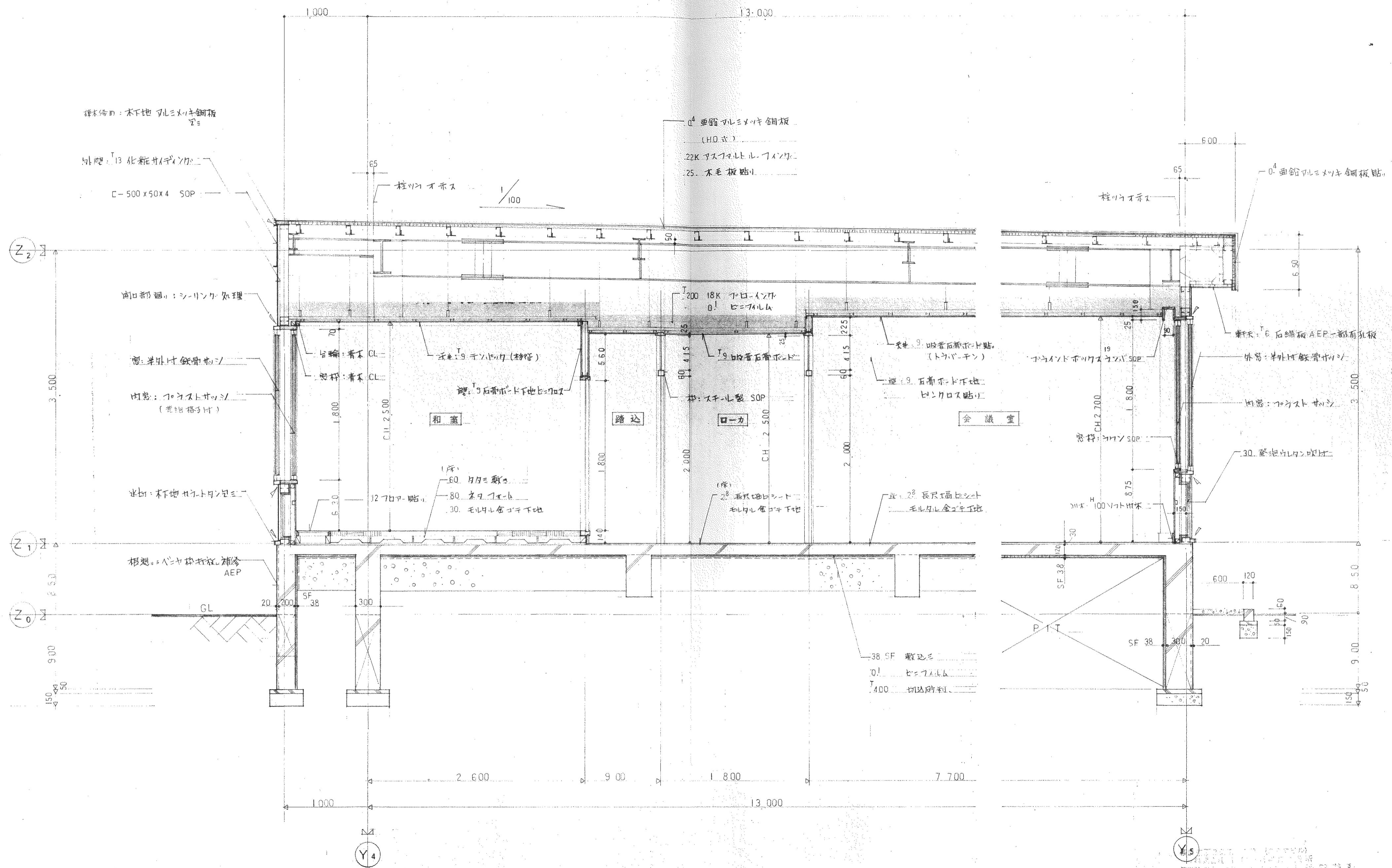
- ・塗装記号
- SOP：合成樹脂調合ペイント
- V P：塩ビ溶剤型塗料
- C L：クリヤラッカー
- O S：オイルステイン

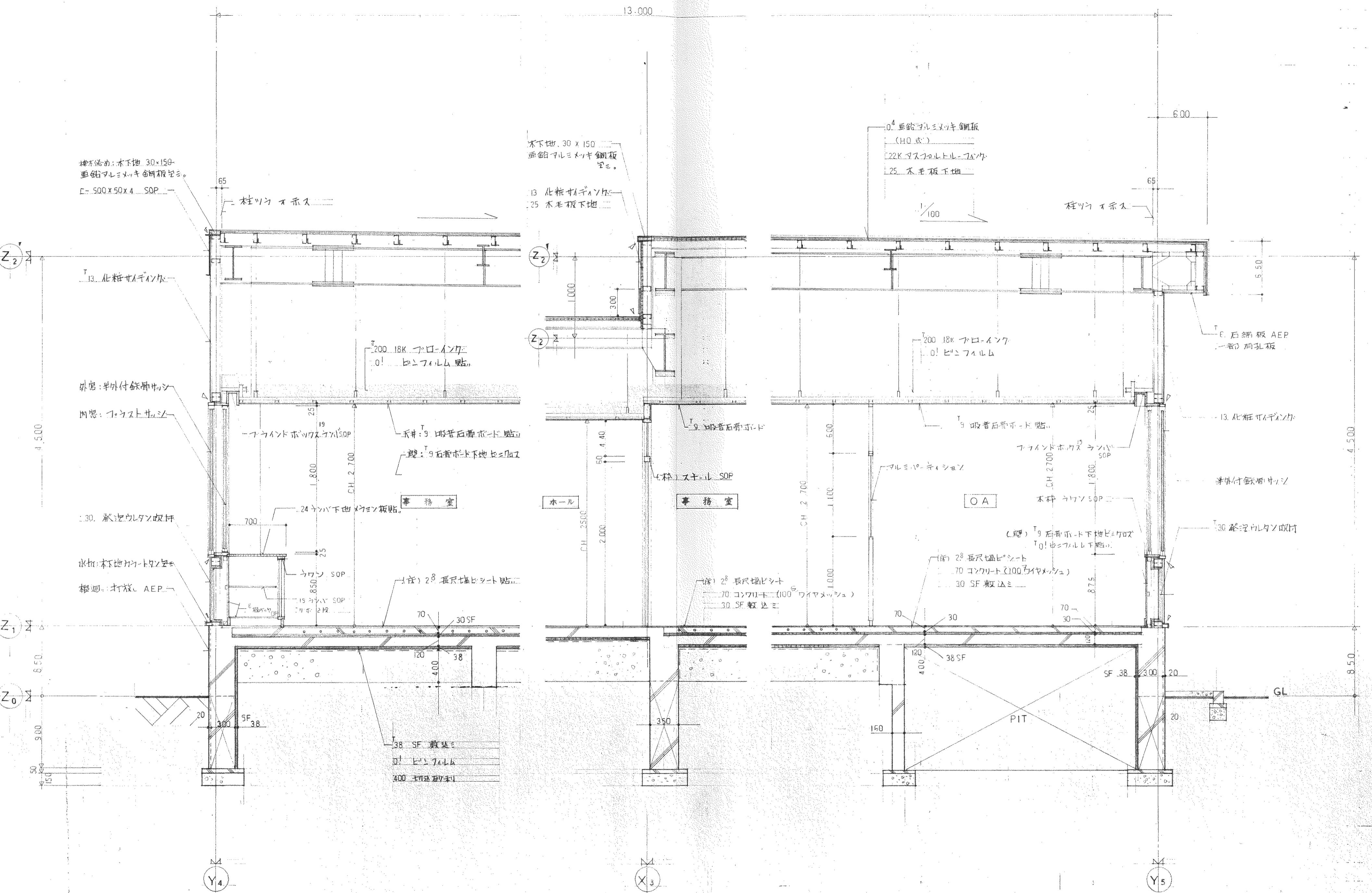
金物記号	
D C	: ドアーチェック
F H	: フロアーヒンジ
P H	: ピポットヒンジ
L H	: ラバトリーヒンジ
O H	: オートヒンジ
F B	: フランス落シ
D S	: 戸当り
N	: 引手・押板
B	: 丁番
R	: 戸車
Y	: レール(角)
K	: クレセント
O	: 丘車
U	: Uステンレール(SUS304)
G	: グレモン

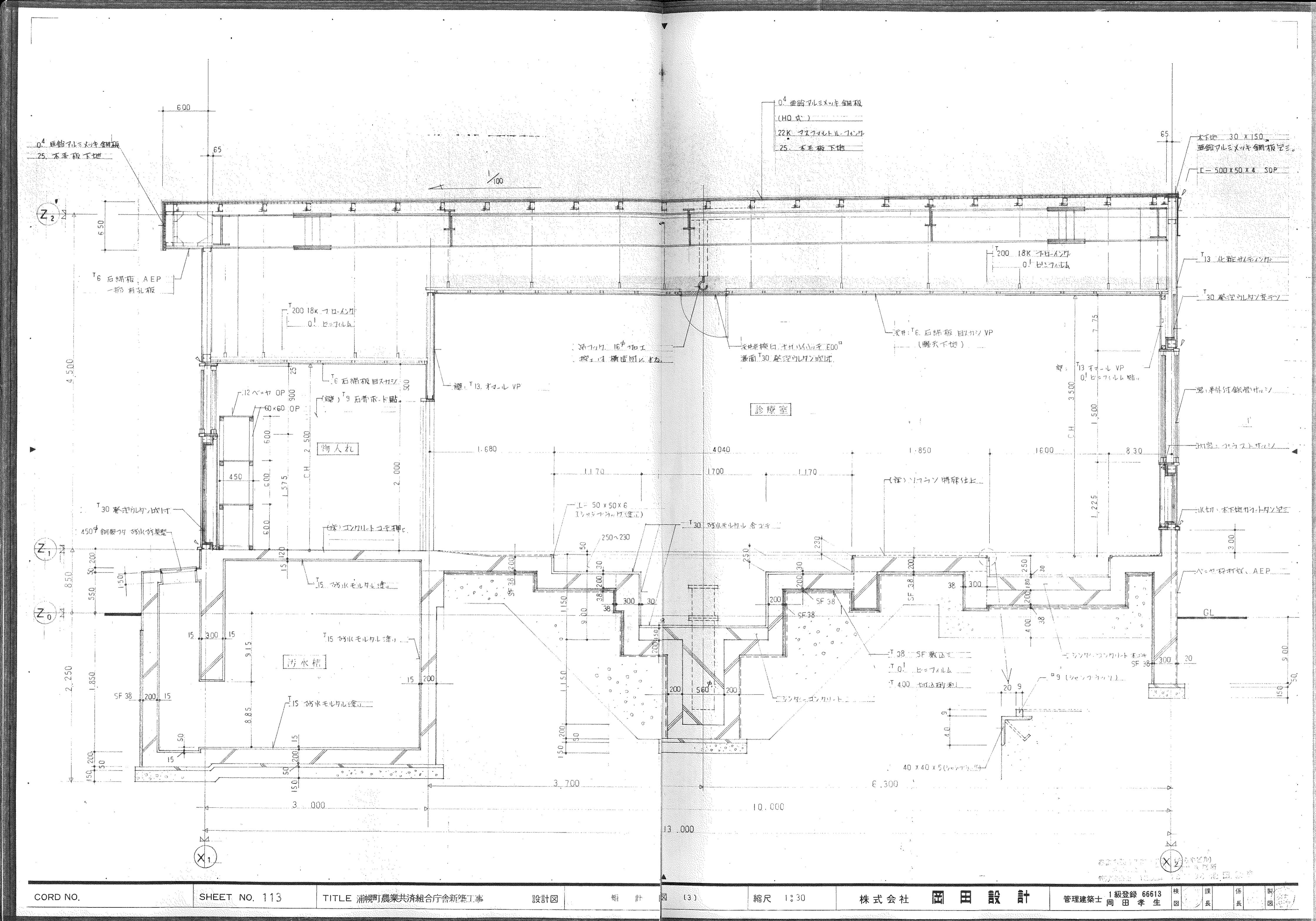
硝子記号	
F L	: フロート硝
F G	: 型板硝
RWG	: 網入硝
PWG	: 磨網入硝
PTG	: 磨線入硝
T G	: 強化硝
P G	: ペア一硝
:	
:	
:	

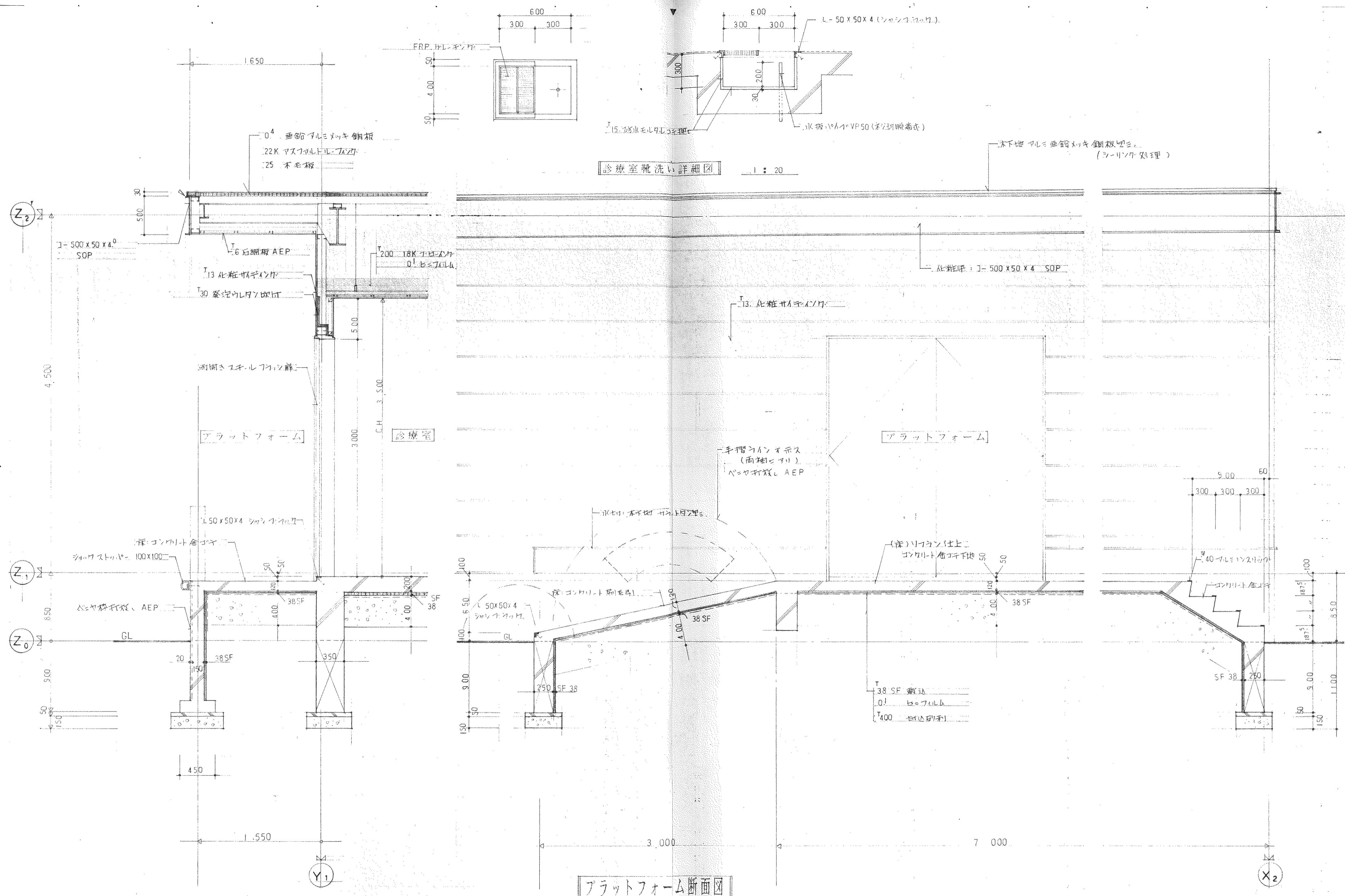


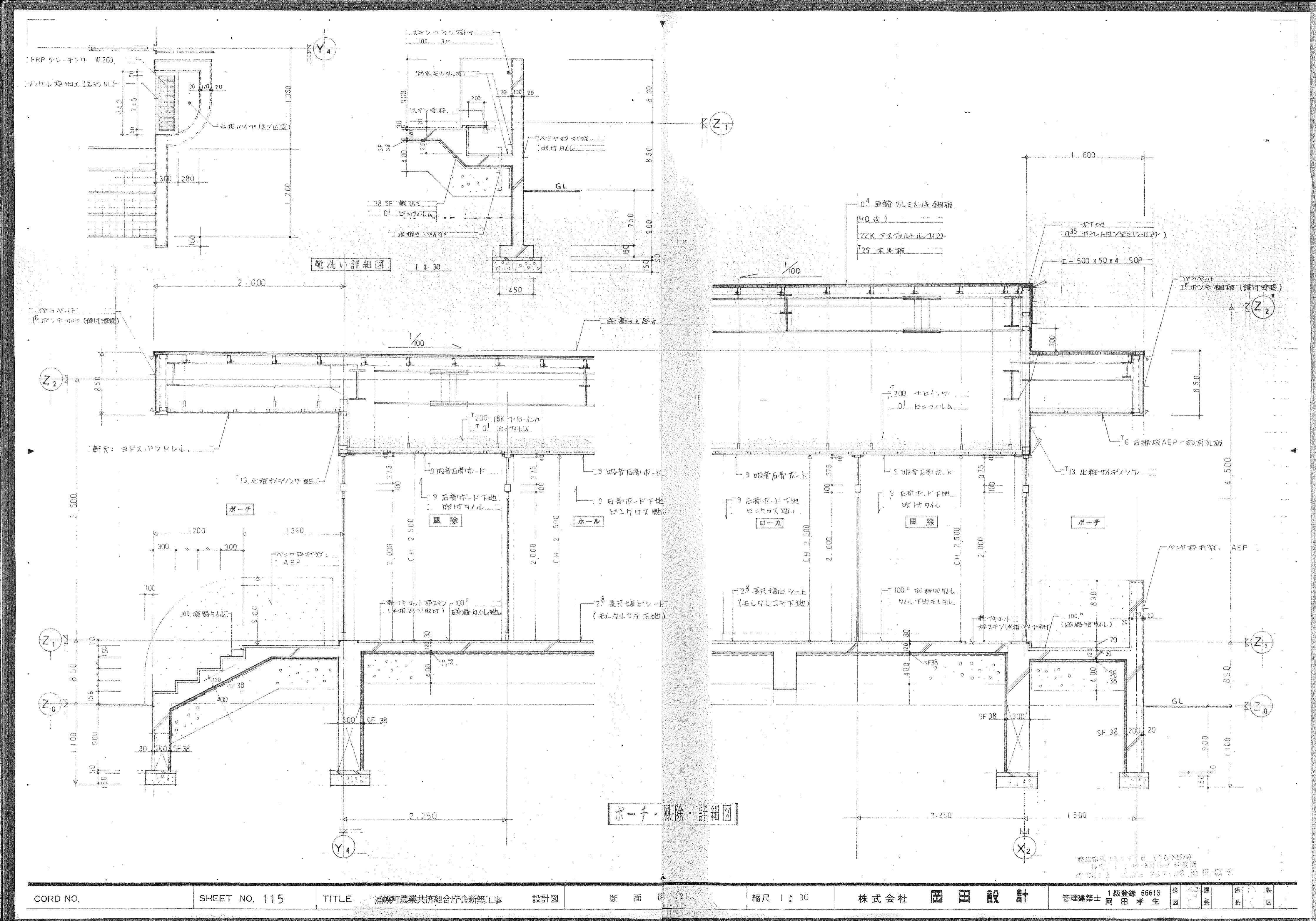
- (1) 木製ドア枠は特記なき限りスチール枠とする
  - (2) 丁番は特記なき限りステンレス3枚吊とする
  - (3) 取手が壁に接する箇所は扉に戸当り取付とする
  - (4) 外部に面するドアは全て内部ロックウール充填・エアータイトとする
  - (5) 使用するステンレスは全てSUS304とする(ビス共)
  - (6) サッシュ中空部はウレタン発泡充填とする
  - (7) 建具金物等は全て見本提出の上係員の承認を得る
  - (8) 各キーの使用場所を表示したネームプレート付のキーボックスを作成の事
  - (9) S D番摺は全てステンレスとする

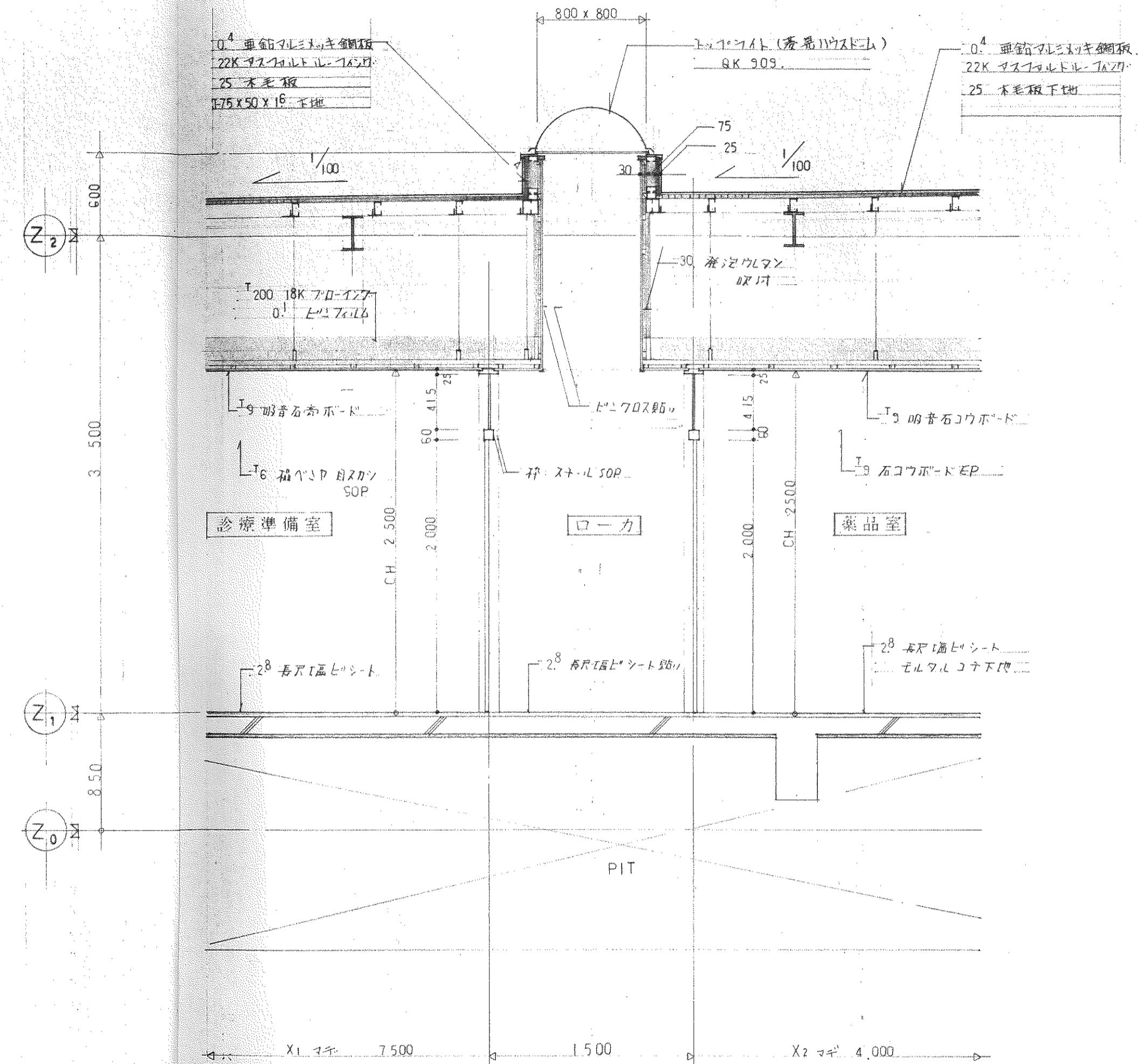
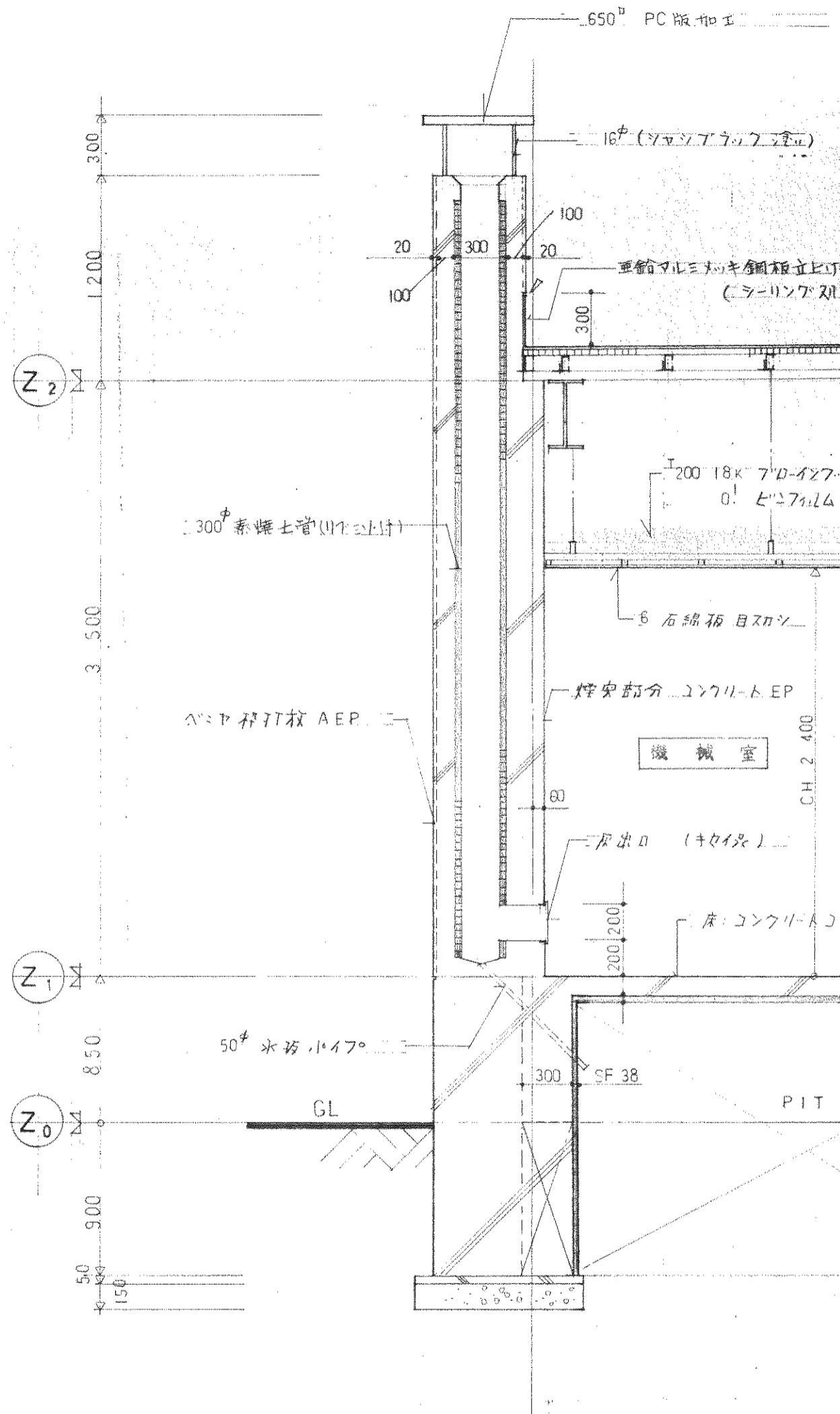










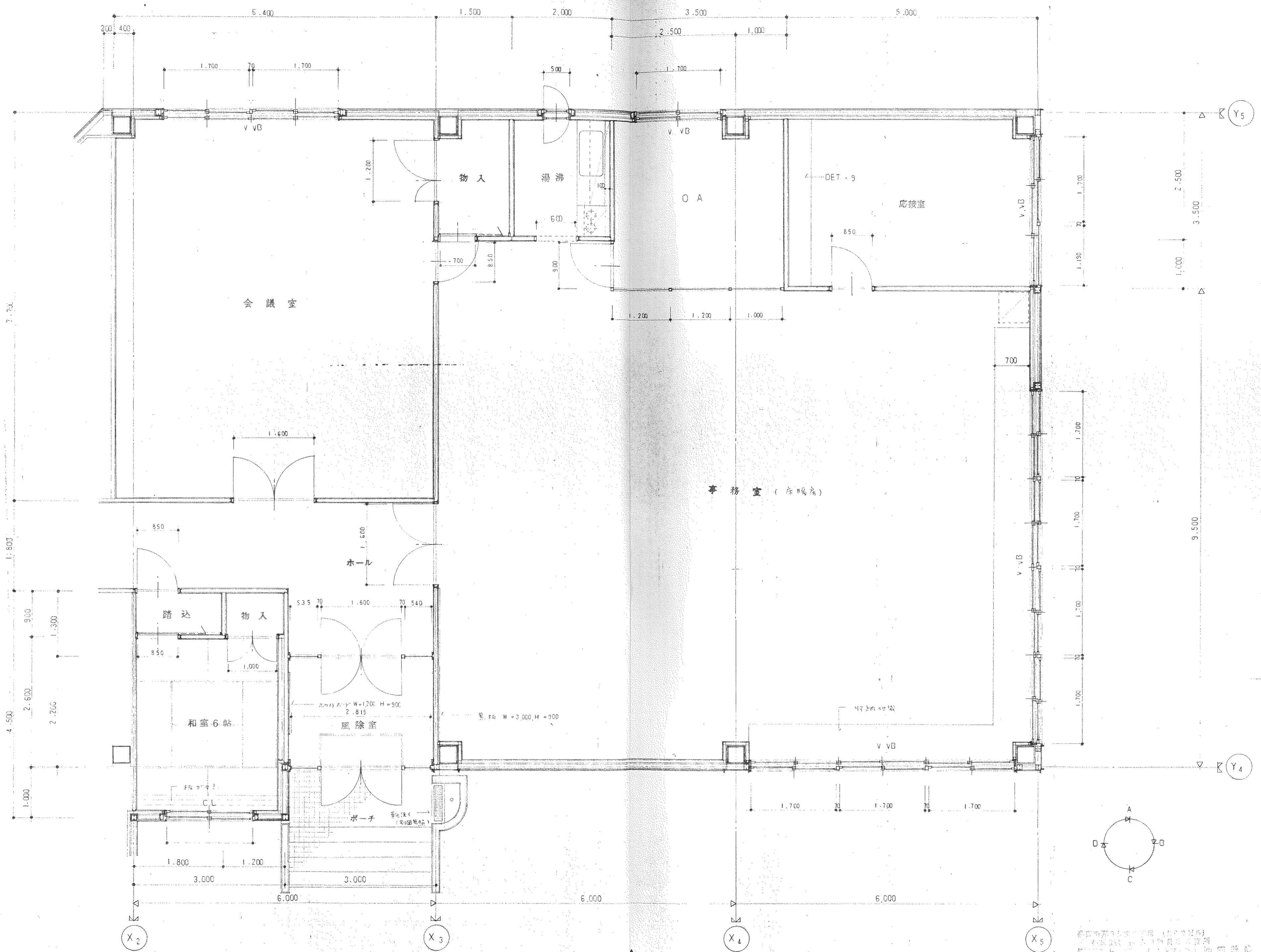


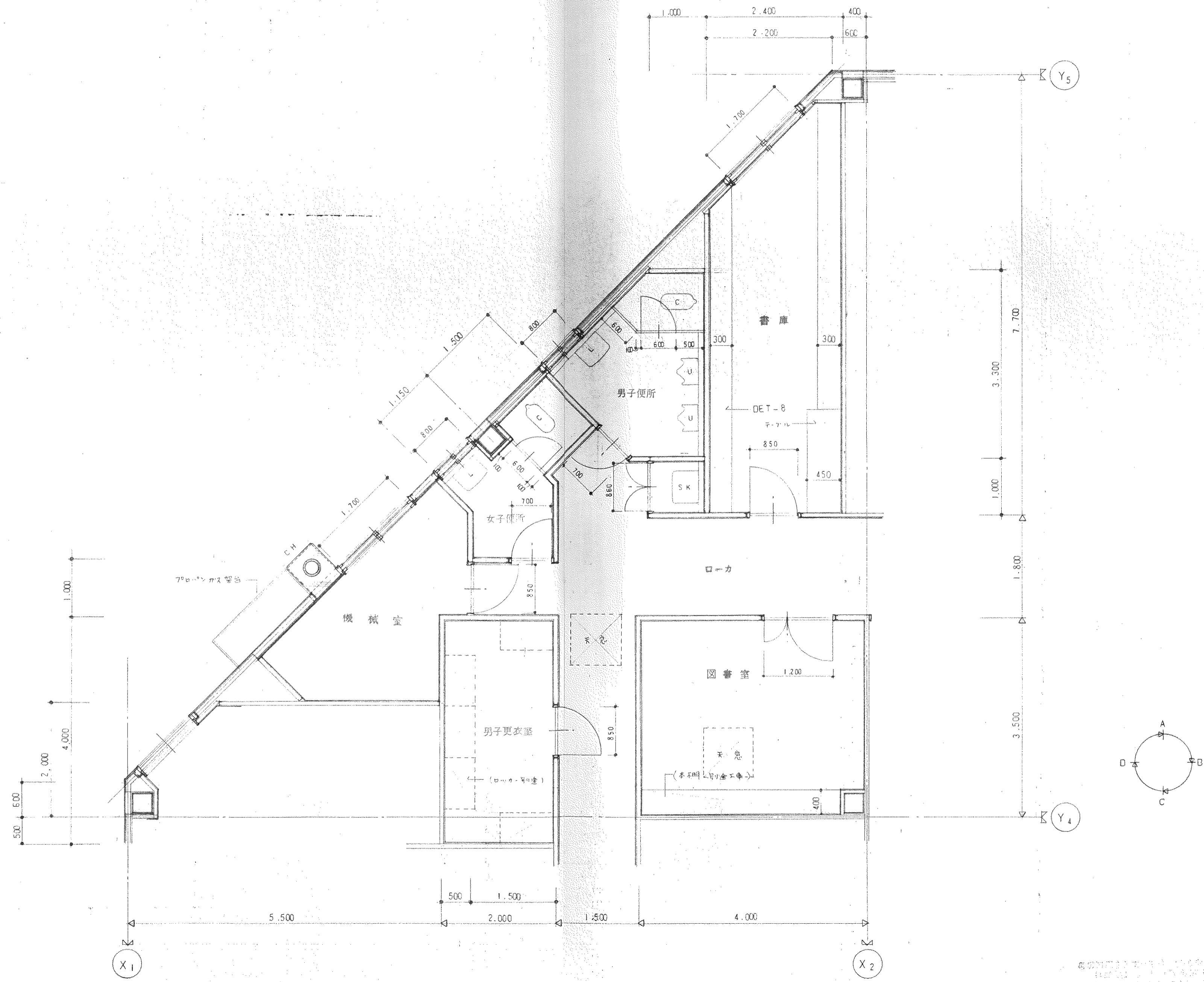
細詳突牘

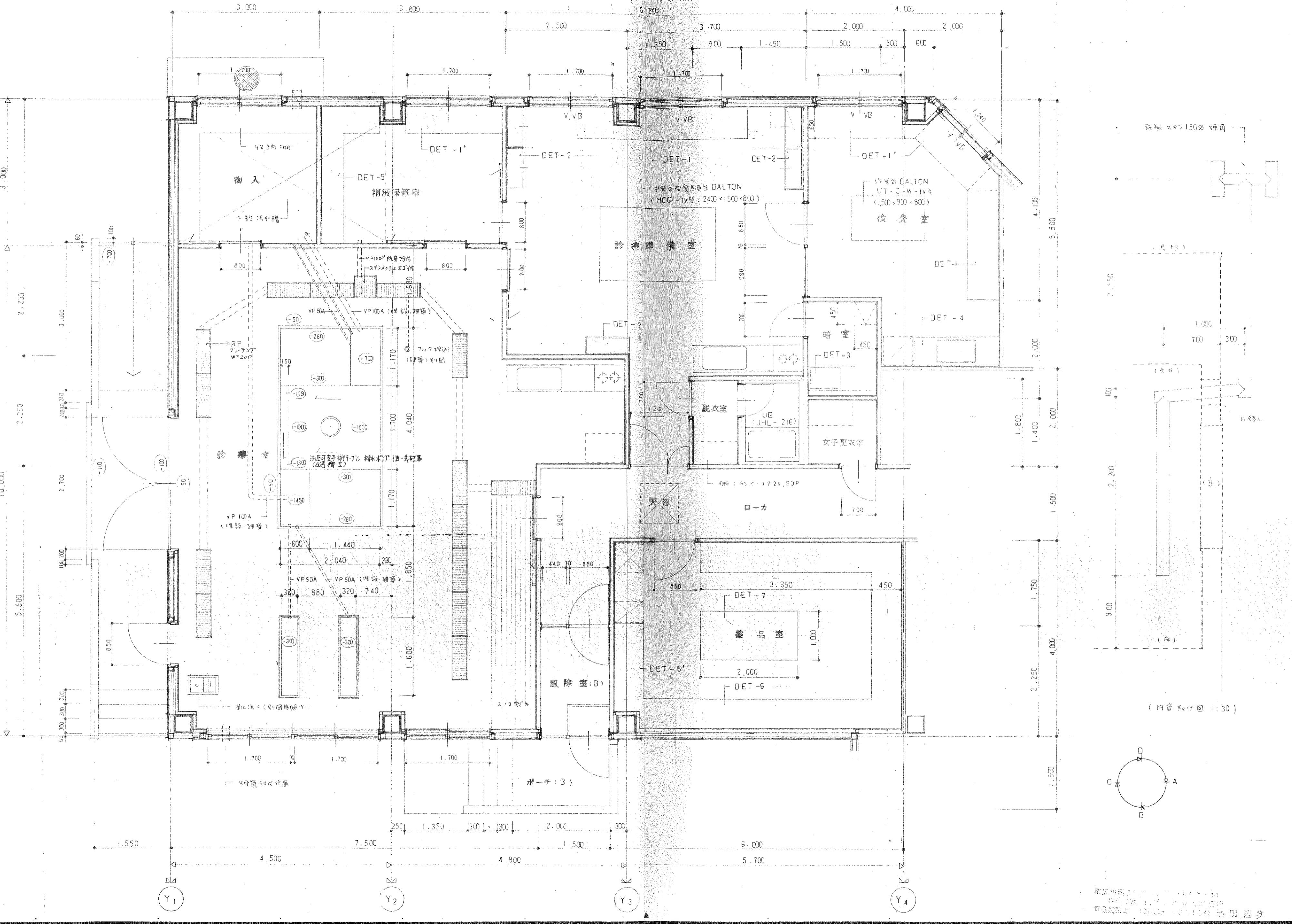
- 30

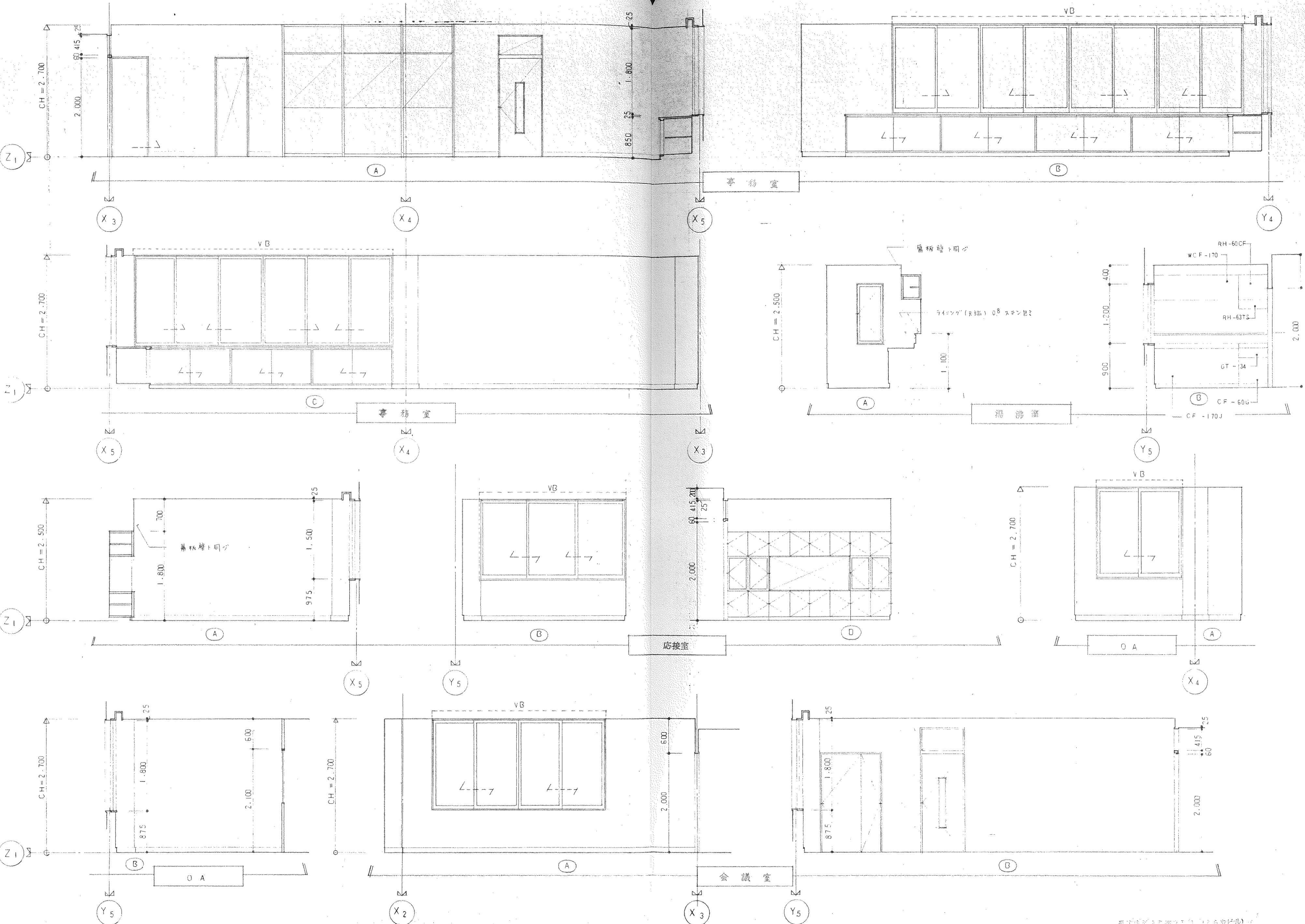
## 【図解】トップライト部分詳細

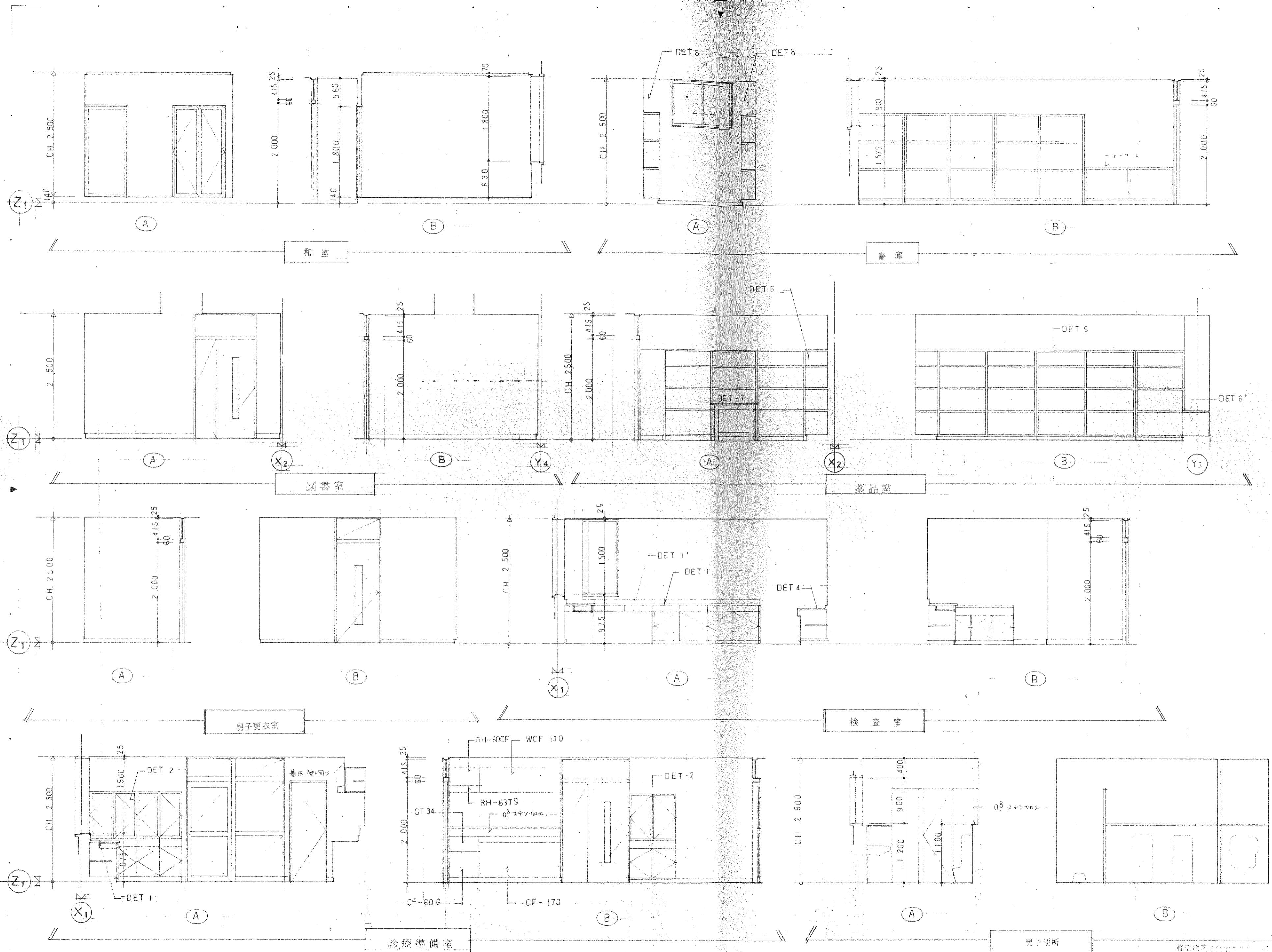
1 3 30

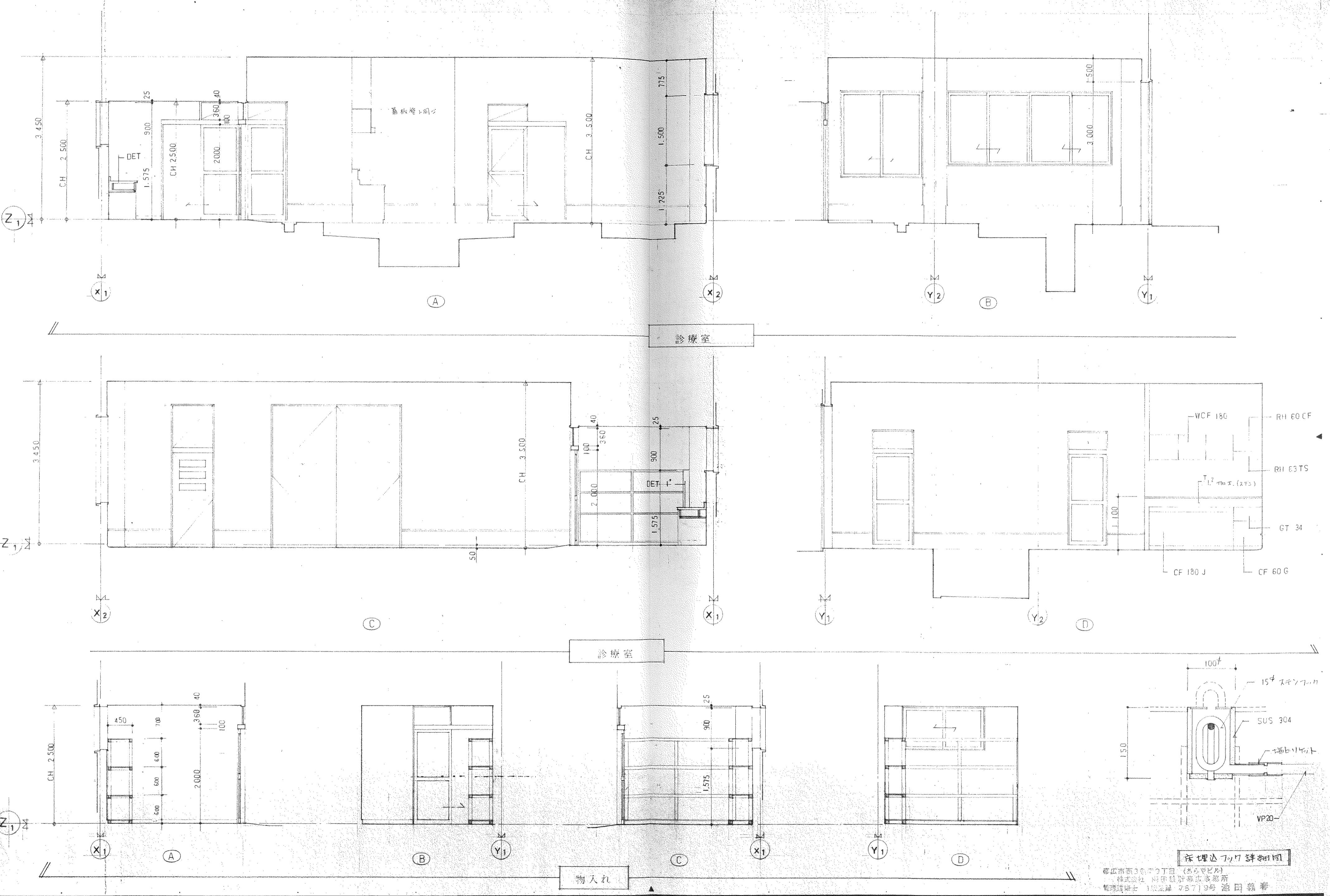












SHEET NO. 122

TITLE 浦幌町農業共済組合庁舎新築工事 設計図

農開図

縮尺 1:50

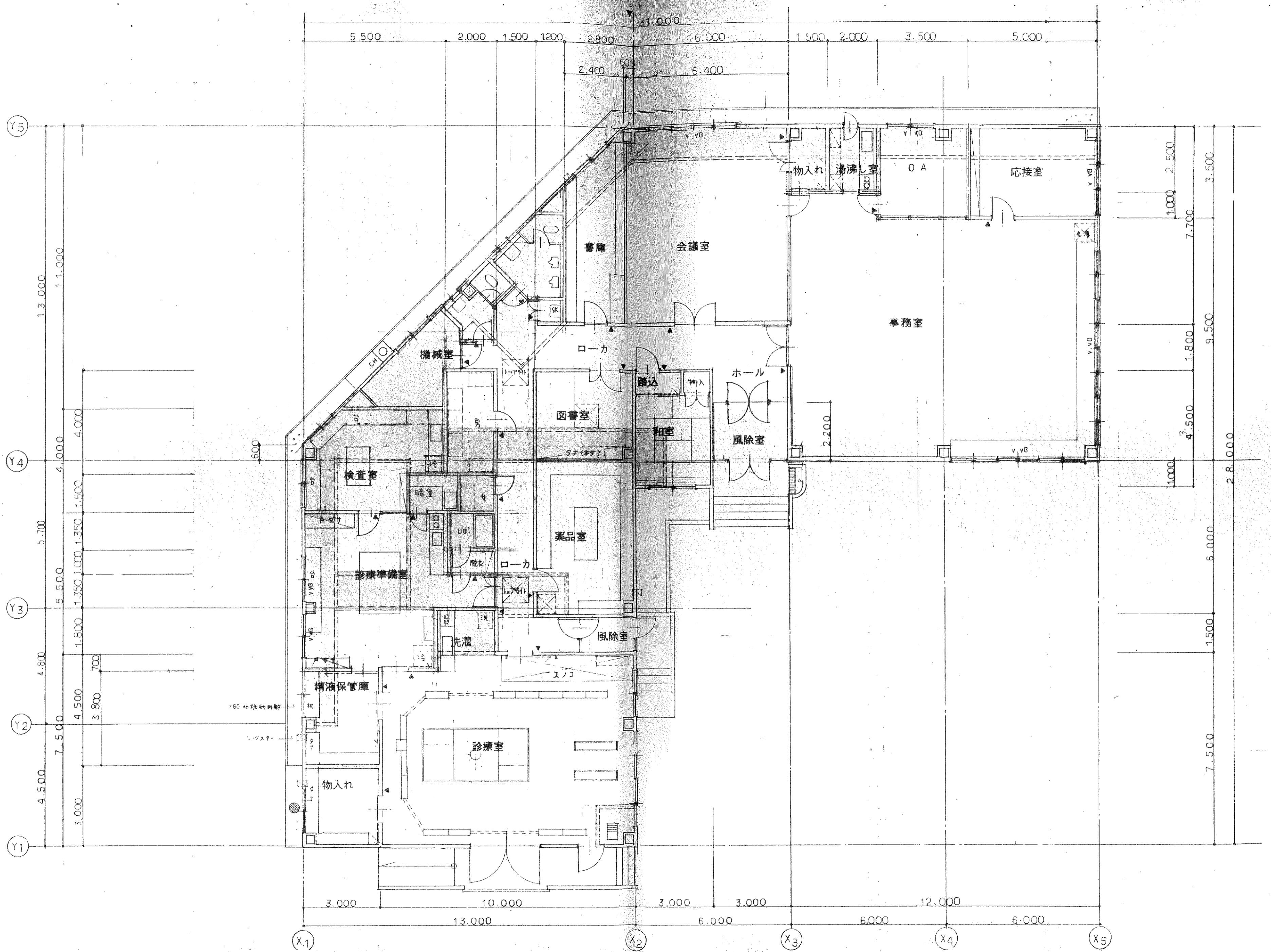
株式会社 田中設計

管理建築士 岡田 孝生 1級登録 66613

検 課 係 長

幕張市西三丁目(新良木ビル)  
 株式会社 田中設計  
 施工監理士 1級登録 75719号 沢田義春

DET - 1'	診療準備室、検査室、収納カウンタ-机詳細	DET - 2	診療準備室 家具詳細	DET - 3	検査室 清心詳細	DET - 4	検査室 清心詳細	DET - 5	精液保管庫 収納家具詳細
(DET - 1') : 引出心材机 									
(DET - 1') 									
DET - 6'	薬品庫 機械詳細	DET - 7	薬品庫 作業台詳細	DET - 8	書庫・相手テーブル 詳細	DET - 9	応接室 飾り棚詳細		
(DET - 6') 									
(DET - 6') 									



卷之三十一

建設地内解体工事 (布基礎 土間すべて撤去)



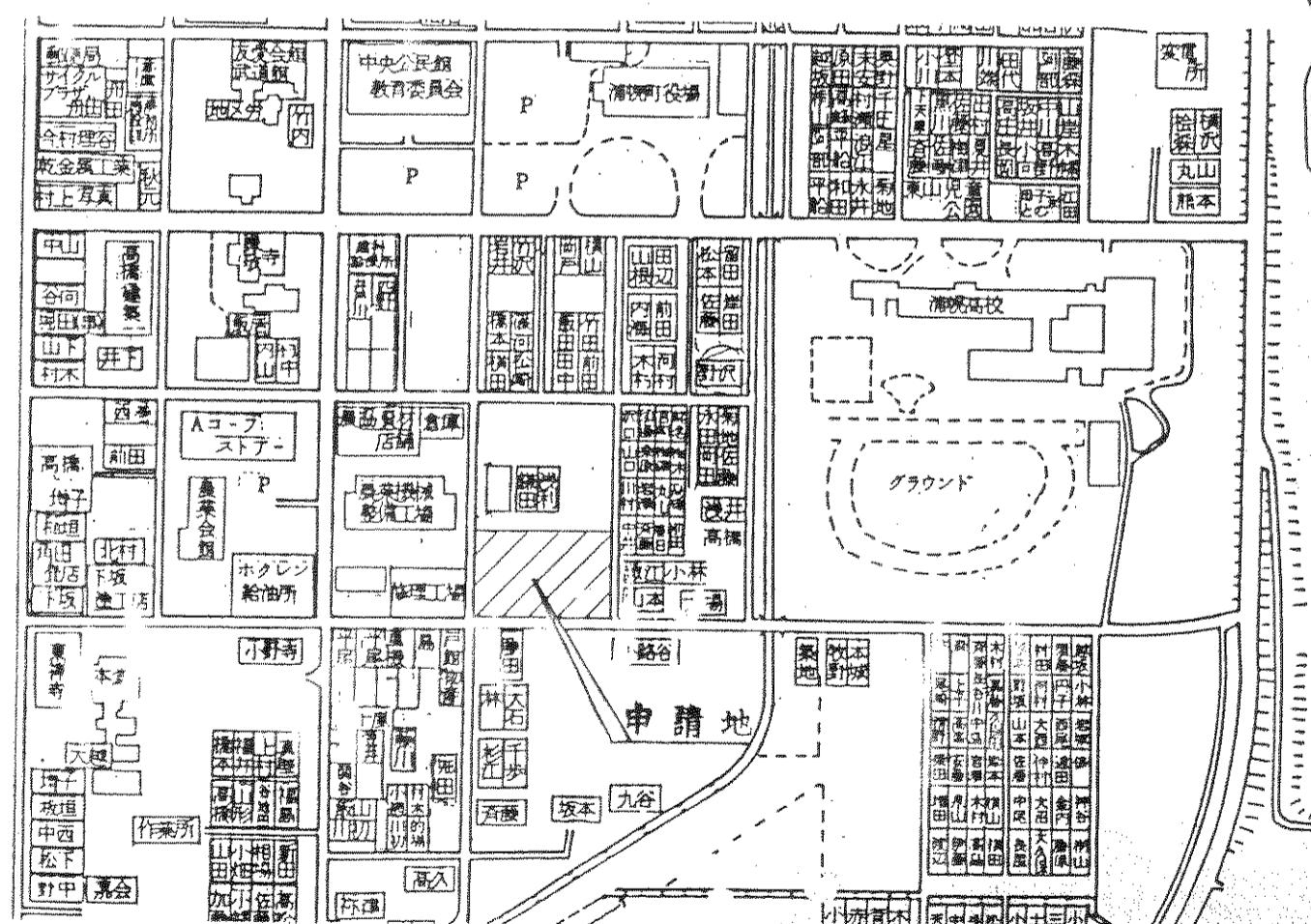
ターラースティクション 木造平屋建て  $435.0 \text{ m}^2$

倅所 木造平屋建て  $23 \text{ m}^2$  (移設)

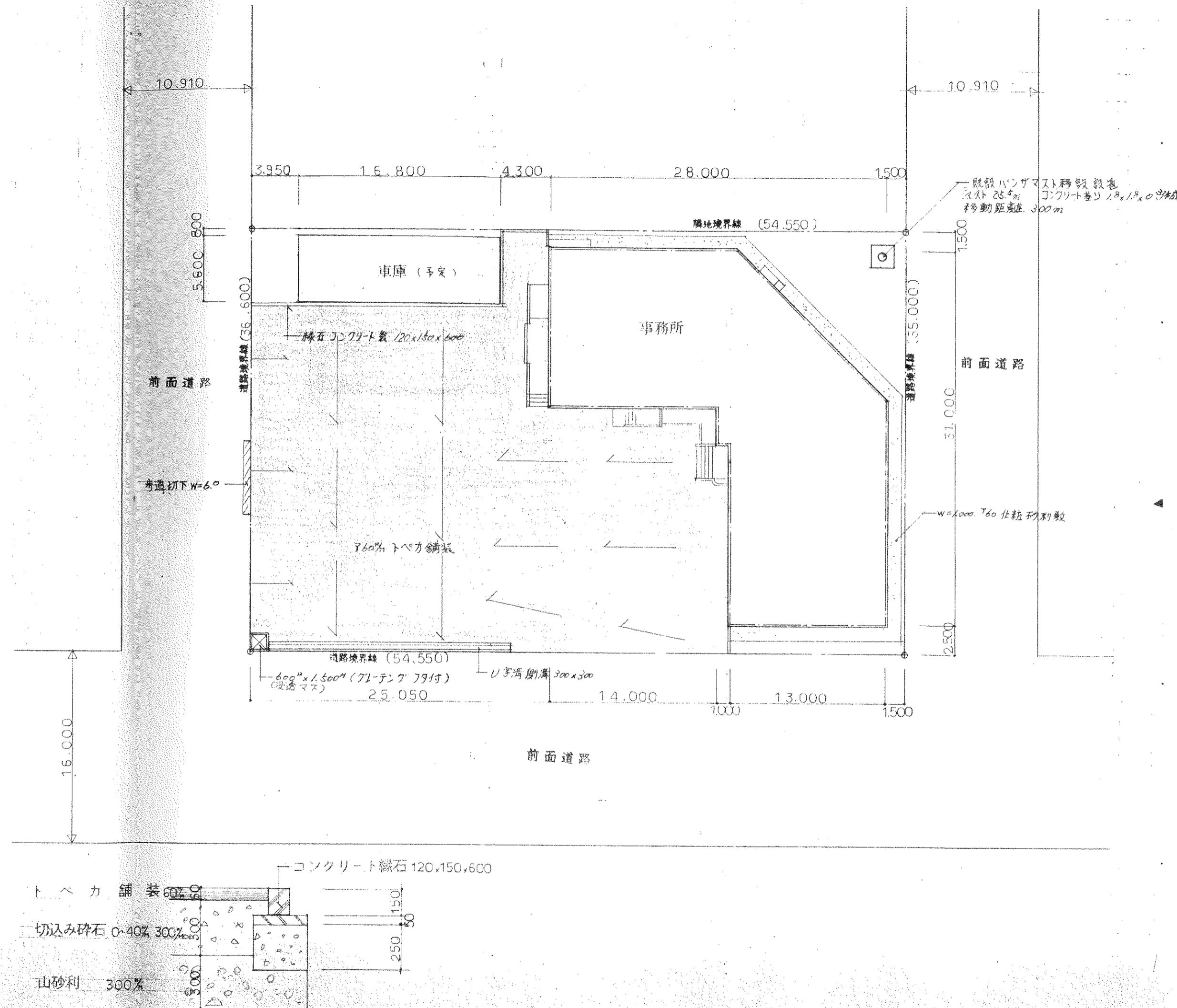
物置 木造平屋建て  $20 \text{ m}^2$  (〃)

水槽底盤 鉄筋コンクリート  $200\%$   $39 \text{ m}^3$  (GL-2.3m)

設計概要	
工事名	浦幌町農業共済組合庁舎新築工事
所在地	十勝郡浦幌町新町15番地, 8
主要用途	事務所
建築構造	鉄骨造
工事種別	新築
用途地域	農工業地域
防火地域	第Ⅱ防火法乙類地域
最高の高さ	5.65 M
敷地面積	1,996.53 $\text{m}^2$
建築面積	541.72 $\text{m}^2$
延べ面積	524.48 $\text{m}^2$
建ぺい率	27.13 % < 70 %
容積率	26.26 % < 200 %



附近見取図



配置図

帯広市西3条南1丁目 (あらすビル)  
株式会社 前原建設 帯広事務所  
電話番号 090-8767-1919 池田義泰

# 鉄筋コンクリート配筋基準

1. 使用コンクリート FC- (4温換算) ~ 一般軽体  
FC- (4温換算) ~ 棚ナコンクリート
2. 使用鉄筋 SD, SDR (規格品)
3. 地耐力 (抜き耐力) (各別)
4. 地盤 基礎・基礎下: 棚ナコンクリート, 力込砂利
5. 土間下: 力込砂利

## 一般共通事項

### a. 鉄筋の基本式量

大きさ	9"	13"	16"	19"	22"	25"	28"	32"
規格筋	0.10	0.13	0.16	0.19	0.22	0.25	0.29	0.32
式量	*	*	*	*	*	*	*	*

鉄筋の絶対28mm以上ある時は、29mm以上の角形鉄筋にあつては、直角接合をしてはならない。

・大鋼の市場部には、ワッフルを行なう。

### b. 鉄筋・筋曲げ

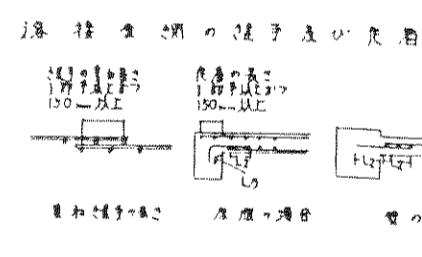
#### 柱脚部

柱脚内角	折曲半径	モルタルコンクリート		使用箇所
		SR 24, SDR 24	SD 30, SDR 30	
180°	0.3d以上 4d以上 5d以上	SR 24, SDR 24	SD 30, SDR 30	柱脚の底面溝(1)
	11d以上 12d以上 14d以上	SDR 24	SD 35, SDR 35	柱脚の底面溝(2)
135°	0.3d以上 4d以上	SDR 24	SD 35, SDR 35	柱脚の底面溝(3)
	11d以上 12d以上	SDR 24	SD 40	柱脚の底面溝(4)
90°	0.3d以上 4d以上	SDR 24	SD 30, SDR 30	柱脚の底面溝(5)
	12d以上 12d以上	SDR 24	SD 35, SDR 35	柱脚の底面溝(6)
135°	0.3d以上 4d以上	SDR 24	SD 35, SDR 35	柱脚の底面溝(7)
	8d以上 8d以上	SDR 24	SD 40	柱脚の底面溝(8)
90°	0.3d以上 4d以上	SDR 24	SD 40	柱脚の底面溝(9)

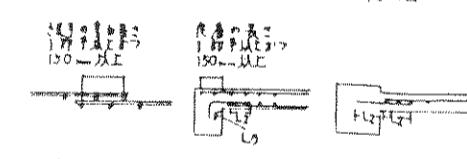
(注) 1. 0.0は、直角内角直角  
2. 0.3d以上は、ワッフル部分を除く

### d. 隣合う柱子の位置

柱子内角	折曲半径	モルタルコンクリート		使用箇所
		フックの底面溝(1)	フックの側面溝(2)	
180°	0.3d以上 4d以上 5d以上	SR 24, SDR 24	SD 30, SDR 30	柱脚の底面溝(1)
	11d以上 12d以上 14d以上	SDR 24	SD 35, SDR 35	柱脚の底面溝(2)
135°	0.3d以上 4d以上	SDR 24	SD 35, SDR 35	柱脚の底面溝(3)
	11d以上 12d以上	SDR 24	SD 40	柱脚の底面溝(4)
90°	0.3d以上 4d以上	SDR 24	SD 30, SDR 30	柱脚の底面溝(5)
	12d以上 12d以上	SDR 24	SD 35, SDR 35	柱脚の底面溝(6)
135°	0.3d以上 4d以上	SDR 24	SD 35, SDR 35	柱脚の底面溝(7)
	8d以上 8d以上	SDR 24	SD 40	柱脚の底面溝(8)
90°	0.3d以上 4d以上	SDR 24	SD 40	柱脚の底面溝(9)

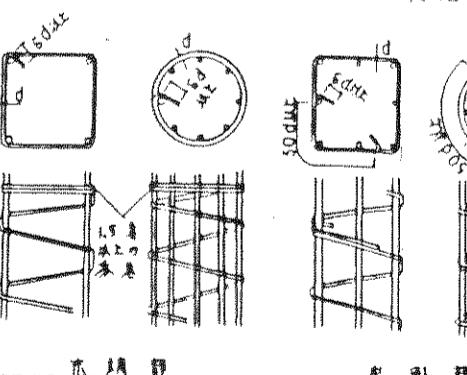


### e. 混凝土骨組の隣子及ひ底面



直角接合の場合は、柱脚の底面

### f. スパイラル筋の様子及び位置



### g. 鉄筋(溶接金網含む)の最小かぶり厚さ

構造部分の種別	耐火性上考慮在用	
	あり	なし
壁構造スラブ・床スラブ	屋内 30	30
非耐火壁	屋外 30	40
柱	40	40
柱・はり・耐火壁	屋外 40	50
樋壁	50	50
柱・はり・床スラブ・耐火壁	50	50
基盤・樋壁・耐火壁	70	70

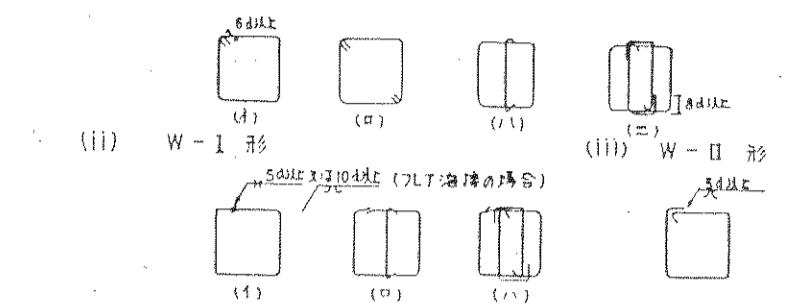
### c. 鉄筋の直角子及ひ底面・長さ

- コンクリートの設計基準強度 ( $f_c$ ) が 210N/mm<sup>2</sup>以上の場合 石工の底面
- コンクリートの設計基準強度 ( $f_c$ ) が 180N/mm<sup>2</sup>以下の場合 石工の底面の値 + 5d (加えてもよい) は取付頭とする。

- (注) 1. コンクリートの品質及び施工方法に応じて、保有の承認を受けて 40mmとすることができる。  
2. 通用コンクリートの標準は普通コンクリート、軽量コンクリート等及び2種とする。  
3. 耐火性上考慮在用とはモルタル空心、コンクリート打放し柱上部等としめて受け壁等などの受けものである。  
4. 底板・はり・基盤及び樋壁等直接工に接する部分のかぶり厚さには溶接コンクリートの厚さを含まない。  
5. 抗基盤の場合のかぶり厚さは積天端からとする。

### b. 带筋

- 带筋は、特記による。
- 带筋組立てり筋は、下図とし、種別は行化による。但し、特記がなければ下記による。
  - H形
  - W-I形
  - W-II形
- 更にH-I形が困難な場合は、強度の次第を立てて、W-I筋とすることができる。
- ワッフル筋の接着の位置は、交互とする。

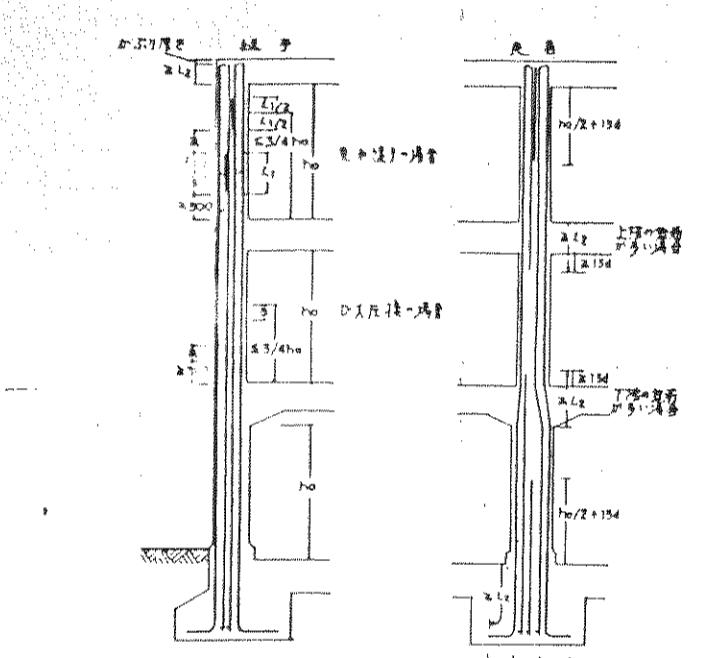


### h. 鉄筋の回数

- 柱筋の取付寸法の 1.25 倍
- 25mm
- 丸鋼では径 + 1.5 倍、異形鉄筋では径 + 1.7 倍
- 主筋と軸方向筋の比率は 25mm 以上とする。

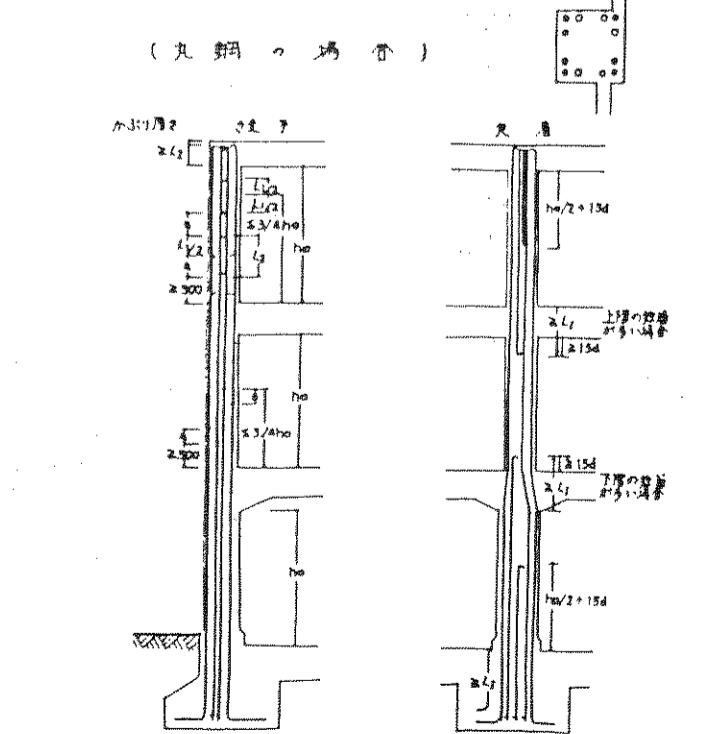
### i. 柱

#### a. 柱筋の種子及び走査 (異形鉄筋の場合)



- (注) 1. 繼子及び底面中心位置は、はり上端が 3500mm から 3/4ha (ha は柱の角の高さ) 以下とする。  
2. a は、5-d による。  
3. 柱へ回すにあら主筋 (右回の) の印で、東面縦子及び西面縦子の柱頭にワッフル筋 (W-I) 行なう。

#### b. 帯筋の割付け



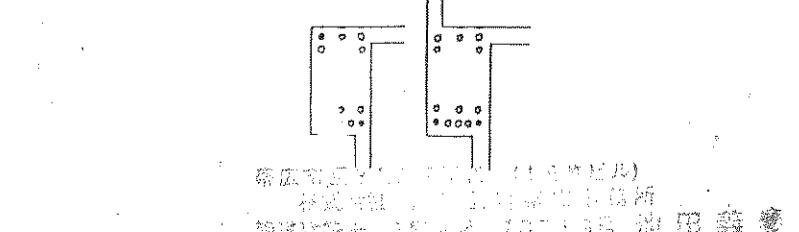
### j. 大根

#### a. 大根筋の種子及び走査

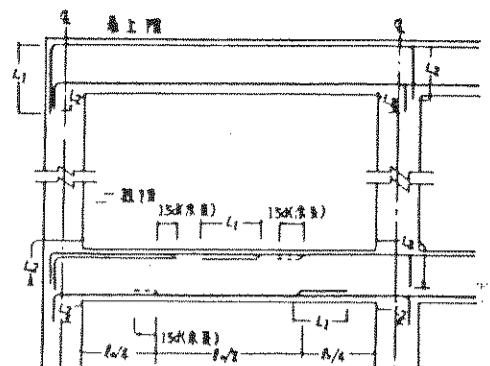
- 柱子及び底面中心位置は下記による。  
上端筋:  $\phi 16 \text{ mm}$  以下  $\phi 16 \text{ mm}$  /2 以内  
下端筋:  $\phi 16 \text{ mm}$  以下  $\phi 16 \text{ mm}$  /4 以内
- 柱子長さは、L/3 とし、尺用表に記載する赤表は、下端以降 L/3 とする。
- 梁筋で、柱子より引込まれることのできない場合は、柱内に走査する。  
前保肉と走査する場合の下記による。
- 梁筋を柱内に走査する場合は、柱中軸を取めてから梁に走査する。
- 梁筋にハンチとワッフル筋の場合は、横筋は折れ筋、波筋は力行筋は 1:4 とする。
- 複数の筋は、柱筋と承認を受けて、手筋によることとする。

- 0.100 の溝筋は右回による。
- 0.100 の溝筋は、筋筋を柱内に走査する。

柱筋の走査筋の溝筋は、柱筋の走査筋の溝筋に接する。

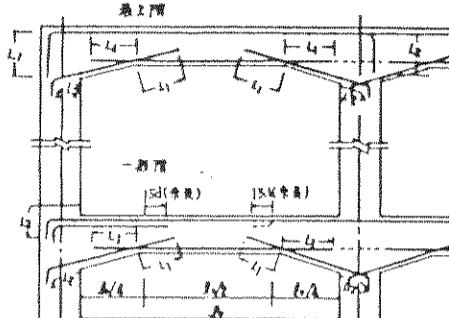


(2) (異形鉄筋の場合)  
ハンチのない場合



(注) 1. (1)~(7)で示した鉄筋には、フックを付ける。  
2. □印は、鉤付位置を示す。  
3. ▲印は、余長。

ハンチのある場合



(注) 1. ハンチ沿いの外筋下筋筋は界割として引通し。  
2. 鉄筋の丸頭の筋下筋筋が接続するときは、  
3. つり上げに引通しとめてこ。  
4. (1)~(7)で示した鉄筋には、フックを付ける。  
5. 中央筋の筋筋接続は右筋によう。

(3) (丸鉄の場合)

ハンチのない場合

筋手足が奥筋長さは、すべてしとし、余長は  
15dとする。

ハンチのある場合

筋手足が奥筋長さは、すべてしとし、余長は  
15dとする。

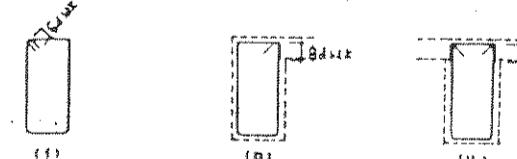
b. あばら筋・腹筋及び柱上筋

あばら筋

(1) あばら筋は付けるよ。

(2) あばら筋底面の付ける位置

(3) 筋は下筋図の(1)とする。ただし、上筋の場合は(口)、下筋の場合は(口)又は(1)とすることができる



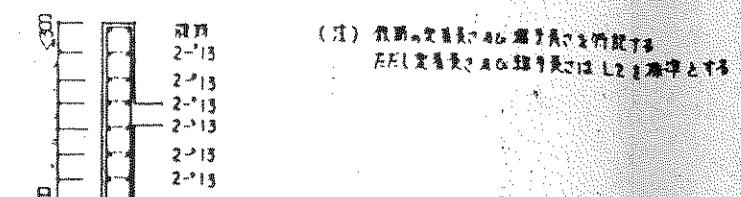
(注) フックの位置は、(1)の場合は底面とし、(2)の場合は上部では直角かつ側  
丁筋手足を交叉とする。

(3) 腹筋及び柱上筋

一般の付け方

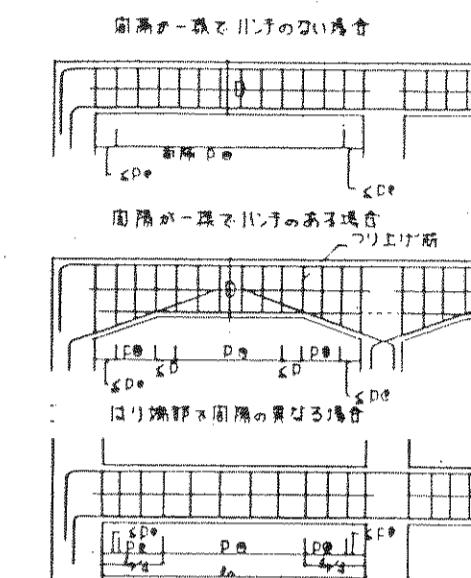
600<0<900 腹筋 2-10  
900<0<1200 2-10  
1200<0<1500 2-10  
腹筋付ける筋  
筋手足

(口) 外ばかり



(注) 付筋の外筋である筋筋は、L2を基準とする。

(4) あばら筋の付け方



(注) つり上げ筋は、一般のあばら筋より、1サイズ大きい筋筋は  
筋筋のものと交差ねねるものとする。  
あばら筋は、底筋筋が50mm位置から割り引ける。

8. 柱中はり

(1) 柱中はり筋の取扱い方

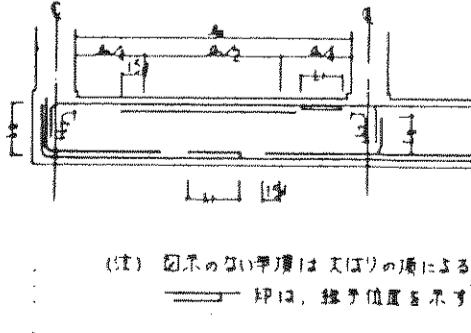
(1) 地盤基礎で柱中はりに直接支つく場合は支柱の頂による  
(2) 上筋主筋の支点は、やむを得ない場合、上筋とすることができる

(2) 異形筋筋で柱中はりの場合は



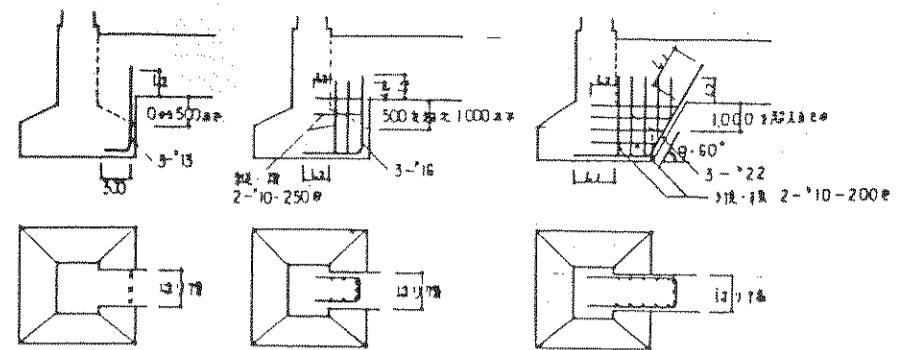
(注) 固定しない場合は、支柱の頂による  
□印は、柱中はり位置を示す  
△印は、余長を示す

(3) 異形筋筋で支柱基礎及び柱の場合は



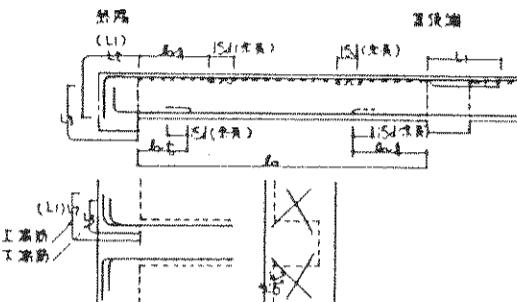
(注) 固定しない場合は、支柱の頂による  
□印は、柱中はり位置を示す

(b) 基礎構造の種類



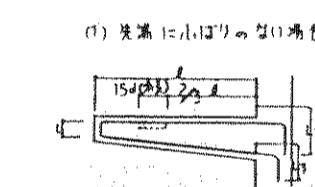
9. 小ばかり及び片持ばかり

(a) 小ばかり



(注) 1. 固定しない場合は、支柱の頂による  
2. 基準になる筋筋の付すみ筋筋は、支柱内に斜めに交差する  
3. □印は、柱中はり位置を示す  
△印は、余長を示す  
△印は、支柱位置を示す

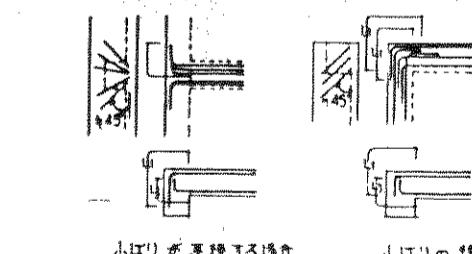
(b) 片持ばかり



(1) 支柱に片持ばかりの場合は

(注) 固定しない場合は、支柱の頂による  
□印は、余長を示す  
先端の前筋が柱は、柱底よりかぶり厚さを算いた大きさとする  
はり筋を引通さなければ、柱底筋に支点する。REI柱に取付く場合は、  
全筋引通さる場合も、上筋筋は、2本以上に支点する

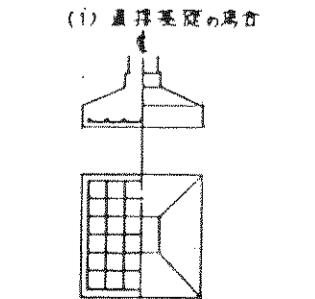
支柱に小ばかりの場合は



(注) 固定しない場合は、支柱の頂による  
上筋筋は、支柱内に斜めに交差する

10. 基礎

(a) 基礎の配筋



(1) 直接基礎の場合は

0-0柱頭筋

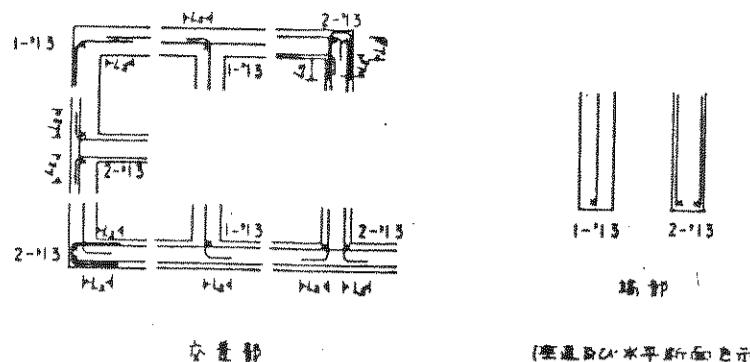
△印は、柱頭筋位置を示す

△印は、余長を示す

△印は、柱頭筋位置を示す

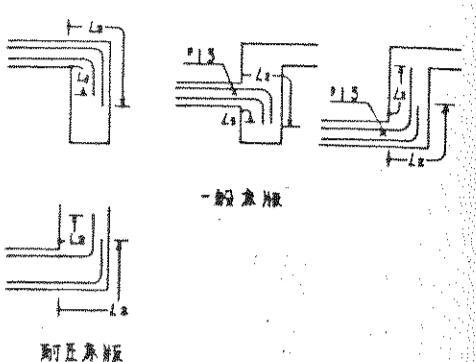
△印は、余長を示す

(e) 安全部及び端部の配筋



12 未版

- (a) 底筋の総長及び定着  
 (1) 総長とは、L2とする。  
 (2) 安全部及び端部の配筋は下記による。  
 (3) 総長よりとれない場合は底筋などを複数して添付することができる。  
 ただし、片面添付の場合は10d、両面では5dを標準とする。  
 なお、dは鉄筋の公称直徑とする。



(f) コンクリートアローク周辺

一般基準

- (1) 鉄筋の垂れ筋及び起筋の長さは下記に従る。  
 鉄筋は構造上に重要とする。

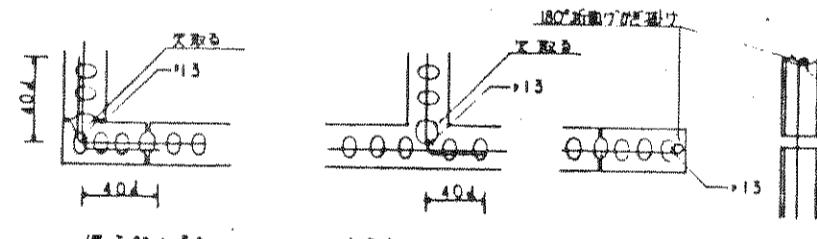
適用箇所	垂れ筋の長さ	起筋の長さ
一般部分の配筋	25d	25d
鉛直筋面の配筋	40d	40d
アロークベイ	40d	40d

- (2) 鉄筋は構造上に重要とする。定着の長さが得られない場合は、その上に溝筋にて補強する。  
 (3) 主筋に縦手を設けてはならない。ただし、滑降長さ5d（または鉄筋の半径）以上の両面アローク境界を行なう場合は、縦手を許すことができる。  
 (4) 鋼筋をもう入せる部分には溝筋用T字型を使用し、複数鉄筋には複数の鉄筋に鉄筋を繋結する。  
 (5) 同位切型柱: 71-1-70-7 梱み高さは一般柱型では高100mm場合12倍半幅150mmである。  
 17倍とあるが、その上は下に同じく鉄筋T字型を設ける。壁面配筋は6倍高さ10倍400mm。  
 (6) 鉄筋は構造上に重要とする。

壁面配筋は拘束化限界下限を標準とする。

鉄筋	拘束筋
10φ 400	10φ 400

安全部、端部、用口部の配筋

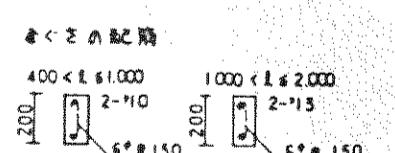


まくさ

まくさは鉄筋コアリートとし下記による。

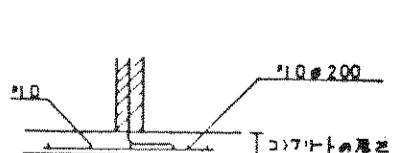


一般の場合　用口部が鉄筋T字型の場合は下記による。

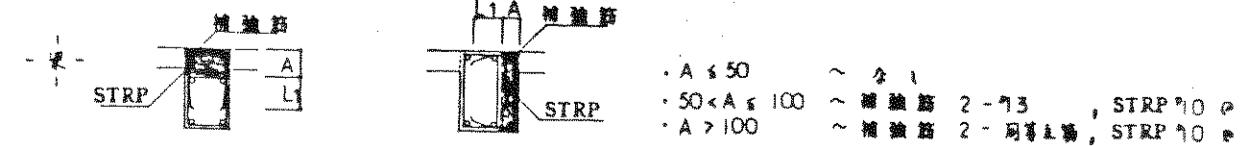


まくさの場合は、T字型と同様とする。  
 L1はかぶり厚さと除いた長さとする。

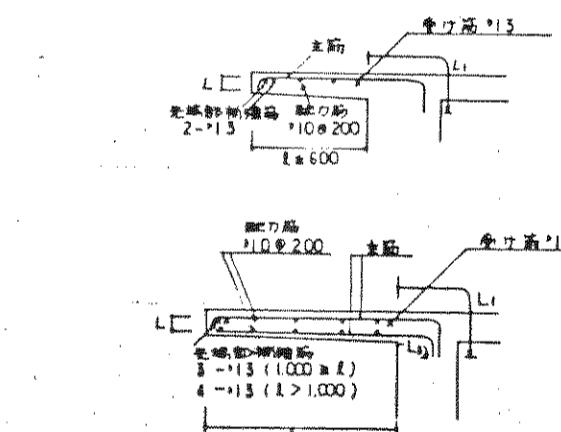
無筋の上部コンクリートにかかる場合の補強



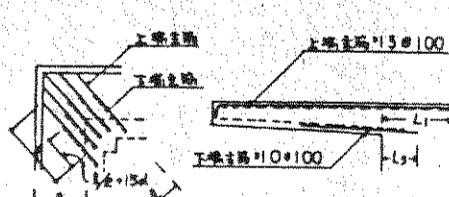
・梁・柱の増打部の補強



(c) 片持ちスラブの先端部補強

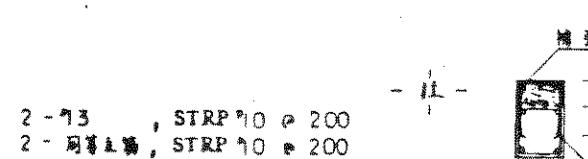
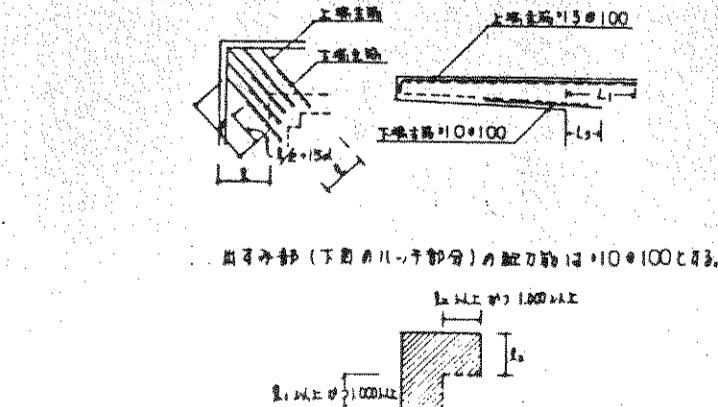


(d) 先端部のひびき部補強



直角部(下部ルート部分)の配筋量は10φ 100とする。

(e) 先端部の折曲げ長さは、底板厚さよりかぶりをもとにした長さとする。



・梁・柱の増打部の補強

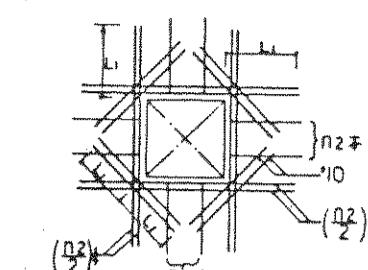


・梁・柱の増打部の補強



(e) 底版剛口部の補強

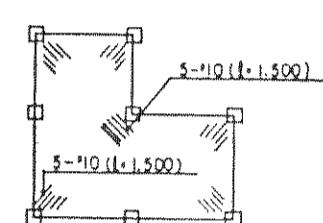
- (1) 底版剛口の断面が600mm以下の場合は下図により剛口によって切入された鉄筋と同量の鉄筋で剛口を拘束し、ぐう頭筋は斜め方向に2-10 (L=2L1)を上下筋の内側に配筋する。  
 (2) 剛口剛口の嵌入部が向かいの配筋剛口以下で、鉄筋と縦や横に直角であることより、剛口部を避けて鉄筋できる場合は拘束を省略することができる。



(f) その他の補強

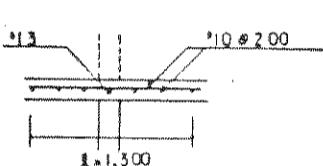
屋根底版

屋根底版の出っ手及び入り手部分には下図により、補強筋を上端部の下側に配筋する。



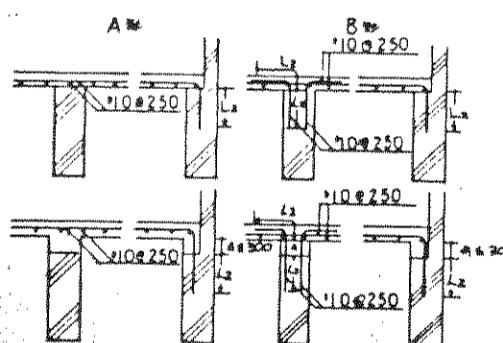
壁つき底版

木版に上端筋がない、壁についている場合には下図の補強筋を入れる。



土間コンクリート

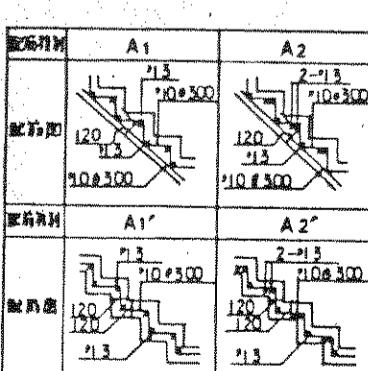
土間コンクリートに補強筋を入れる場合は下図により形は拘束による。



(コンクリートを打ち扱わない場合) (コンクリートを打継ぐ場合)

(a) 片持ち底版

A脚・A'脚基準配筋



(c) 内体開戸の場合

・A < 50 ～ なし  
 50 < A < 100 ～ 構造筋 2(4)-713, HOOP 10φ 150  
 A > 100 ～ 構造筋 2(4)-716, HOOP 10φ 150

縮尺

株式会社 国田設計

14 装置底孔の補強

- (a) 装置底孔補強と基準配筋  
 装置底孔の断面は下記標準配筋により孔の形状寸法及び配筋種別を拘束する。

A形標準配筋 (h=100, 幅幅 400)

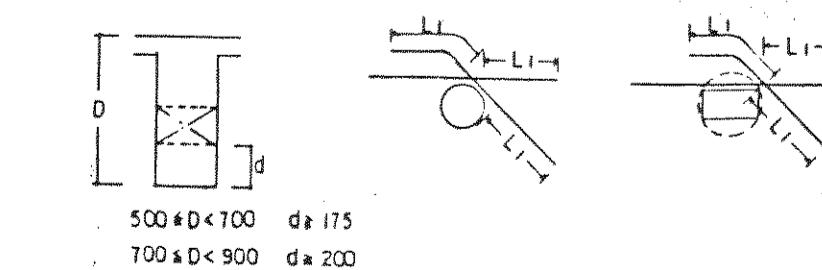
配筋種別	適用範囲	孔筋 領域	配筋
斜め	h=100	斜め	2-2-713 2-2-713 2-2-713 SSTP なし
横	h=100	横	4-2-713 2-2-713 2-2-713 SSTP 3-2-713
縦	h=100	縦	4-2-719 2-2-713 2-2-715 SSTP 4-2-713
多孔底孔の場合	h=2-2-713×n孔		

配筋種別	適用範囲	孔筋 領域	配筋
丸筋 横筋	h=150	丸筋 横筋	2-2-713 2-2-713 2-2-713 SSTP なし
多孔底孔の場合	h=2-2-713×n孔		
斜め	h=150	斜め	4-2-713 2-2-713 2-2-713 SSTP 3-2-713
横	h=150	横	4-2-716 2-2-713 2-2-713 SSTP 4-2-713
縦	h=150	縦	4-2-719 2-2-713 2-2-716 SSTP 4-2-713
多孔底孔の場合	h=2-2-713×n孔		

(b) 植筋等

共通基準

- (1) 乳の柱頭はりせいの1/10以下の場合は、植筋を必要としない。  
 乳の柱頭150以上となる場合は、B形標準配筋とする。  
 (2) 3寸方柱頭はりせいの場合は、外筒骨孔において各底筋配筋を追加する。  
 (3) 乳の上下方筋の位置ははりせいの中心附近とし下記による。  
 (4) 3寸の中心位置は柱及び壁の中心附近とし下記による。  
 (5) 3寸が直立する場合は、その中心周)からは乳の柱頭の平均直徑の1/10以上とする。  
 (6) 植筋筋は直列として主筋の内側とする。  
 (7) 鉄筋の充てん度はL1とする。  
 (8) 鉄筋はあらわ筋とみなす。



新宿市西3丁目2番地 (からやビル)  
 新宿区新宿3丁目2番地 (新宿区役所)  
 新宿区新宿3丁目2番地 (新宿区役所)

## 鉄骨一般事項

### 1 使用材料

- ・鋼材 SS41, S5C41 (規格品)
- ・ボルト HTB F10T ( $\mu=0.45$ , チップ付き), 中ボルト (規格品)
- ・ダッキアート (規格品)

### 2 鉄骨工事

#### a 鋼止め接合

- (1) 塗装の種別 — A種 JISK 5622 1種 (工場間, 現場塗装用)
- (2) 素地 — B種

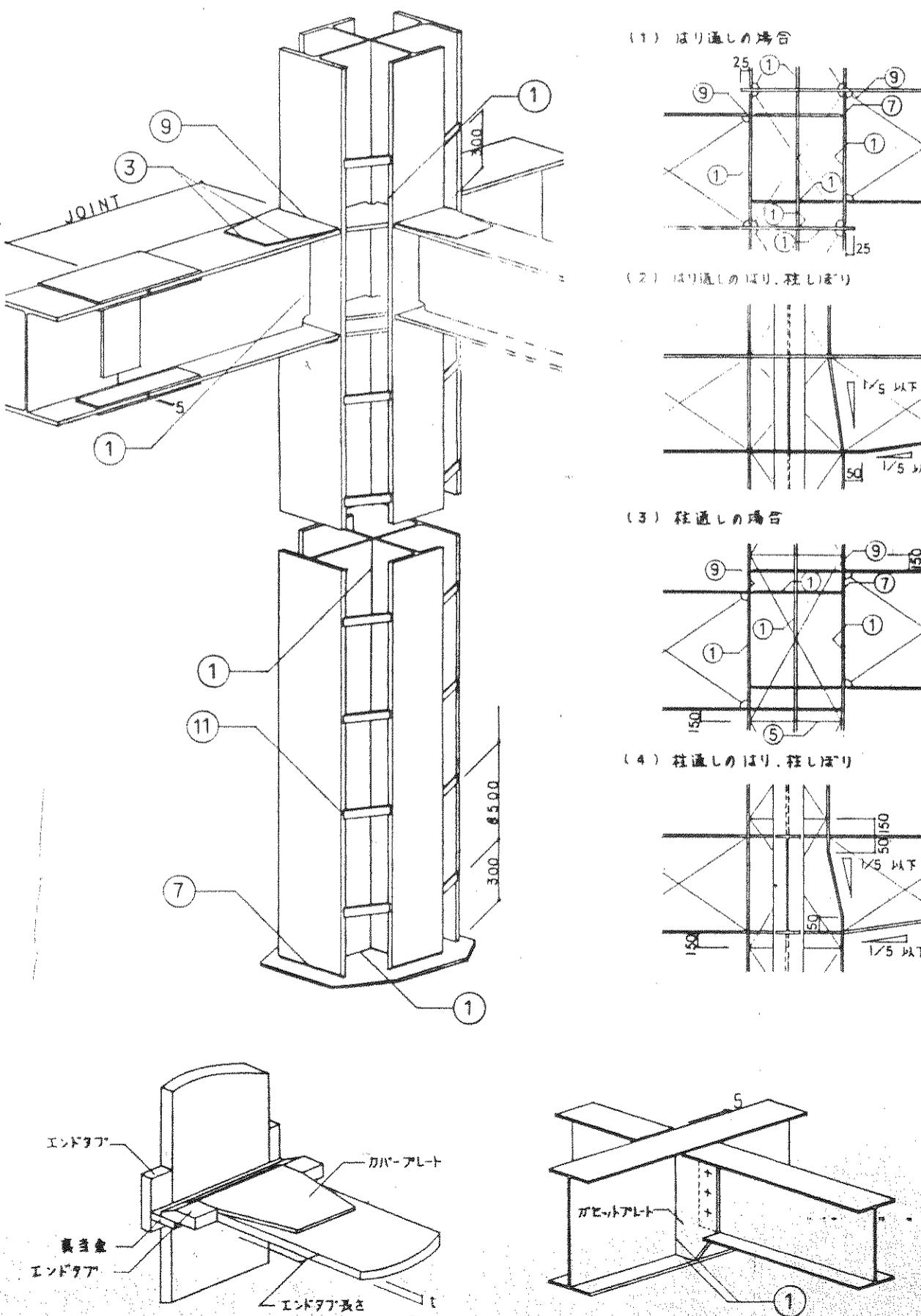
#### b 超音波探傷試験 (受け入検査として第三者機関により試験を行う)

- (1) 柱, 斜柱の交叉部分
- (2) 柱とベースプレート部分

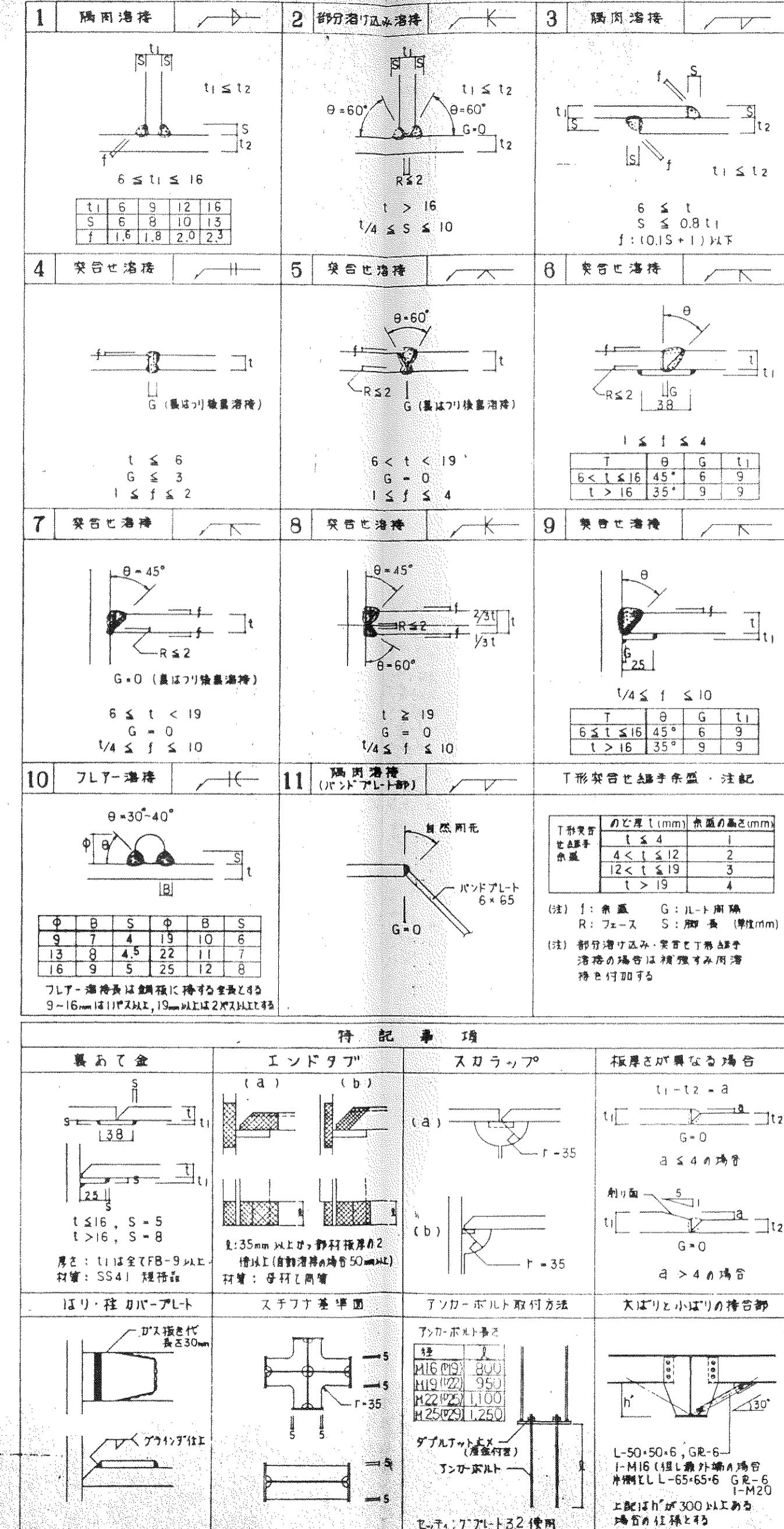
#### c 指定製作工場 — クレード "M" ランク以上が工場採用とする

#### d ボルト記号 + M16, - M20, \* M22

### 3 鉄骨架構標準図



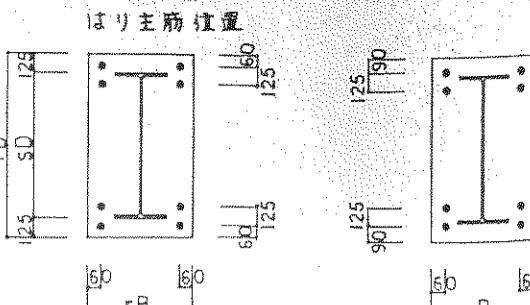
## 4 塗装標準図



## 5 鉄骨鉄筋コンクリートばかり貫通標準

### 鉄筋貫通穴径リスト

鉄筋径	孔 径	鉄筋径	孔 径
D10	16	D22	32
D13	20	D25	36
D16	24	D29	40
D19	28	D32	44

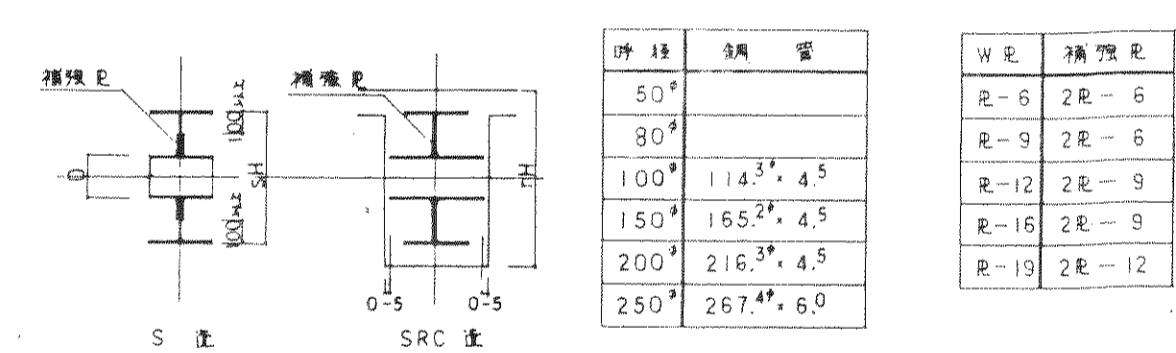
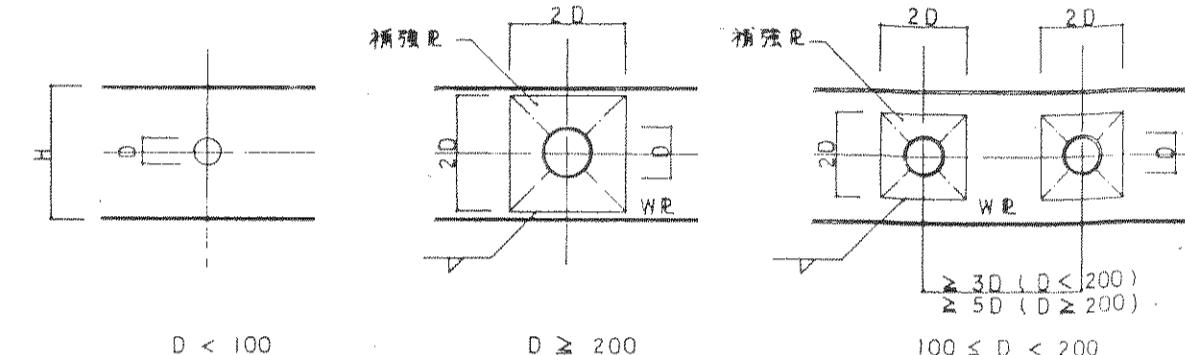


### 柱柱口 HOOP 位置

ビッチ	ハンダキ	ヘリヤキ
M12	50	30
M16	60	40
M20	70	50
M22	80	60
M24	90	70

半寸法は  
鉄骨ばかり底面  
50~100mm程度となる

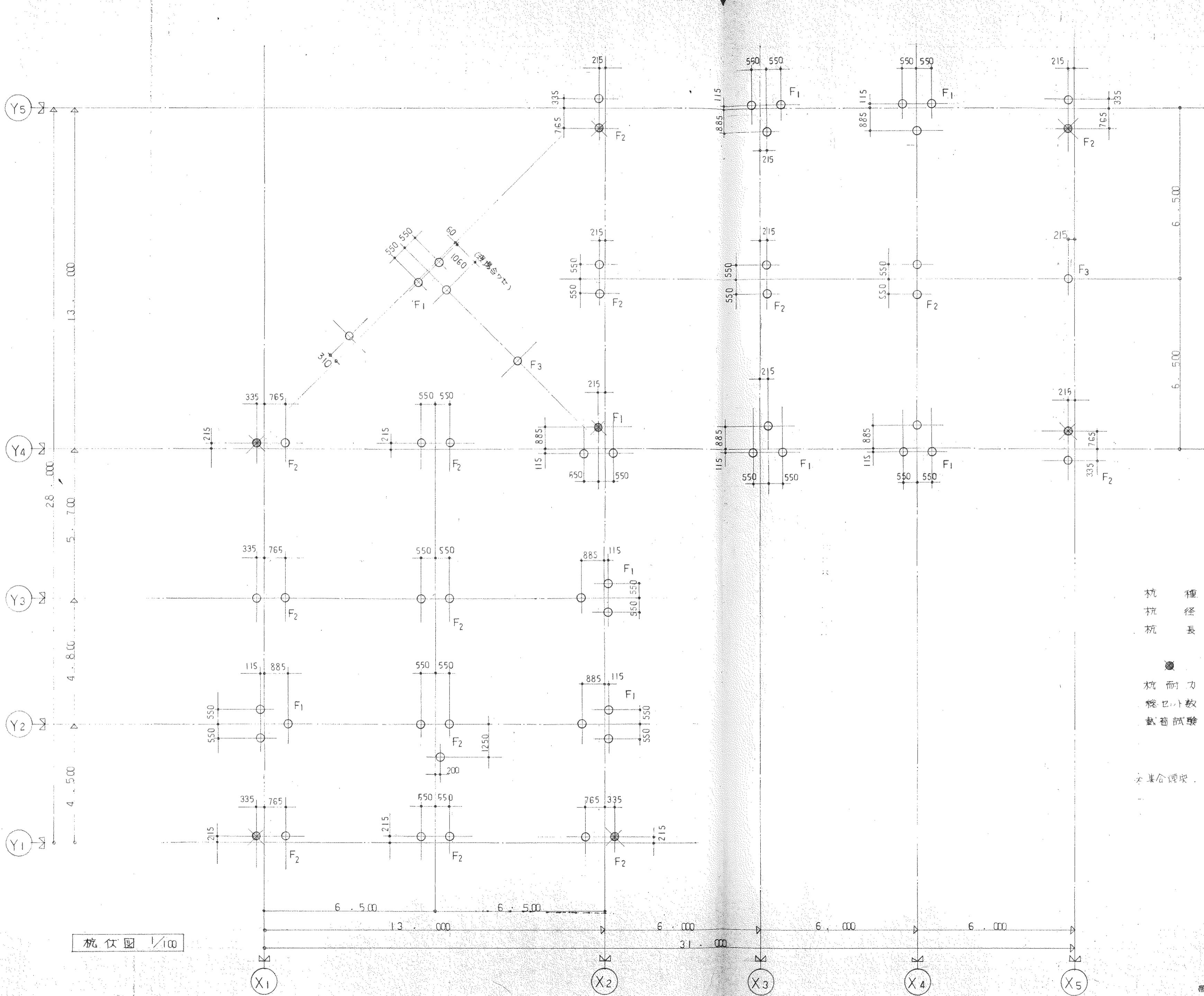
## 6. はり貫通孔強度



(注) はり貫通孔が何箇所も連続する場合は補強トス法等による上記の補強を行なう場合は監督者の指図によよ

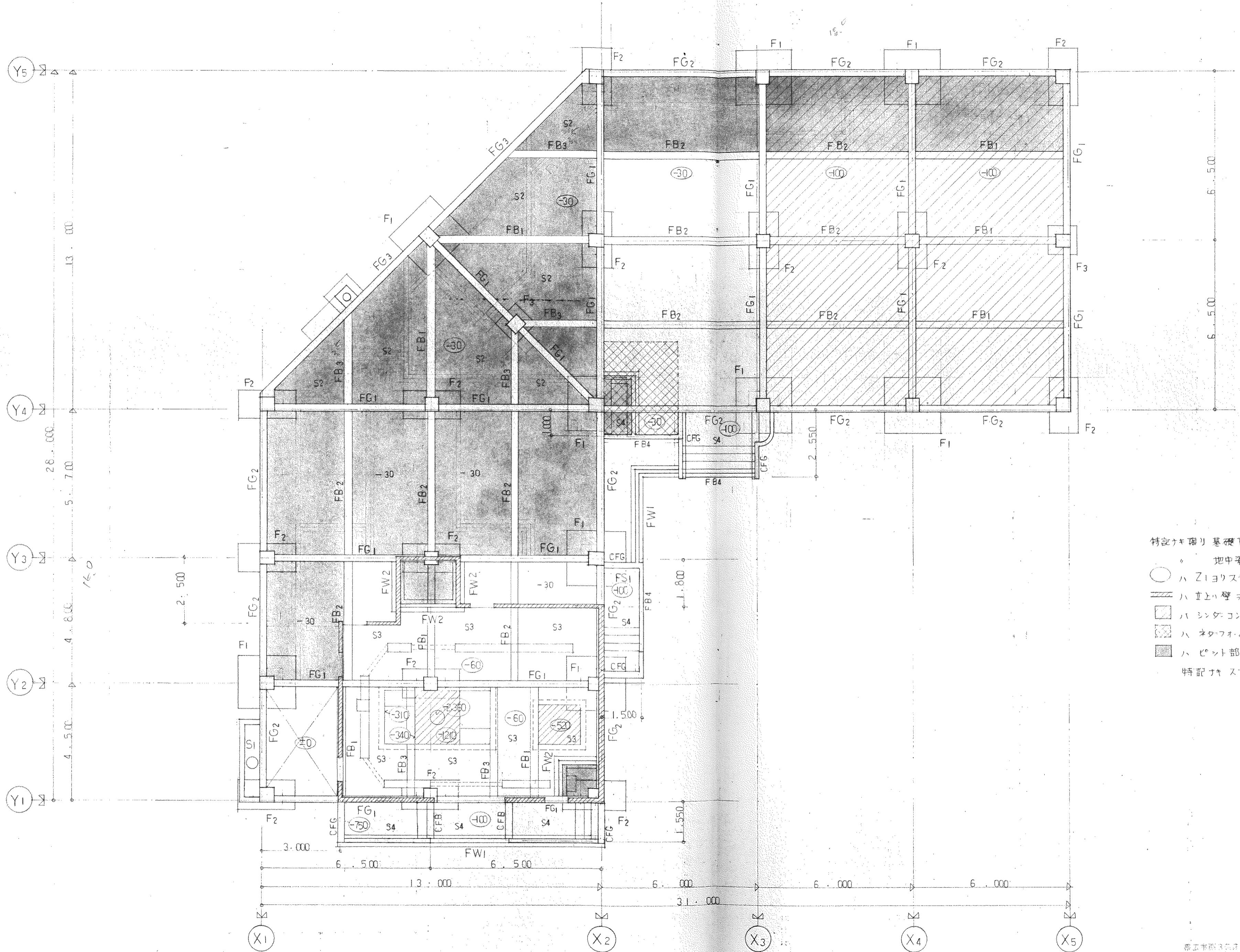
## 7 共通事項

- 直角溶接は鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが3mm以上、40mm以下のものとされ、但しその範囲を越える場合は設計者の指示に従う。
- 溶接標準図は「鉄骨工事技術指針・同解説」日本建築学会に従い、工場溶接を行なう場合に適用する。
- 手溶接及びCO<sub>2</sub>半自動溶接に於いて、裏面で溶接しない場合、裏面から溶接した後に裏面はつりをして裏面から溶接を行なうことを原則とする。
- 板付溶接は溶接が始、終端、隅角部など強度上、工作上問題となり易い箇所は埋めり又、突合せ溶接の場合は必ず裏面はつり側に施工する。
- エンドタブを使用する場合は、母材と同厚とするが、(b)の様に経済的なことを考慮する場合の厚さは、12mm~25mm程度のものを使用する。又、溶接終了後は母材より5mm残して切削し、グラインダー仕上げとする。
- 水平ステチスは、はり端部フランジと同厚以上とし、鋼材の品質も同厚以上とする。
- はり端部カバーブレートは、フランジや200mm以下は厚さ6mmとし、300mm以上は厚さ9mmとする。
- スリーブ管補強は、鋼管補強とSTK41を使用するが、貫通孔が連続の場合は設計者の指図による。
- 鉄筋貫通孔は、ドリル明けとする。
- 柱のバンドアートは、FB-6×65を使用し、ピッチは850とする。
- 根巻きコンクリートの4隅主筋にはワックを付けてトップワーフとし、一般的のワーフより1サイズ大きい鉄筋は同筋筋を2本巻ねじして主筋に溶接する。

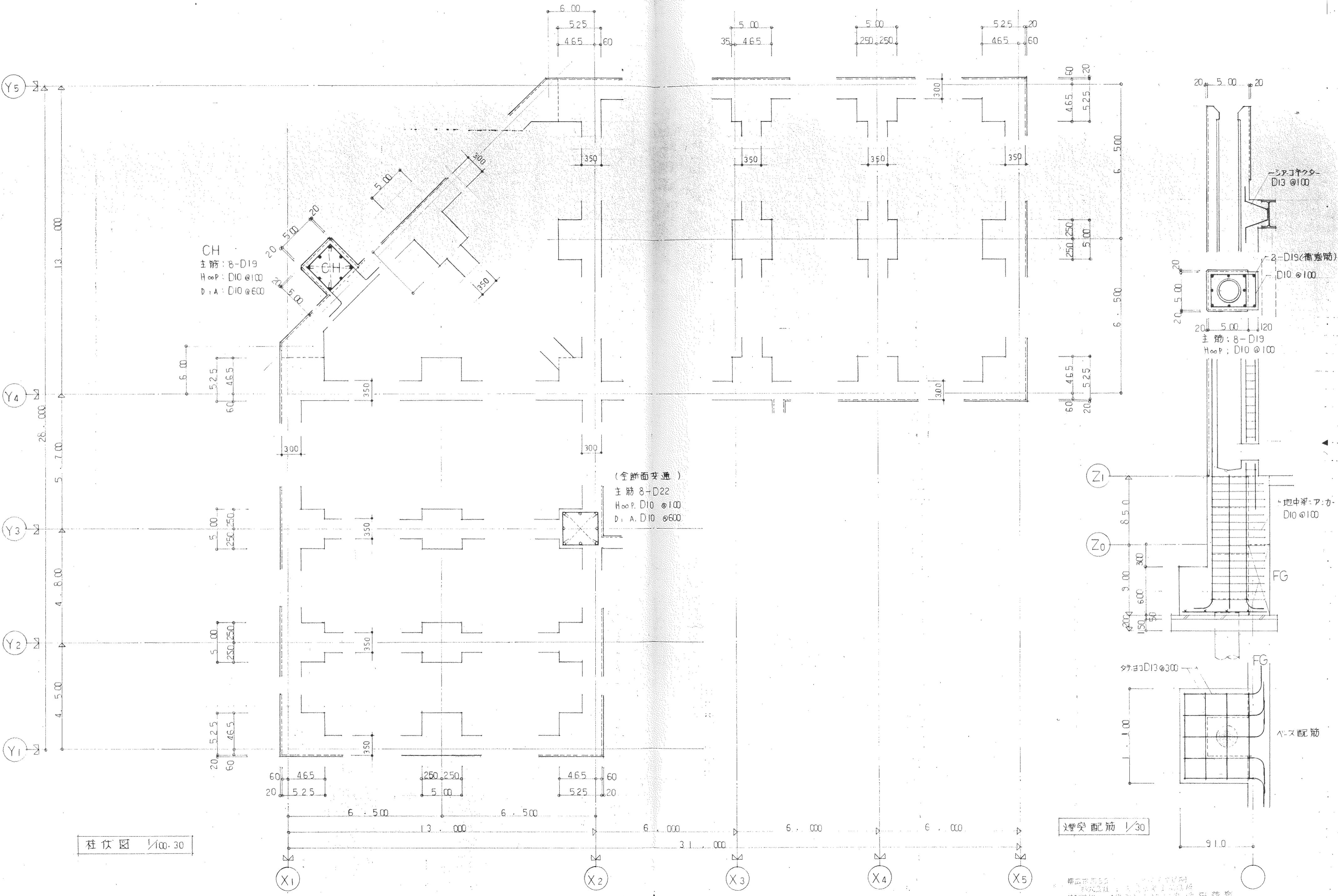


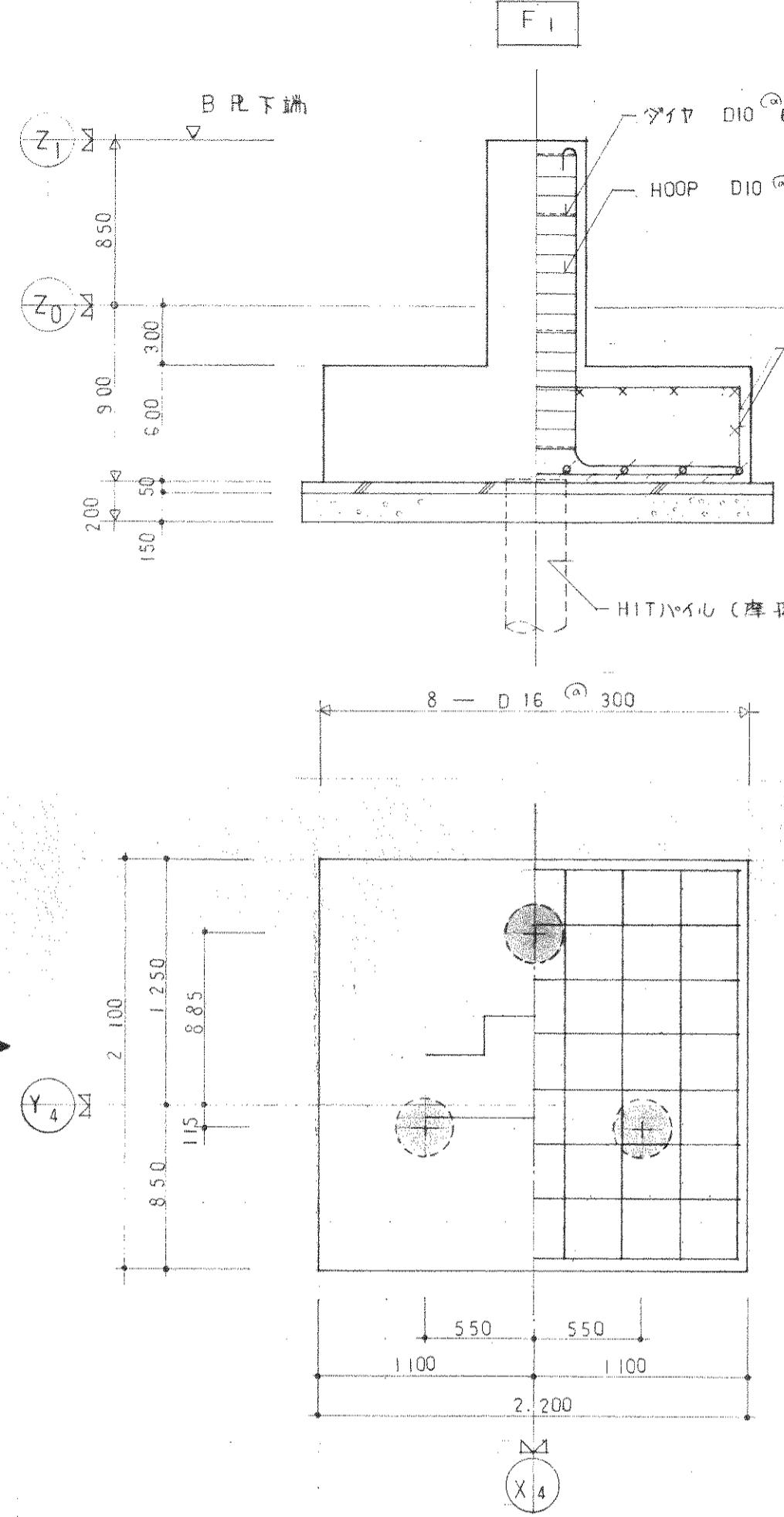
杭種：摩擦杭 (HIT パイル)  
杭径：φ 300～440  
杭長：  
一般杭：L=17.0 M  
試験杭：L=18.0 M  
●：試験杭  
杭耐力：24.57 t/本  
総セイト数：26 セイト ( $F_1(3) \times 9 + F_2(2) \times 14 + F_3(1)$ )  
載荷試験：載荷試験 1 回実行

文書合煙灰，機械基礎各一本 打込三。



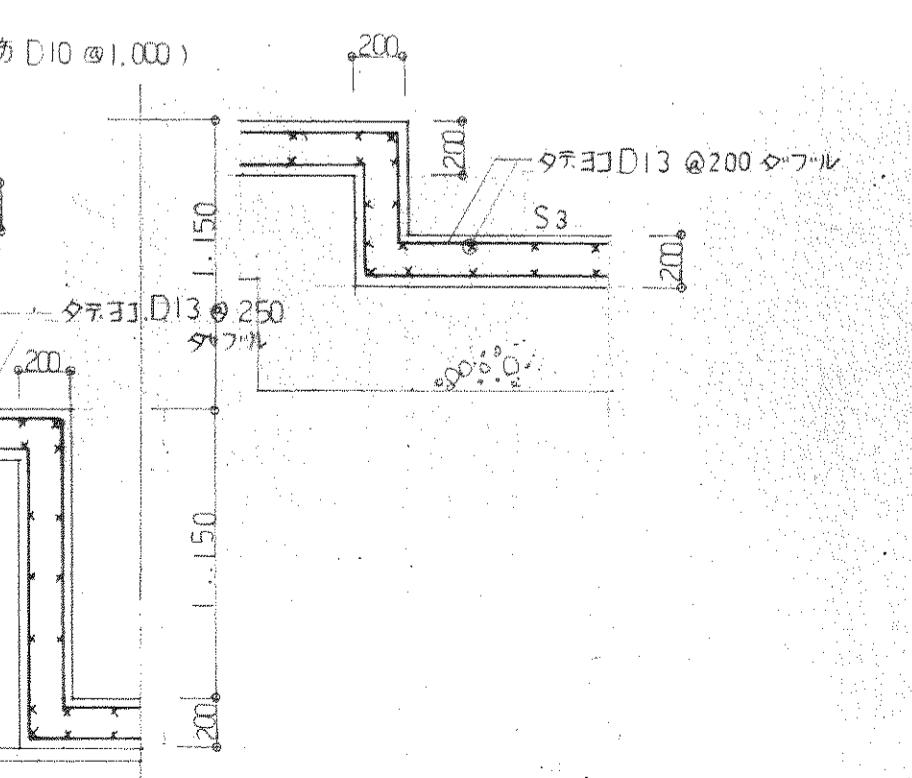
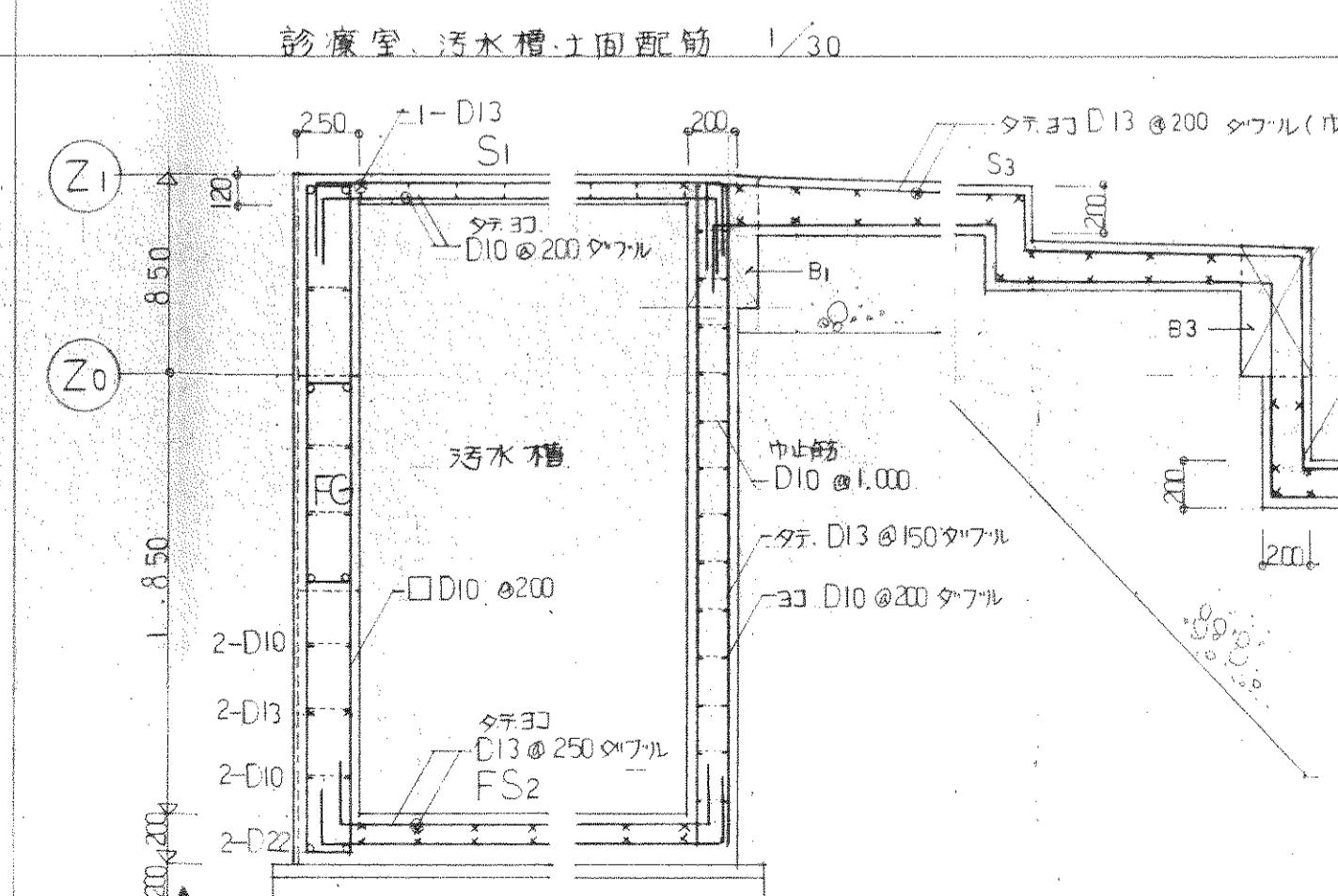
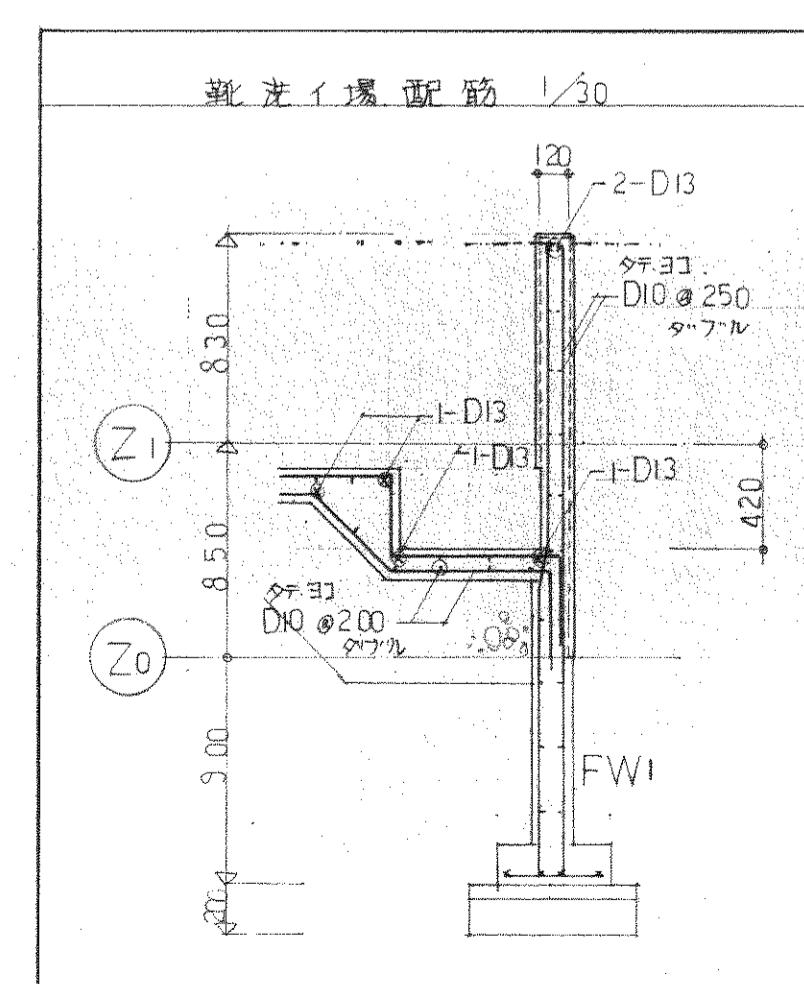
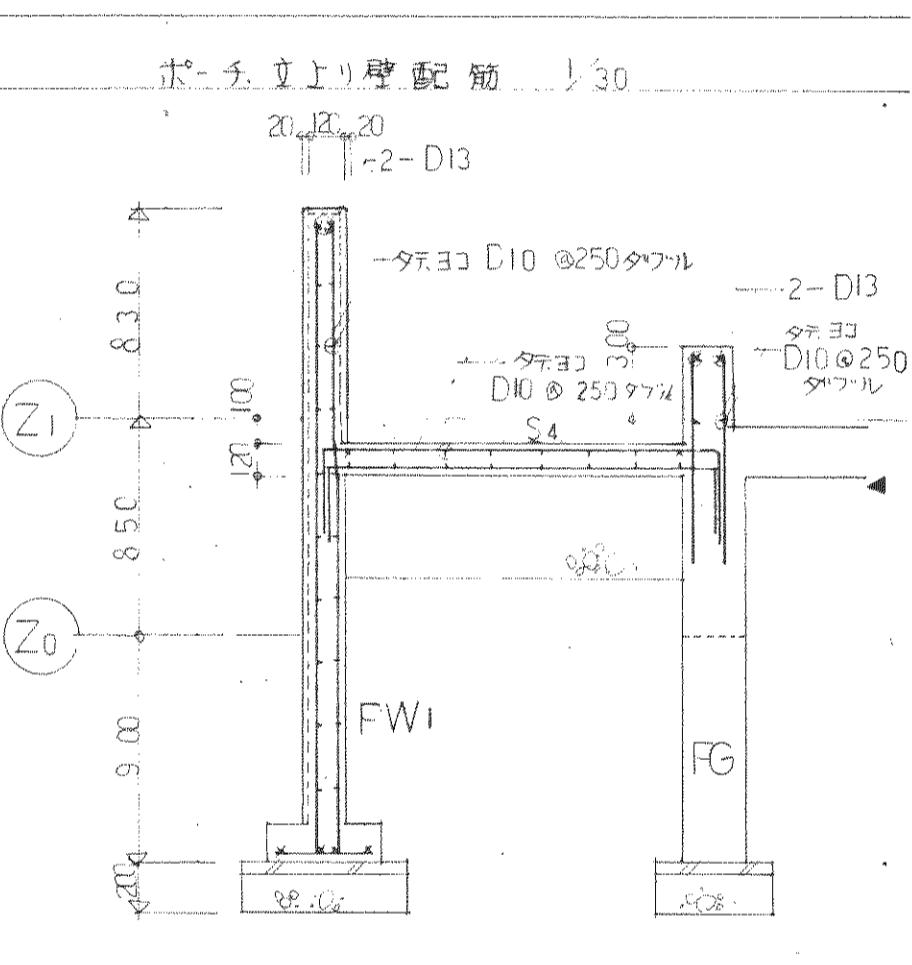
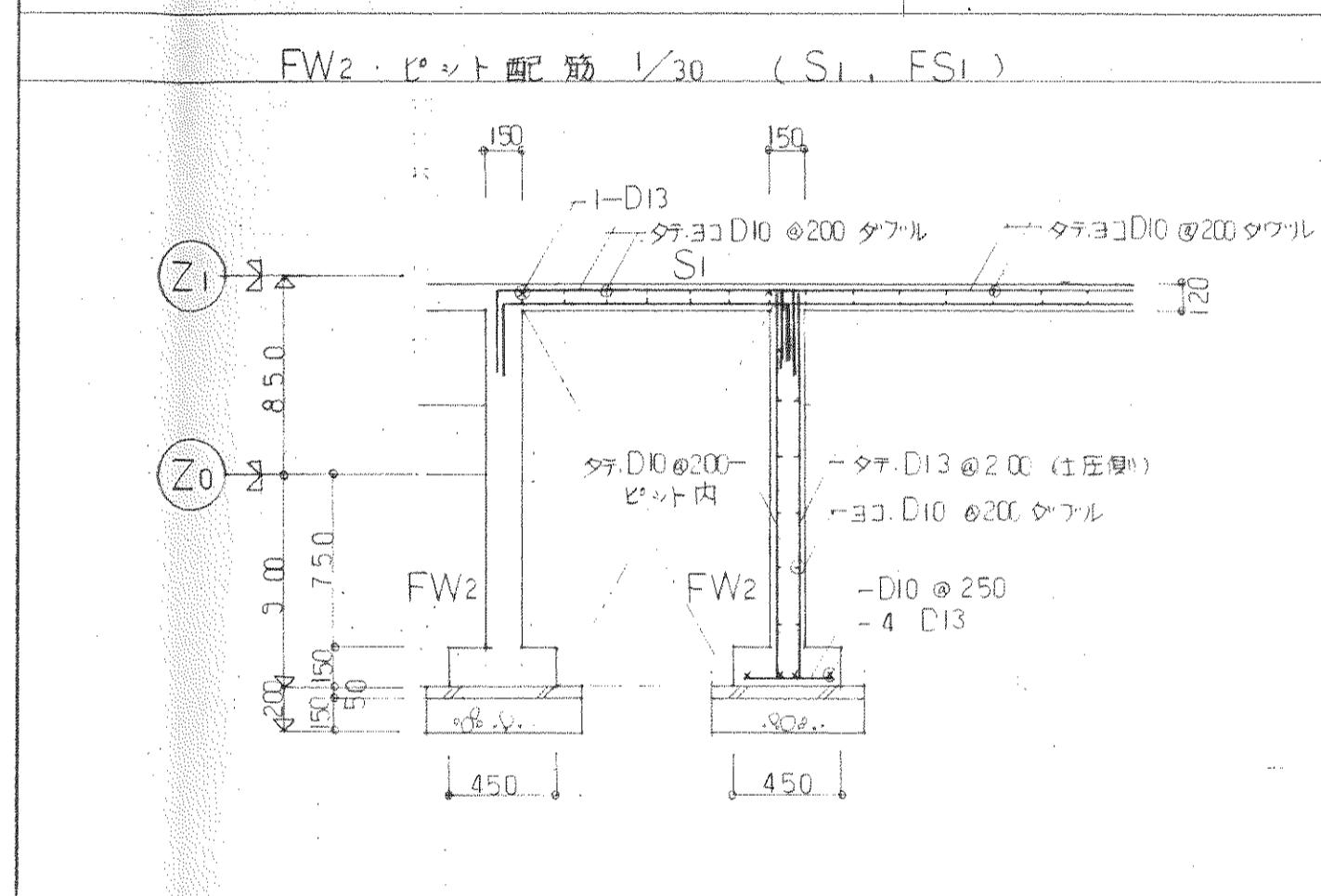
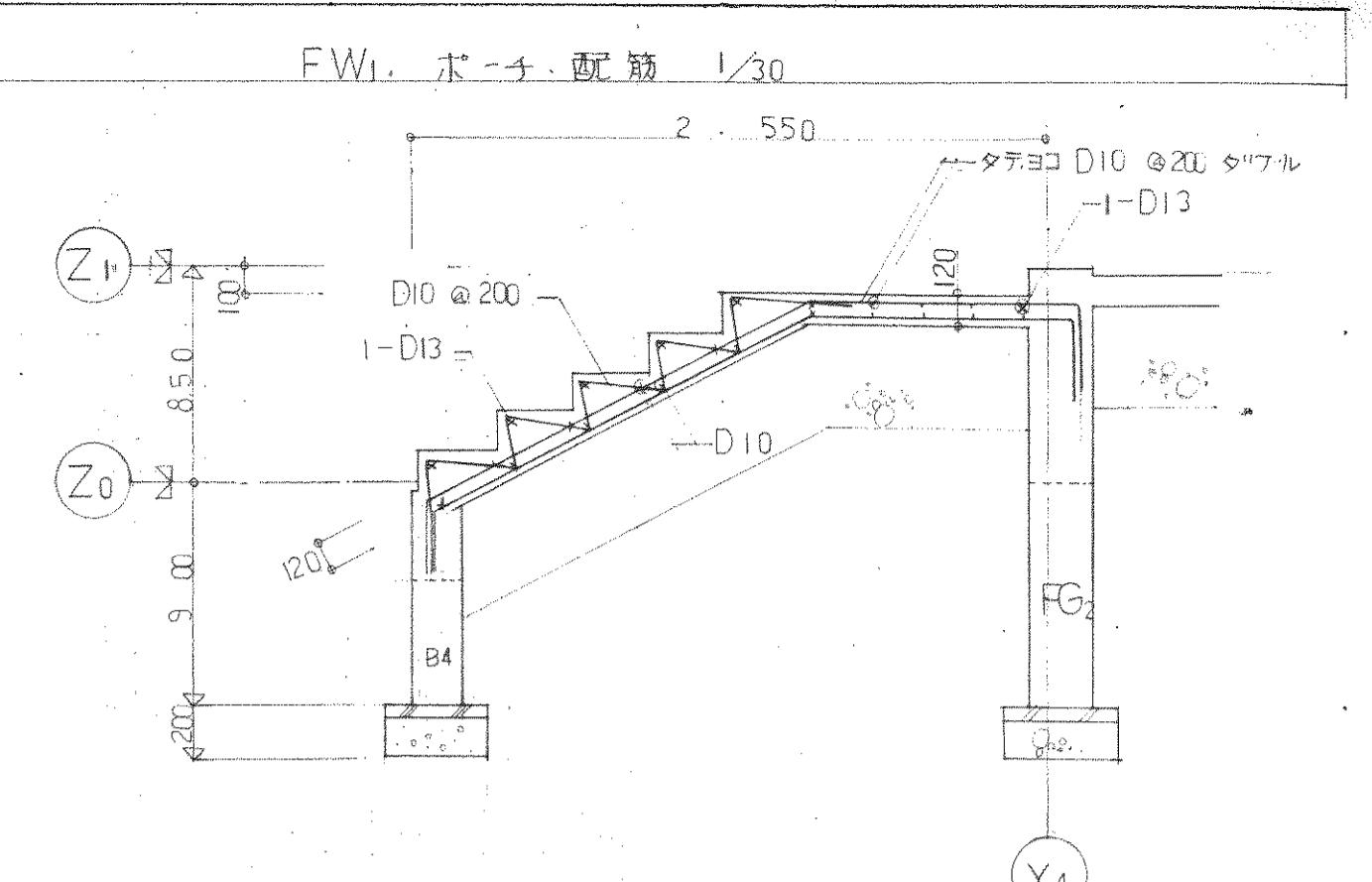
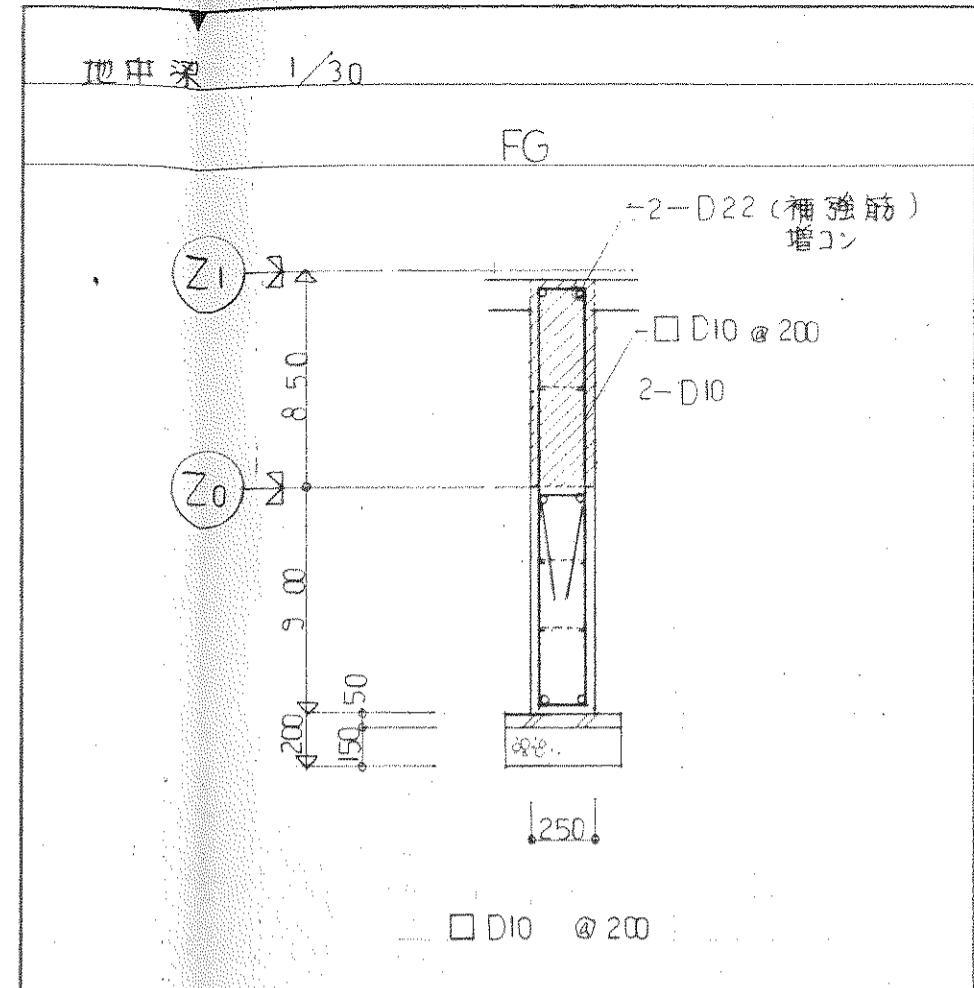
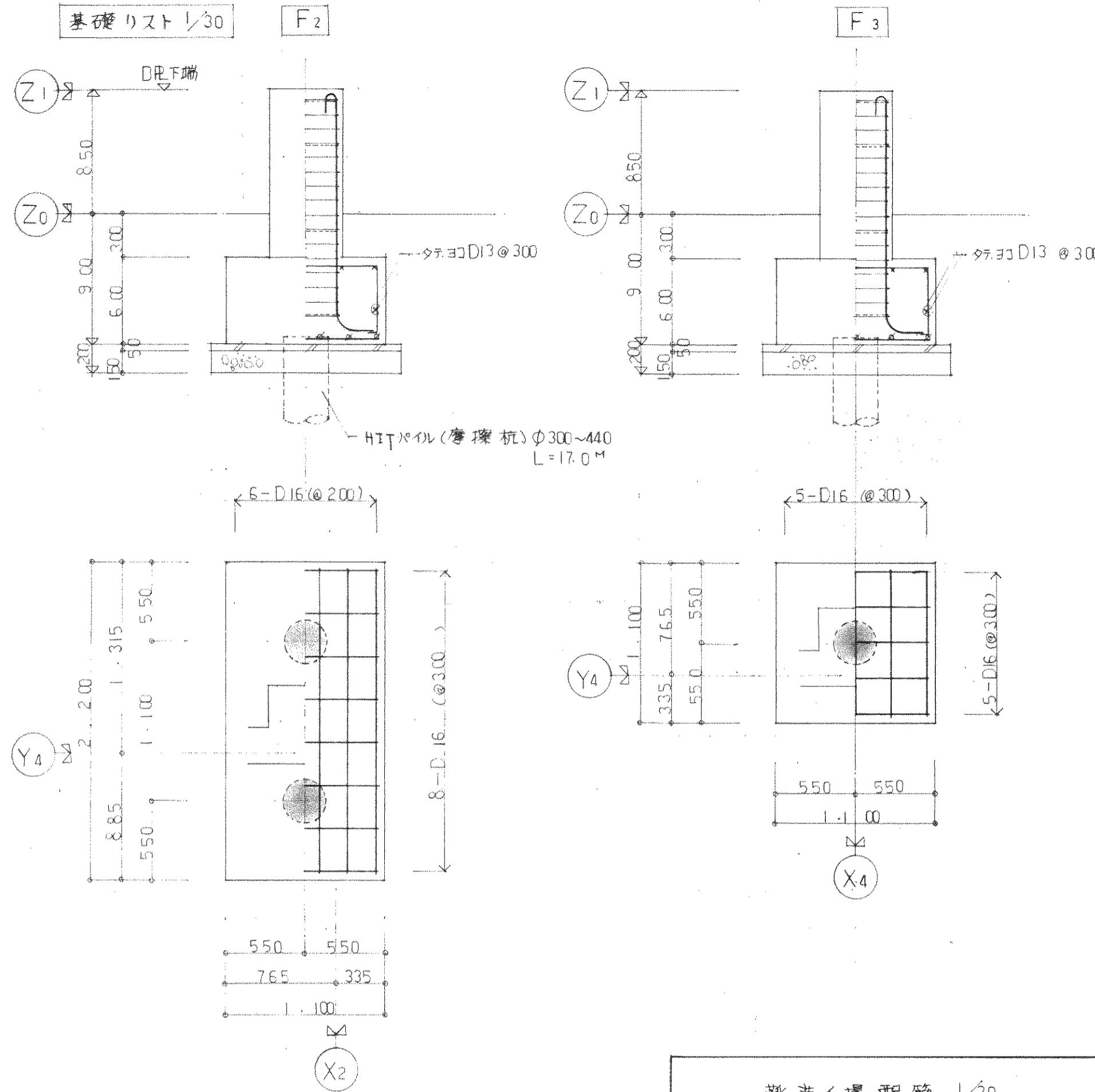
特記ナキ限り基礎下端ハ Z0 - 900 トスル  
 ハ 地中深下端ハ Z0 - 900 トスル  
 ハ Z1ヨリスラブ上 端面ノレベルヲネス  
 ハ 互上小壁ヲネス Z1 + 300  
 ハ シンタコンクリートヲネス  
 ハ ネタフォームφ80 マネス  
 ハ ピント部分マネス  
 特記ナキスラブハ S1 トスル

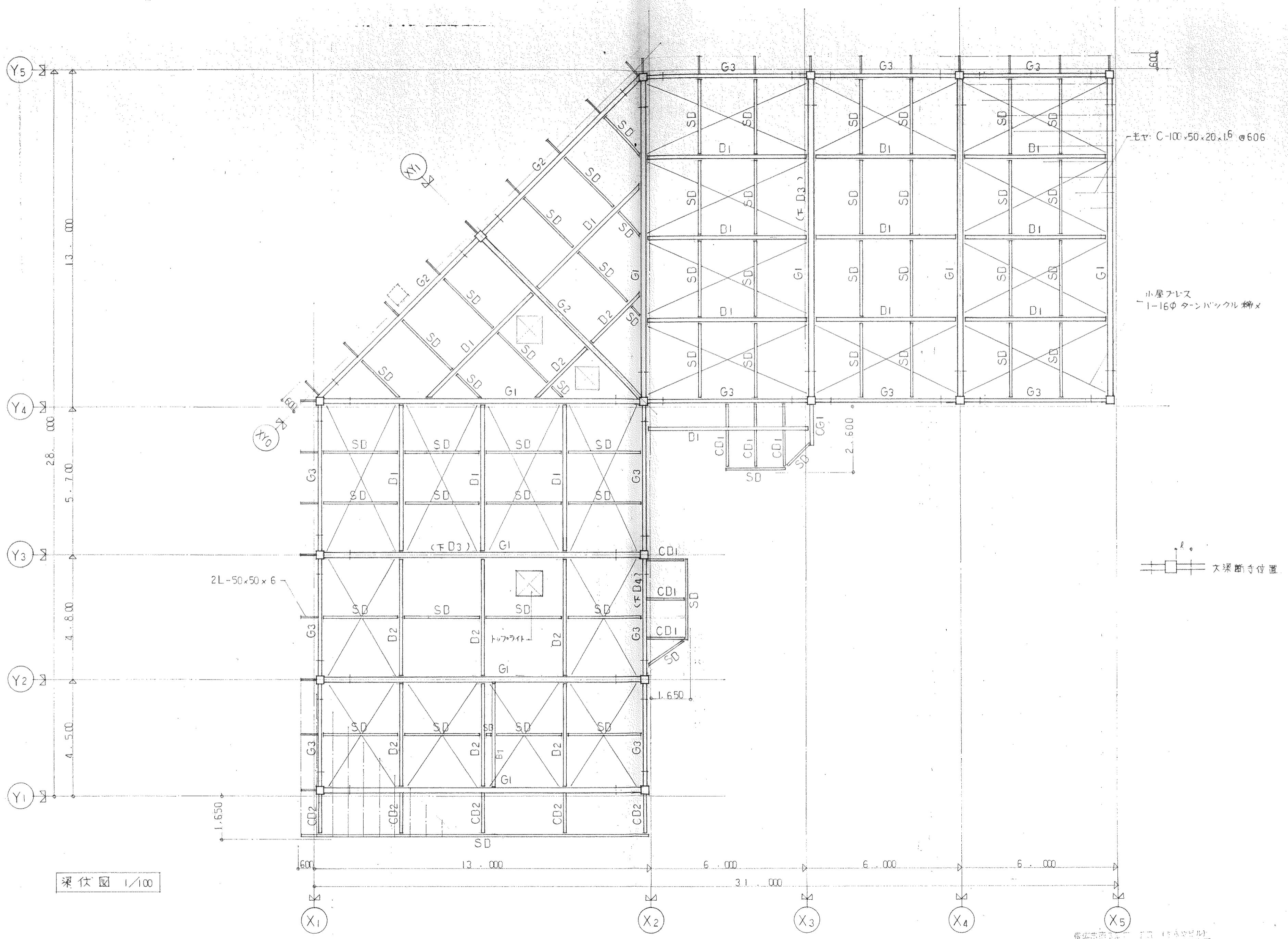


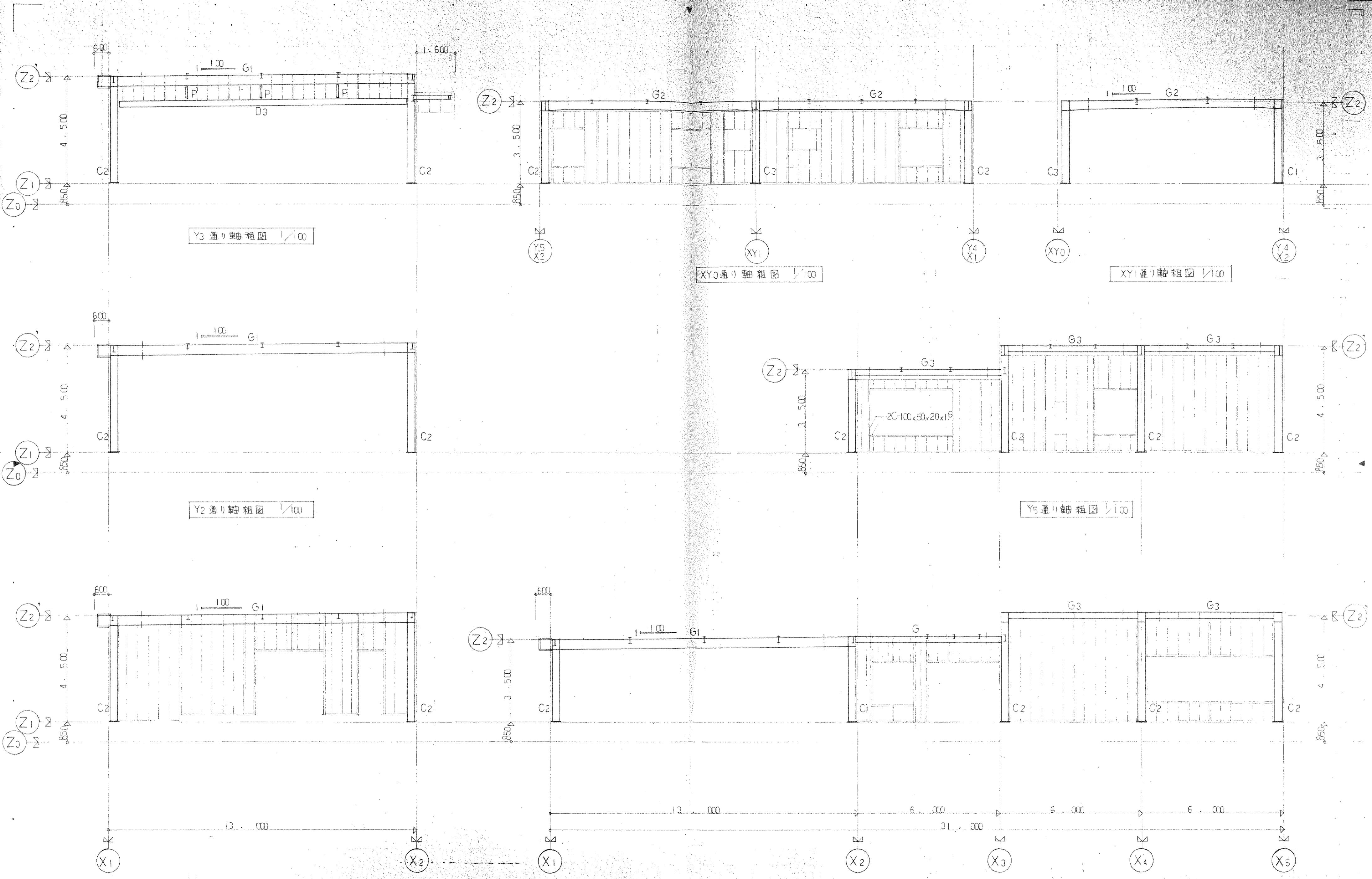


記号	FG1		FG2		FG3	
位置	E	C	全断面共通		E	C
断面						
B x D	350 x 900		300 x 900		300 x 900	
主前	上 3 - D22	下 3 - D22	2 - D22	3 - D22	5 - D22	
STRP	D10 @ 200					
備考	腹筋 4-D10・端柱×D10					
記号	FB1		FB2		FB3	
位置	E	C	E	C	全断面共通	
断面						
B x D	300 x 500		300 x 500		300 x 500	200 x 500
主前	上 2 - D22	下 2 - D22	3 - D22	2 - D22	2 - D22	2 - D19
STRP	D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200	D10 @ 250
備考						
記号	CFB		CFG		全断面共通	
位置	全断面共通		全断面共通		全断面共通	
断面						
B x D	250 x 500		250 x 500			
主前	上 3 - D19	下 3 - D19	3 - D22			
STRP	D10 @ 250					
備考	腹筋 4-D10・端柱×D10					

配筋種別	短柱方向		長柱方向			
	中央部		中央部		両端	
	端部	中央	全域	端部	中央	全域
S1	D10, 13, @ 200	D10 @ 200	D10 @ 300	D10 @ 250	D10 @ 250	D10 @ 300
	D10 @ 400		D10 @ 300	D10 @ 500		D10 @ 300
S2	D10 @ 200		D10 @ 200			
S3	D13 @ 200		D13 @ 200			
S4	D10 @ 250		D10 @ 250			







CORD NO.

SHEET NO. 311

TITLE

浦郷町農業共済組合庁舎新築工事 設計図

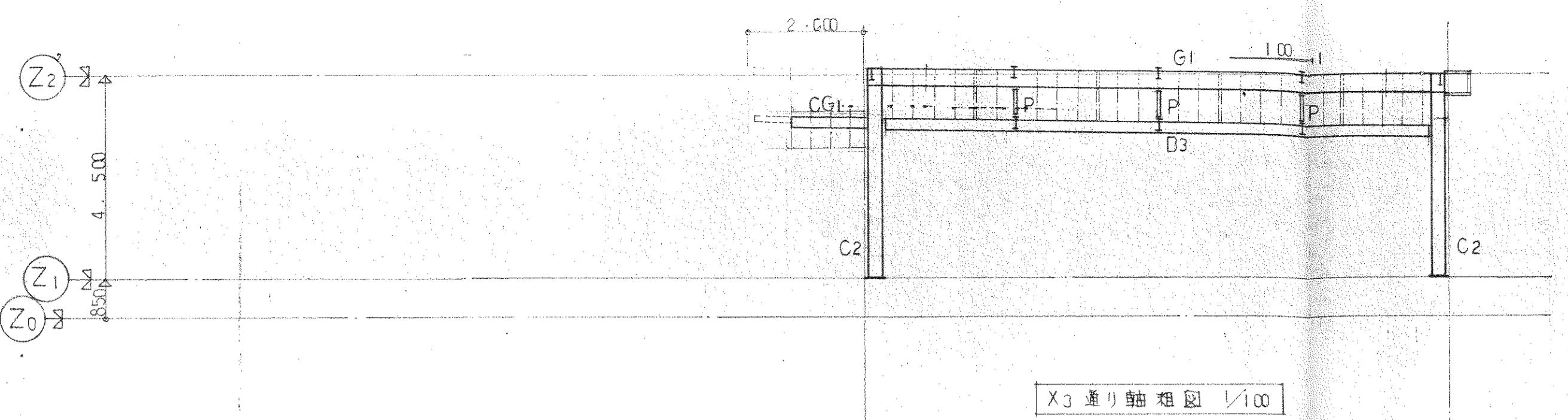
軸粗図

縮尺 1/100

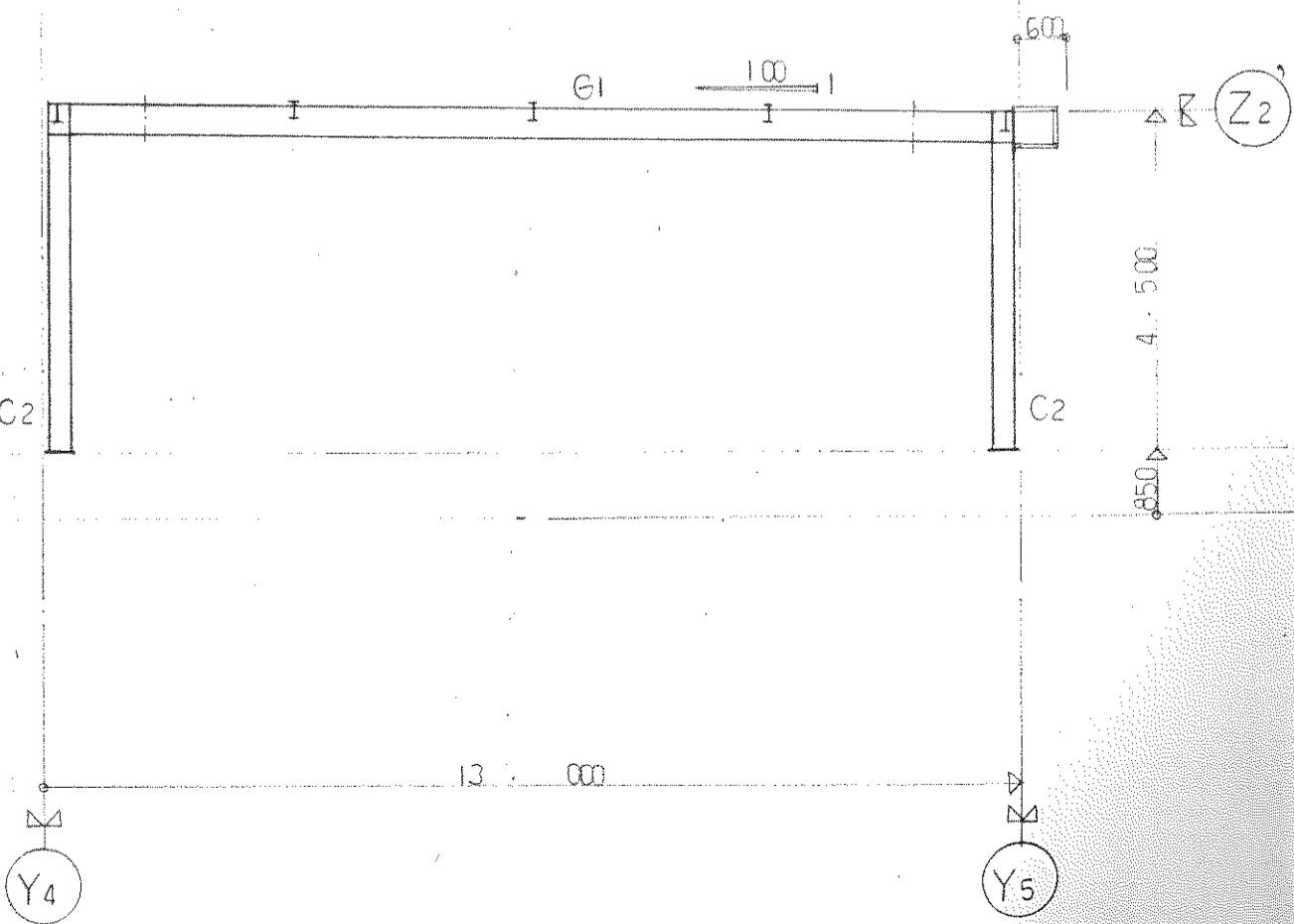
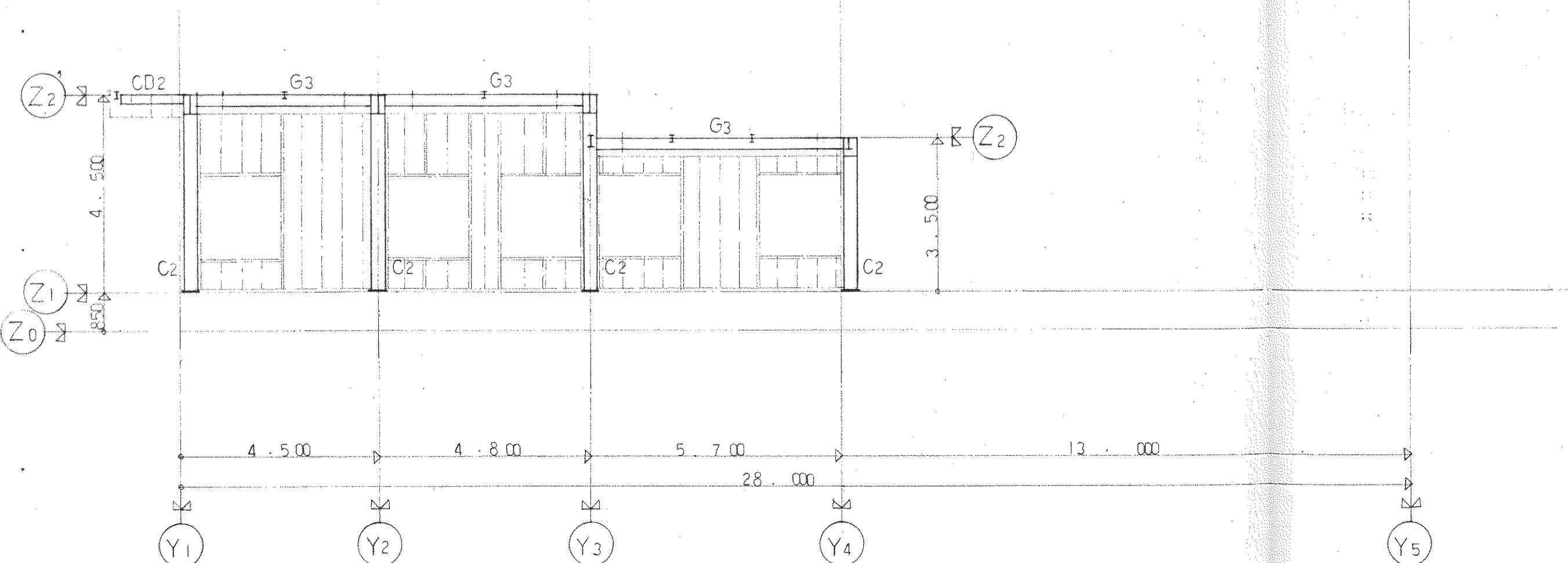
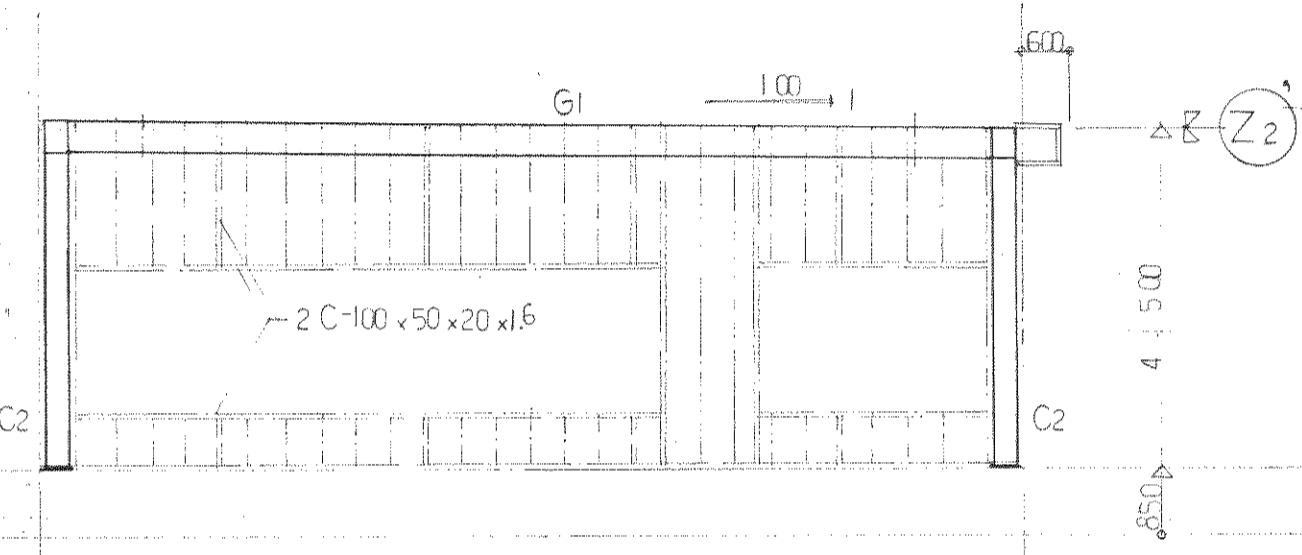
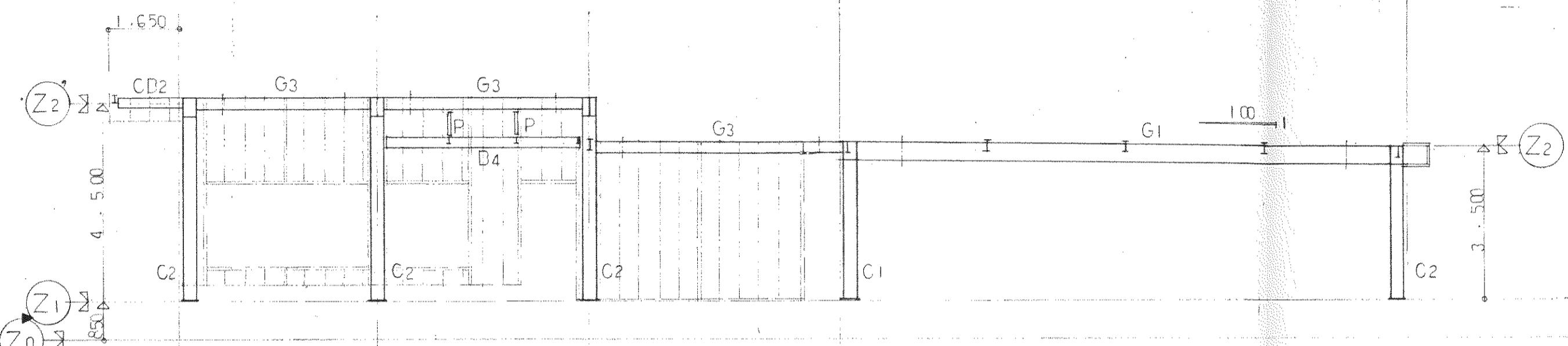
株式会社 田中設計

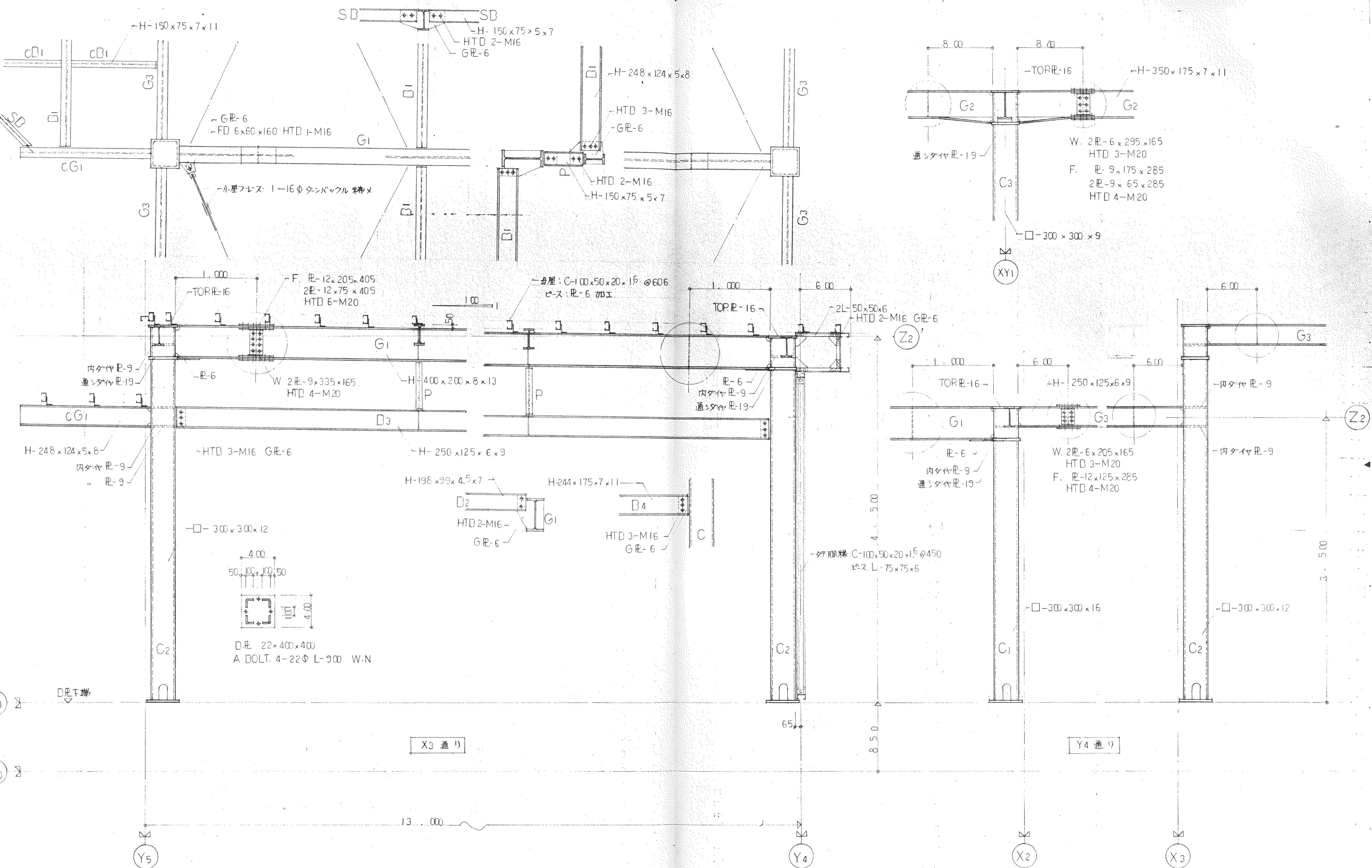
管理建築士 1級登録 66613  
岡田 孝生換算表  
課長  
係長  
監修  
監理  
監査

幕張市西3丁目2号 (本社ヤビツ)  
 株式会社 田中設計事務所  
 管理建築士 1級登録 78719号 池田義泰



鉄骨部材リスト		
C1	□ - 300 x 300 x 16	B3 H - 250 x 125 x 6 x 9
C2	□ - 300 x 300 x 12	B4 H - 244 x 175 x 7 x 11
C3	□ - 300 x 300 x 9	CB1 H - 150 x 75 x 5 x 7
		CB2 H - 200 x 100 x 55 x 8
G1	H - 400 x 200 x 8 x 13	SD H - 150 x 75 x 5 x 7
G2	H - 350 x 175 x 7 x 11	P H - 150 x 75 x 5 x 7
G3	H - 250 x 125 x 6 x 9	母屋 C - 100 x 50 x 20 x 16 @606
CG1	H - 248 x 124 x 5 x 8	脚錨 2C - 100 x 50 x 20 x 16 @2,700
B1	H - 248 x 124 x 5 x 8	小屋フレス C - 100 x 50 x 20 x 16 @450
B2	H - 198 x 99 x 45 x 7	
		1-16Φタ-ンバシクル 締メ





工事概要				
工事場所				
工事物量表				
名 称	調査種別	數 量	単位	備 考
浦幌町農業水利組合行合新築工事				

工事監理

所要事務場置工場

4 工事区 分

項 目	諸 算	電 氣	空 調	其 他
受水槽、排水槽等既存及び新設、マンホール、タラップ	○			
飲食及び飲料コンクリート製造、スリープの構造	●			
鉄筋コンクリート製造、スリープ及び出入路		●	○	
建物内の排水渠、配管ピット及び各種量計器	○			
煙突工事（内燃ライニング共）	○			○ 燃油
パイプシャフト、天井、壁改め口及び各点検口	○			
外壁吸音ガラリ	○			
各部ドアーガラリ	○			
煙込門頭附具、スピーカー蓋に吹出、吸込口の吟味確認、切込	●	●	○	
壁、天井裏の煙込盤、ボックス、パイプ貫通部の研り、UJ込補強	○		○	
石子搬入装置	○			
床土搬入装置		○	○	
運り付け蓋し及び西に名義し	○			
動力分配盤、分電盤、二次配管配線と接続		●	○	
自動電開装置の二次配管配線	○	○	○	
高圧冷冻機及びボイラー操作盤と二次配管配線			○	
スプリンクラー、消防火用操作盤と二次配管配線	○	○		
消火栓起動回路と表示器具		○		
逃生階段避難梯と逃生回廊熱配管配線		○		
避難取付のための干地場所		○	○	
変電室、電話交換室の配線ピット及び蓋		○		
ルーフトレイン、ワイヤードレン及び蓋板				
外気風及び取付				○

## 5. 指定部分工期……契約の日より

四 工 廉 什 錄

<sup>1</sup> 本研究は、主に「新規創立企業の初期融資と起業家行動」を分析するため、被験者は新規起業者である。

電気設備工事共通仕様書（昭和10年版）および電気設備工事標準規格（昭和50年版）による。前工程は電気設備標準規格基準、電力公社の内規等、その他関連法規を参考して算定したものとする。

## 2. 特 記 仕 構

項 目	特 記 事 項
電 用 機 材	使用する機材は、本仕様書メーカーリスト表に依る。
空氣工作物の種類 試運転調整その他の	●一般用 ○自家用 この工事に必要な試運転調整費および諸手続などの費用はすべて請負人 する。
上 材 考 因	工事引渡時、電球、ヒューズ等は使用数量の2%前後を納品す 図中参考図の表示び寸法は概略寸法とする。
真 防 止 施 設	外部に面する壁、天井面等。
地 盤 埋 設 標 記分電盤・端子盤類 立置ボックス ア レ ー ト	避雷針・第1種・第2種・特別第3種の接地は鋼板(1000×1000×1.5t)とし 上記以外の接地は鋼又は鋳鋼鋼製接地棒(1,000mm以上)とする。 真鋼板(140×90×1.0t)とし、文字は腐食加工とする。
手 び 締 記 管 の 金 具 ソ ー ブ ー ル ト 、力引込負担金	○ステンレス ○真鍮 ○新金属 ○樹脂製 ○絶縁栓付とす フロアボックスに取付のものは砕金製水平高低調節付プレートとする。 全ての空パイプにはビニール被覆鉄線1.6mを入れておくものとする。 真出配管は指定色2回塗り後仕上げとする。 防水層を貫通するスリーブは防水型スリーブとする。 吊ボルトは丸鋼φ12mmとする。(短鉄メツキ) ○本工事とする ○別途工事とする

監 督 事 項	●機器取付位置	機械並器具類(照明器具、コンセント、スイッチ等)の取付位置並高さ等について、施工時はオーバーラン監督員と再度打合せ後施工の事。
	●民生材の処理	工事に先立ち監督員が指示する位置に拘束標式の工事標識を設置すること。 Aタイプ(850×1760)とする。
	●工事標識	機械並器具類(照明器具、コンセント、スイッチ等)の取付位置並高さ等について、施工時はオーバーラン監督員と再度打合せ後施工の事。
	●大資機械等	(但しスミ出しは別途)
	●測定装置の 測量工事	明る目風、吸込器具等の開口及び周囲部形状、換気扇の本体製作及び取付け、ダクト等の貫通部通りの形状等、フード周りのコーリングは測量工事とし監督員の指示による。
	●工事監視等	(1) 施工監視 監督員の監視、廻りなどの検討の出来る施工部を抽出して監督員の承認する。
	●工事記録書類	(2) 施工履歴 明る目風、吸込器具等の開口及び周囲部形状、換気扇の本体製作及び取付け、ダクト等の貫通部通りの形状等、フード周りのコーリングは測量工事とし監督員の指示による。
	●工事記録書類	監督員の指示による。
	●工事記録書類	監督員の指示による。

電 気 施 工 規 則	電 気 方 式	○単相 3線式 200/100V 50Hz	●単相 2線式 100V
	施 工 規 则	●煙込み人へい ○窓出	●配管 ●配線 ●器具付
	直 灰 器	○連用形 ○單一形	●大型連用形
	コン セ ン ト	○連用形 ○單一形	●大型連用形
フロアーコンセント		●スライディング形 ○鍔込形 ○ツイストロック形	
黒暗器具の吊ボルト		蛍光灯器具40W×1灯用及U20W×2灯用以上の取付は吊りボルト2本以上を用いて、構造材に吊下げ支持する。	
子備回路の配管		分電盤の子備回路の配管は四~2本とし下記の通りとする。	
天井スラブの場合……天井又は梁下200mm迄上げ中四角深形アタマスに丸首プレート取付とする。			
電 気 設 備	電 気 方 式	2重天井の場合……天井内まで突出しとする。	
	施 工 規 则	蛍光灯安定器の回路方式は下記による。	
	直 灰 器	(1) 球形ランプ及U15W以下のランプ	……グロースタ
	コン セ ン ト	(2) 防雨形、防湿形の20W以下のランプ及びホームライト(FCL)	……グロースタ
(3) 20W及U30Wのランプ		……グロースタ	
(4) 上記以外の場合		…ラビッドスター	
○省電力安定器		○低消費電力形蛍光ランプ	
動 力 設 備	電 気 方 式	●3相 3線式 200V 50Hz	○単相 線式 100V 50Hz
	施 工 規 则	●配管 ●配線 ○器具付	

備		別途制御盤、電動機、フロートスイッチ等への配線接続までとする					
幹 線 設 備	電 気 方 式	電灯 ◎單相 3級式200/100V 50Hz				◎單相	2級式
	施 工 範 囲	動力 ◎3相 3級式200V 50Hz				◎配管	◎配線 ◎器具付
電 話 記 録 設 備	ローテーションアクトレット	TIVF線引出し用 ◎亀甲形				ケーブル引出し用 ◎亀甲形	
	ブ レ ー ト	◎角形 ◎丸形					
電 話 記 録 設 備	施 工 範 囲	◎配線 ◎電話機 (O601A ◎ボタン電話機 ◎標準色) ◎指定色 ◎車上 ◎壁掛					
	電 線 ケ ー ブ ル	OTIVF ◎線内用ケーブル ◎ボタン電話用ケーブル					
電 気 時 計 設 備	施 工 範 围	◎配管 ◎配線 ◎器具付					
	配線と機器の接続	コネクター接続による。					
	親 時 計	◎壁掛け形 ◎自立形					
	子 時 計	◎窓出形 ◎半埋込形 ◎埋込形 ◎丸形 ◎角形					
	電 線 ケ ー ブ ル	OIV ◎OCPEV					
放 送 設 備	施 工 範 围	◎配管 ◎配線 ◎器具付					
	増 韻 器	◎車上形 ◎アスク形 ◎ラック形					
	ア ッ チ ネ ネ ー タ ー	◎スピーカー組込 ◎埋込形 ◎窓出形					
	そ の 他	消防法による非常警報設備と ◎する ◎しない					
	電 線 ケ ー ブ ル	OIV ◎HIV ◎AE ◎HP ◎MVVS					
表 示 設 備	施 工 範 围	◎配管 ◎配線 ◎器具付					
	表 示 器	◎ランプ式 ◎反転式					
	電 線 ケ ー ブ ル	OIV ◎OCPEV					

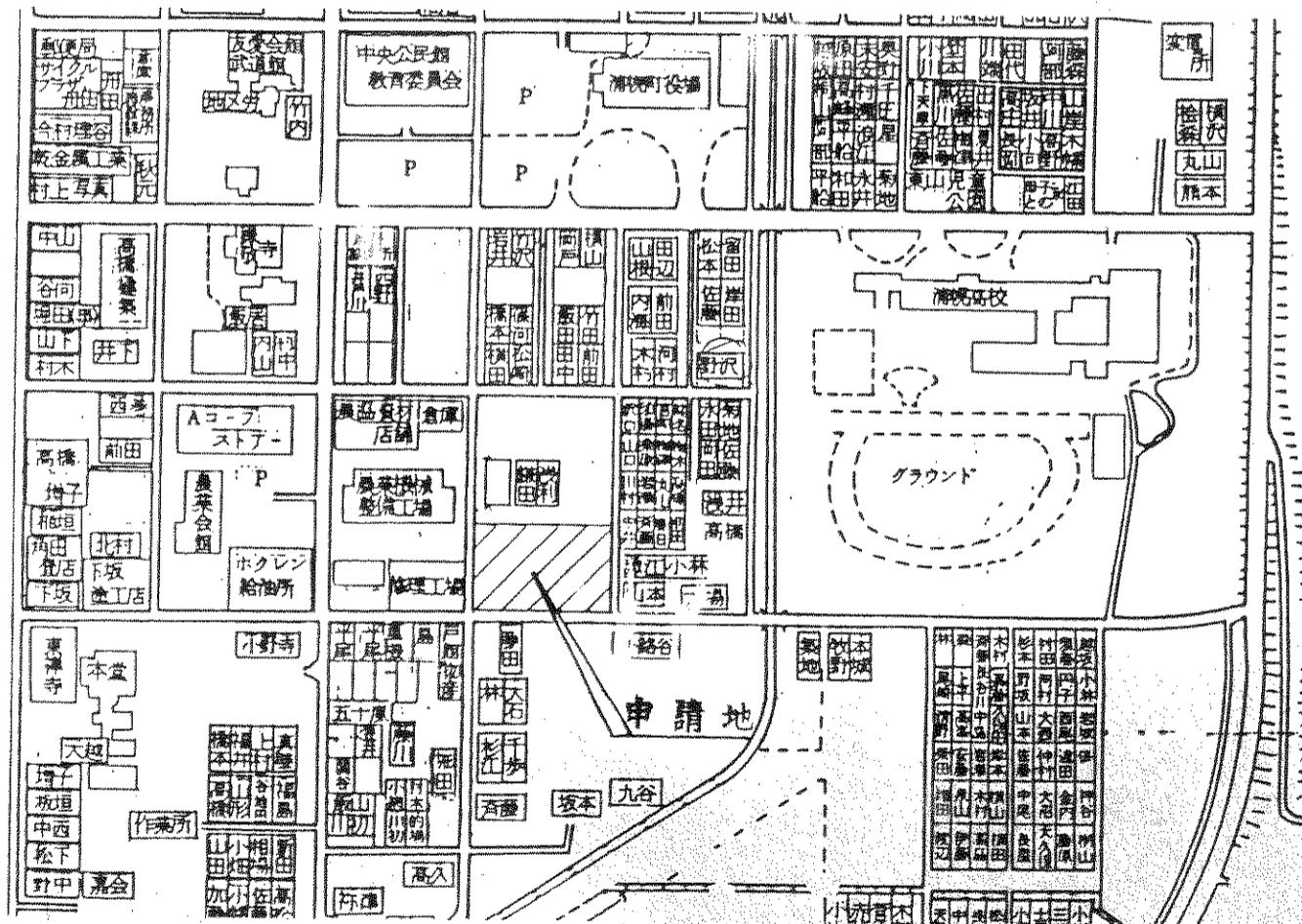
インター ホン設 備	施 工 範 围	○配管 ○記録 ○器具付
	回線ケーブル	○送受話器式同時通話方式 ○高声式同時通話方式
電 要	回線	○電子式 ○組立式
電 要	回線	○IV OCPEV OAE OTIVF ○鏡内用ケーブル
電 要	回線	○インターホン交換機分散中継方式
電 要	回線	
テ レ ビ 共聴設 備	施 工 範 围	○配管 ○記録 ○器具付
	回線ケーブル	○一般型 ○低損失型
	アンテナ	○アルミ ○ステンレス
	増幅器	○トランジスター式
	テレビ接続用整合器	○露出形 ○埋込形 ○1端子 ○2端子
	機器仕様	○一般形 ○BL規格
火 災 報 知 設 備	施 工 範 围	○配管 ○配線 ○器具付
	受信機	P形 線 回線 ○単独盤 ○複合盤 ○監視形
	感知器	○差動式分布形(種) ○差動式スポット形(種)
	発信機	○定温式スポット形(種) ○煙式(種)
	電線	P形 線 ○埋込型 ○露出型
	ケーブル	○露出形 ○埋込形 #150mm
	統合盤	OIV OHIV OAE OHP
		○単独 ○消火栓箱(別途)組込 ○埋込型 ○
避 雪 設 備	受音部	○突針 ○棟上導体
	避雷導體	38mm <sup>2</sup> 鋼筋
	接線	○黄銅製 ○要 ○不要
	配線	○埋込 ○露出 ○構造体

電気設備	別図( )による。
自電設 備	別図( )による。
制御内設 備	別図( )による。
外 灯 設 備	<p>電 気 方 式 単相 2線式 V 50Hz</p> <p>施 工 方 法 ○架空配線式 ○地中配線式</p> <p>ケーブル保護材料 ○コンクリートトラフ ○ポリエチレンライニング鋼管</p> <p>○被付硬質ポリエチレン管</p> <p>電線ケーブル OOW OVVR OCV ODV OCVMASV</p> <p>点滅方式 ○自動式 ○手動式 ○自動点滅器 ○タイマー</p>
式、低力率 共)のランプ 式、低力率 式、高力率 式、高力率	
構 内 配 電 線 路 設 備	<p>電 気 方 式 ○高圧 3相 3線式 6KV 50Hz ○低圧 3相3線式</p> <p>施 工 方 法 ○低圧単相 3線式 200/100V 50Hz ○低圧単相 2線式</p> <p>○架空配線式 ○地中配線式</p> <p>○直埋式 ○管路式</p> <p>○コンクリートトラフ ○ポリエチレンライニング鋼管</p> <p>○被付硬質ポリエチレン管</p> <p>電柱 ○コンクリート柱 ○注入柱 ○鋼板柱</p> <p>氣中開閉器 7.2KV A ○開放形 ○全閉形 ○過電流ロック付</p> <p>電線ケーブル OOC OOW ODV OVVR OCV OCVMASV</p> <p>低圧引上線 OOW OVVR OIV(電線管内通線)</p> <p>高圧引下線 OPDC OPDE</p> <p>名札 電力会社規格品</p> <p>ケーブル立上・立下 埋設標識 ケーブル外径の1.5倍以上を有する内径のポリエチレン ケーブルの埋設標 ○高圧用(120×900) ○低圧用 (赤)を刻印したもの。(材質はコンクリート製) 開閉器、しゃ断器、PCS、碍子等とする。</p> <p>耐塩用 ○重耐塩用</p> <p>○屋外ケーブルの端末処理は耐塩処理とする。</p> <p>支 線 そ の 他 ○22mm<sup>2</sup> ○38mm<sup>2</sup></p> <p>○北海道電力㈱の外線工事要領に準ずる。</p>
構 内 弱電 線 路 設 備	<p>施 工 方 法 ○架空配線式 ○地中配線式</p> <p>電柱 ○コンクリート柱 ○注入柱 ○鋼板柱</p> <p>ケーブル保護材料 ○コンクリートトラフ ○ポリエチレンライニング鋼管</p> <p>○被付硬質ポリエチレン管</p> <p>ケーブル立上・立下 埋設標識 ケーブル外径の1.5倍以上を有する内径のポリエチレン ケーブルの埋設標(100×600)の頂部に方向矢印(貢)を 刻印(貢)。</p> <p>名 箱 子 札 ○公社仕様による。</p> <p>○</p> <p>○</p>

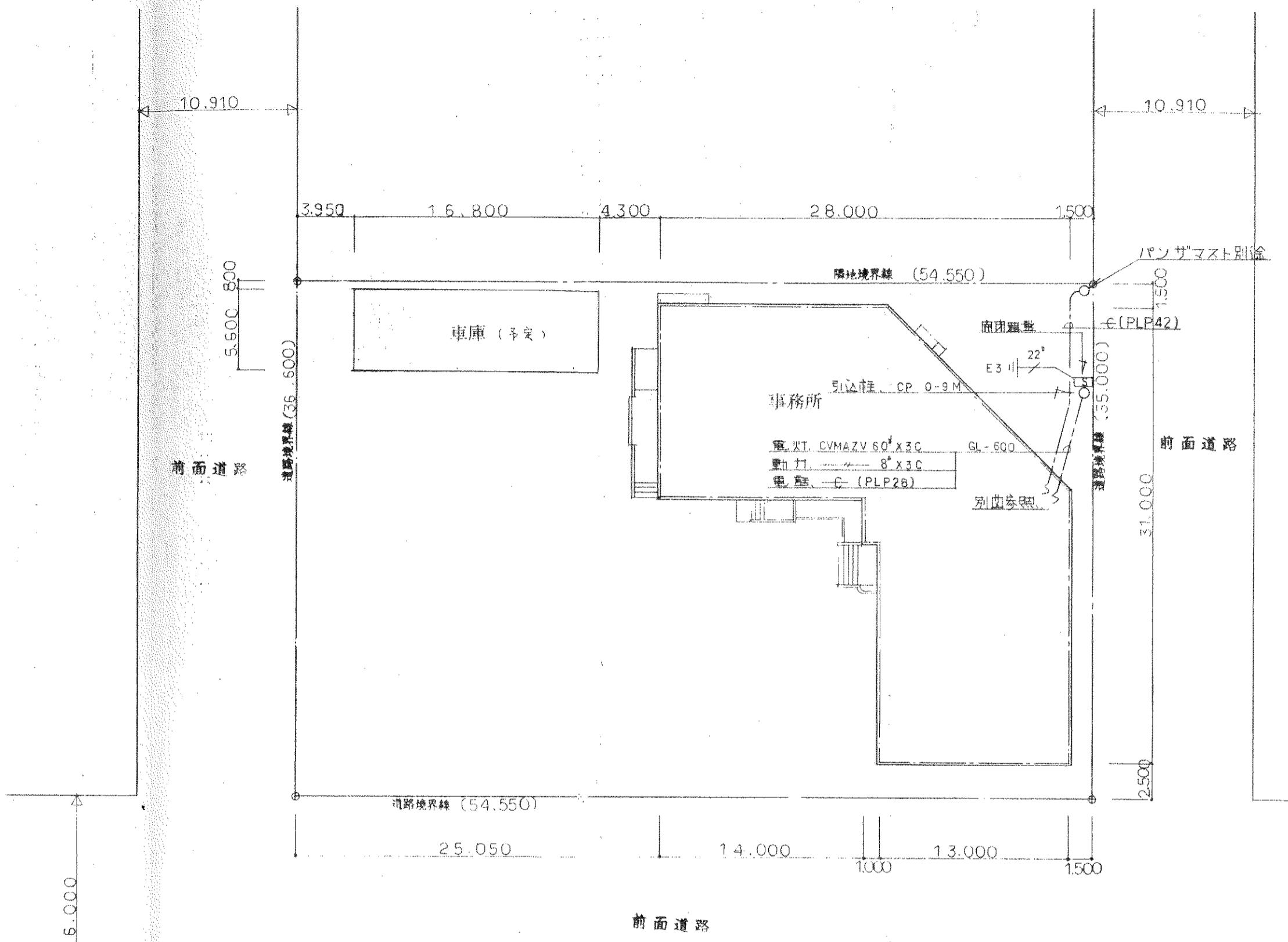
防 火 工 事 業 施 設 改 善	施 工 範 围 電線ケーブル	○配管 ○配線 ○器具付 ○有 ○別途 ○単独盤 ○複合盤 ○壁掛け ○自立形 OHIV OHP OPP-C OPP
ガ ス 漏 れ 火 灾 警 報 設 備	施 工 範 围 受 信 機 知 業 電線ケーブル	○配管 ○配線 ○器具付 ○単独盤 ○複合盤 ○壁掛け ○自立形 ○別途 ○有 ○別途 OIV OHIV OAE OHP
自立形	● 交 通 安 全 管 理	職員は工事の施工にあたり交通安全防止に充分留意し下記事項を遵守する。 (1) 土砂及び工事用資材器材等の運送計画立案には、車輛の通行に係る安全対策に留意し又運行路方面については、運送管理者、警戒警報者との緊密な協議により運送するとともに荷物点検を実施し、安全確保について必要な措置を講じなければならない。 (2) 職員は下段負にかかるものを含め安全運転管理状況を把握し、その状況を適宜報告する。 (3) 工事に関する交通事故(物損事故を除く)及び工事従事員の品質な交通事故はその即座報告する。 (4) 違法な運送業者などによる運送を確保することにより、資材の過積載等に伴う交通事故の防止を図る。
メ リ ー ド 型	● 訪 題 处 理 ● 工 事 報 告	工事用出入港場等には、塗化カルシウム散布等の訪題処理を行うこと。 工事報告として月報3部提出する。工事写真カラー名刺添付する。
	機 器 名	指 定 製 造 所
	配管材料	松 下 東 芝 日 バイ
	電線・ケーブル	昭 和 古 河 矢崎
	配線器具	松 下 東 芝

カーリスト	所用器具	古河	本	河	村
	T V 機器	松下	マスコット	ハム	
鉄筋コンクリート管	使用資材は上記メーカー同一等品以上	の製品とする。			
III 機器取付高さ	機器の取付高さは図示のほか下記を標準とする。				
名 称	測 定	取 付 高(=)			
電力共通	取引用計器 引込開閉器	地 上 一 心 床 上 一 中 心	1,800~2,000 1,800		
電	分電盤 スイッチ コンセント(一般) ■(和室) ■(台上) ■(土間) プラケット(一般) ■(踊場) ■(鏡上)	床 上 一 中 心 ■ ■ ■ 台 上 一 中 心 床 上 一 中 心 ■ ■ 鏡 上 鏡 一 中 心	1,300 300 150 150 800~1,300 2,100~2,300 2,500 150		
灯	壁掛け形制御盤 開閉器箱 操作スイッチ	床 上 一 中 心 ■ ■		1,300	
電話	端子盤 保安器箱 壁付位置ボックス ■(和室)	床 上 一 下 一 端 床 上 一 中 心 ■ ■	300 300 150		
時計・放声	壁掛け形時計 子時計 壁掛けスピーカ 壁付音量調節器	床 上 一 中 心 ■ ■ ■		2,300 2,300 1,300	
表示	表示盤 壁付発信器 ベル・ブザー・チャイム 壁付ボタン 電源装置	■ ■ ■ ■ 床 上 一 下 端		2,300 1,300 2,300 1,300 300	
インターホン	壁付インターホン 壁付位置ボックス ■(和室)	床 上 一 中 心 ■ ■		1,500 300 150	
テレビ共通	分配器箱 テレビアウトレット ■(和室) 取納箱	床 上 一 下 端 床 上 一 中 心 ■ ■		300 300 150	
火災報知	受信機・周受信機 専用統合盤 対応機 ペル	床 上 一 中 心 ■ ■ ■		1,500 2,300	

設計概要				
工事名	浦幌町農業共済組合庁舎新築工事			
所在地	十勝郡浦幌町新町15番地, 8			
主要用途	事務所			
建築構造	鉄骨造			
工事種別	新築			
用途地域	準工業地域			
防火地域	指定なし 法工系地域			
最高の高さ	5.65	M		
敷地面積	1,996.53	M <sup>2</sup>		
建築面積	541.72	M <sup>2</sup>		
延べ面積	524.48	M <sup>2</sup>		
建ぺい率	27.13	%	<	70 %
容積率	26.26	%	<	200 %

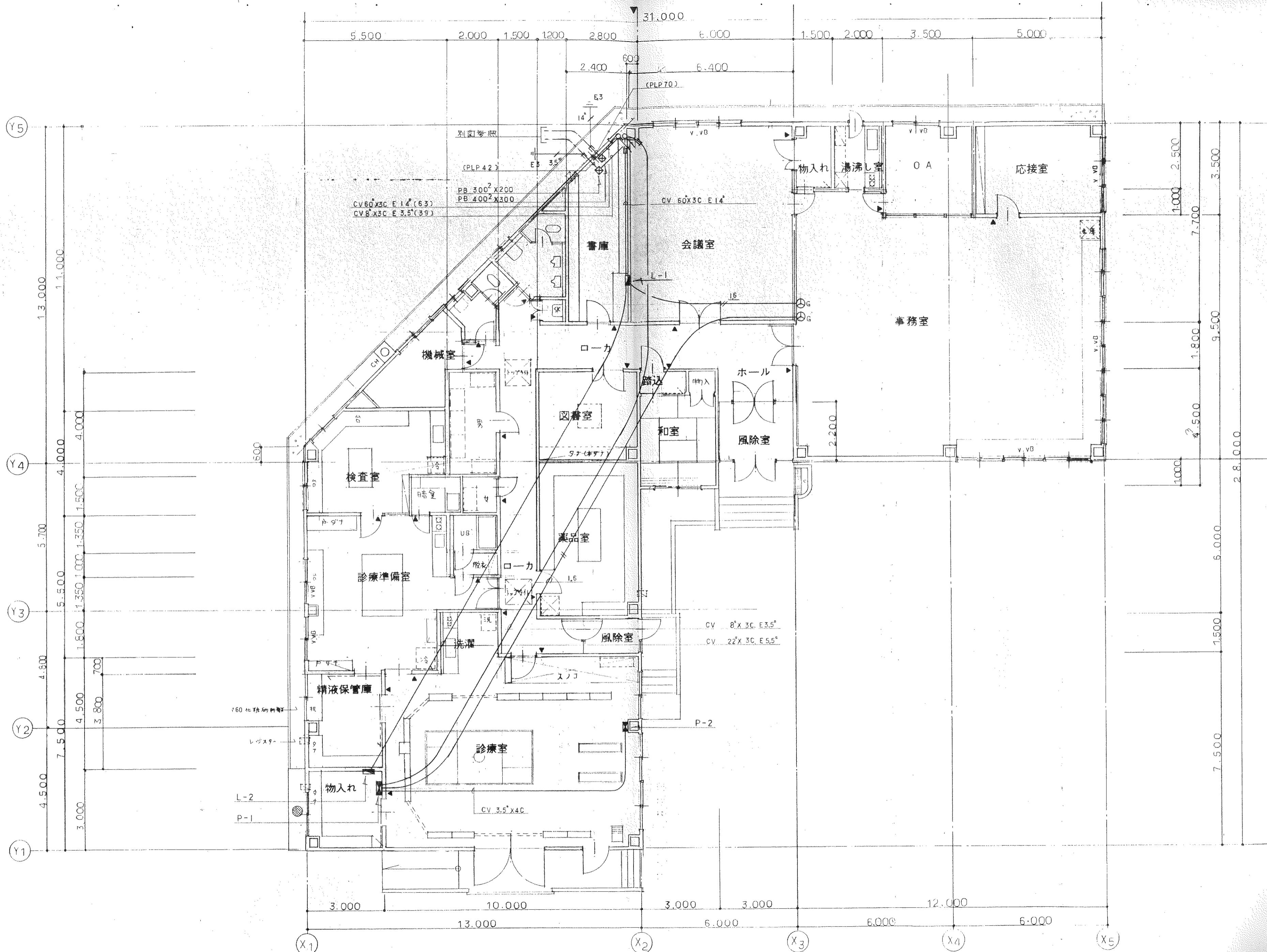


## 附近見取図



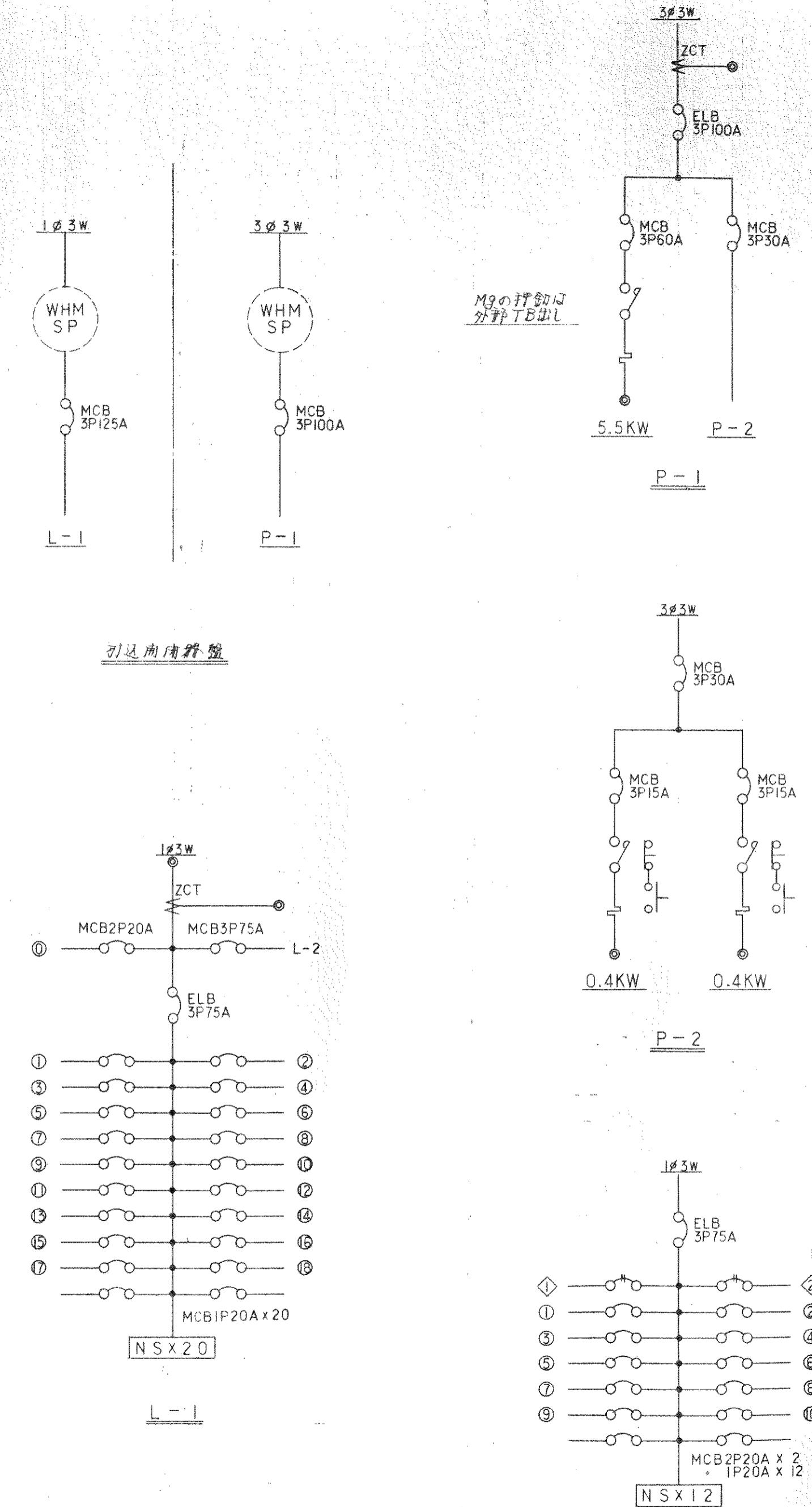
卷一百一十一

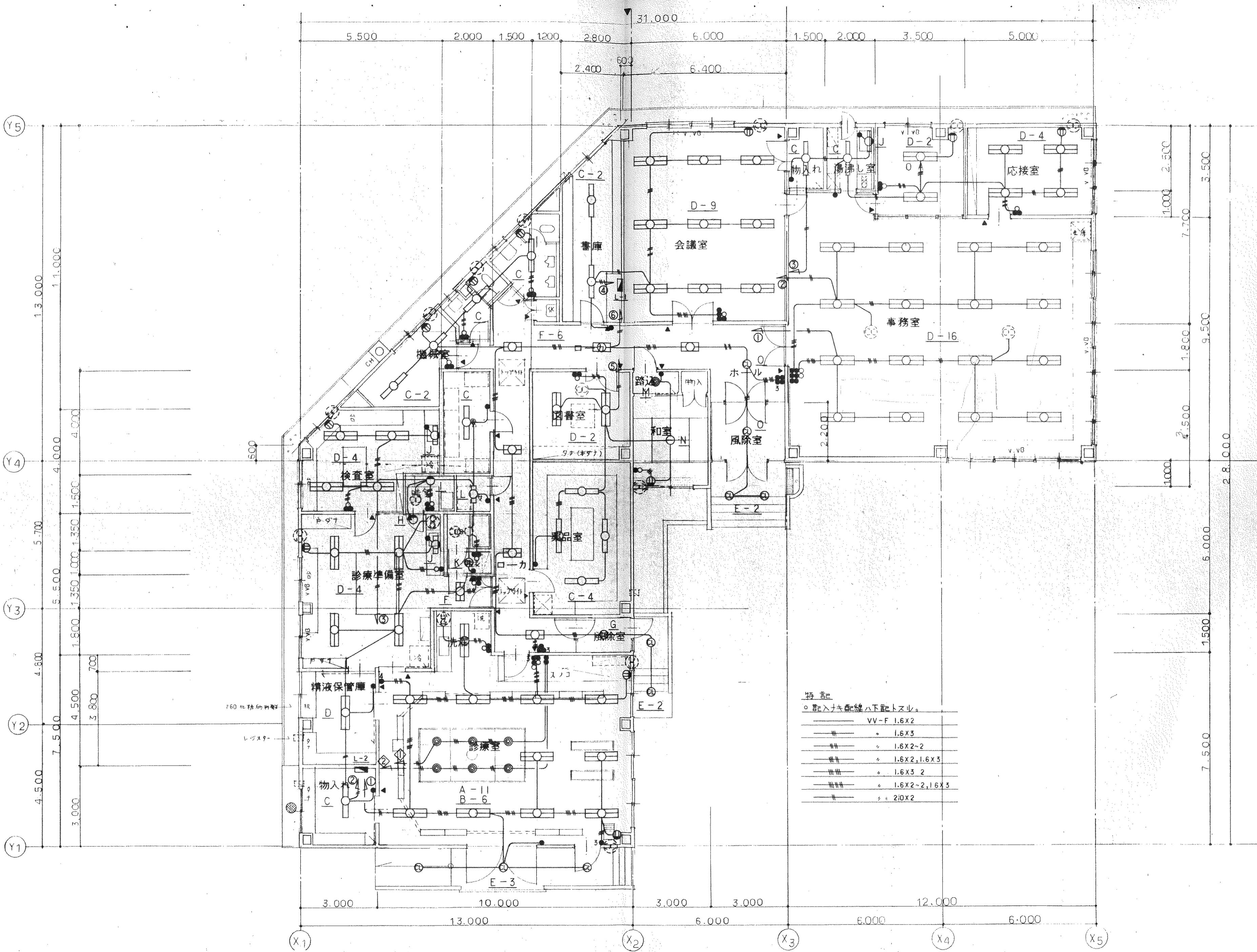
幕府市西3条南9丁目 (あらや町) 、  
株式会社 池田建設業の新所  
新築建築士 100000 7.27.1989



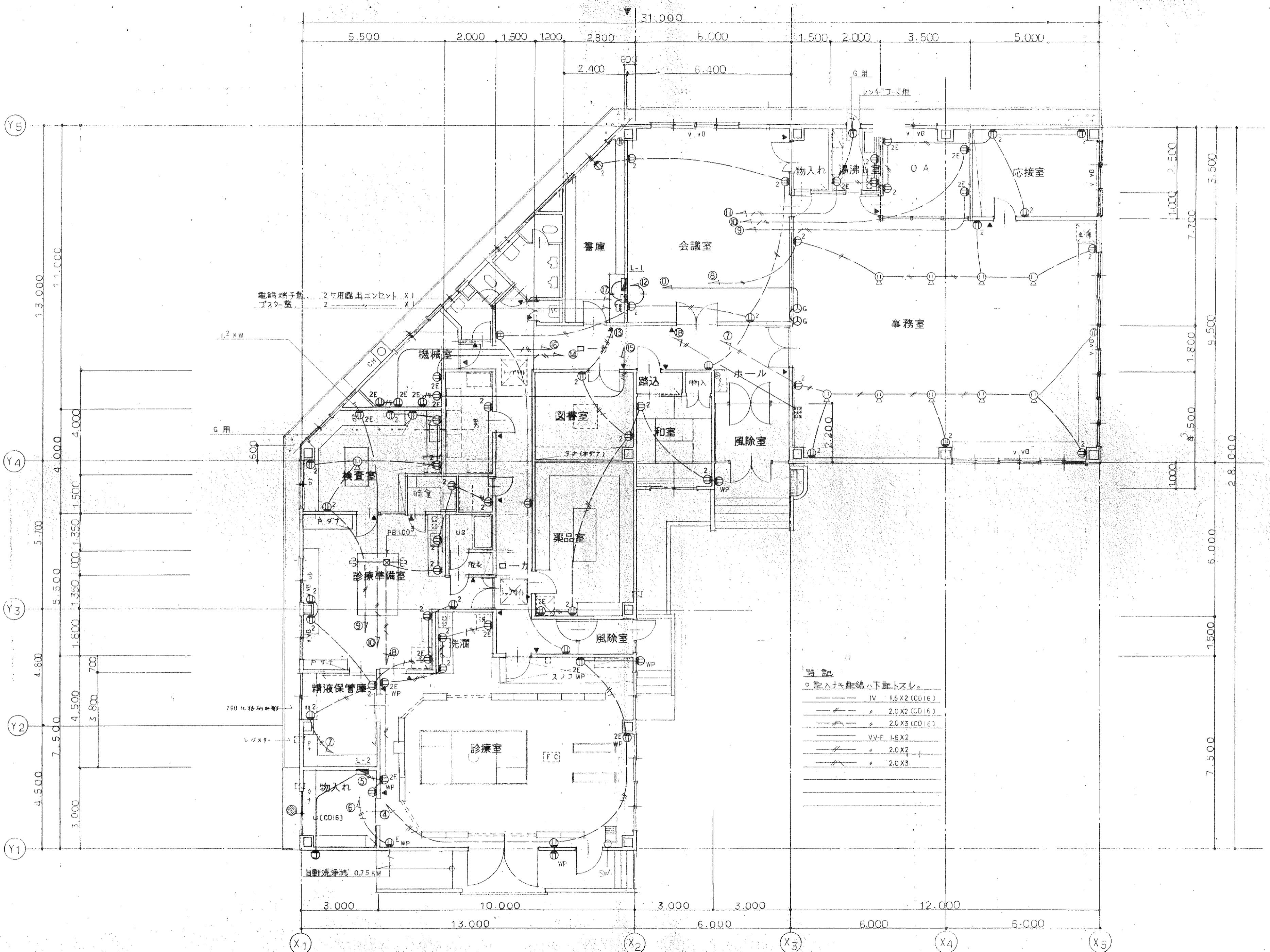
株式会社 池田建設  
管理建築士 岡田孝生  
1級登録 66613  
検査課  
長  
係  
長  
製圖

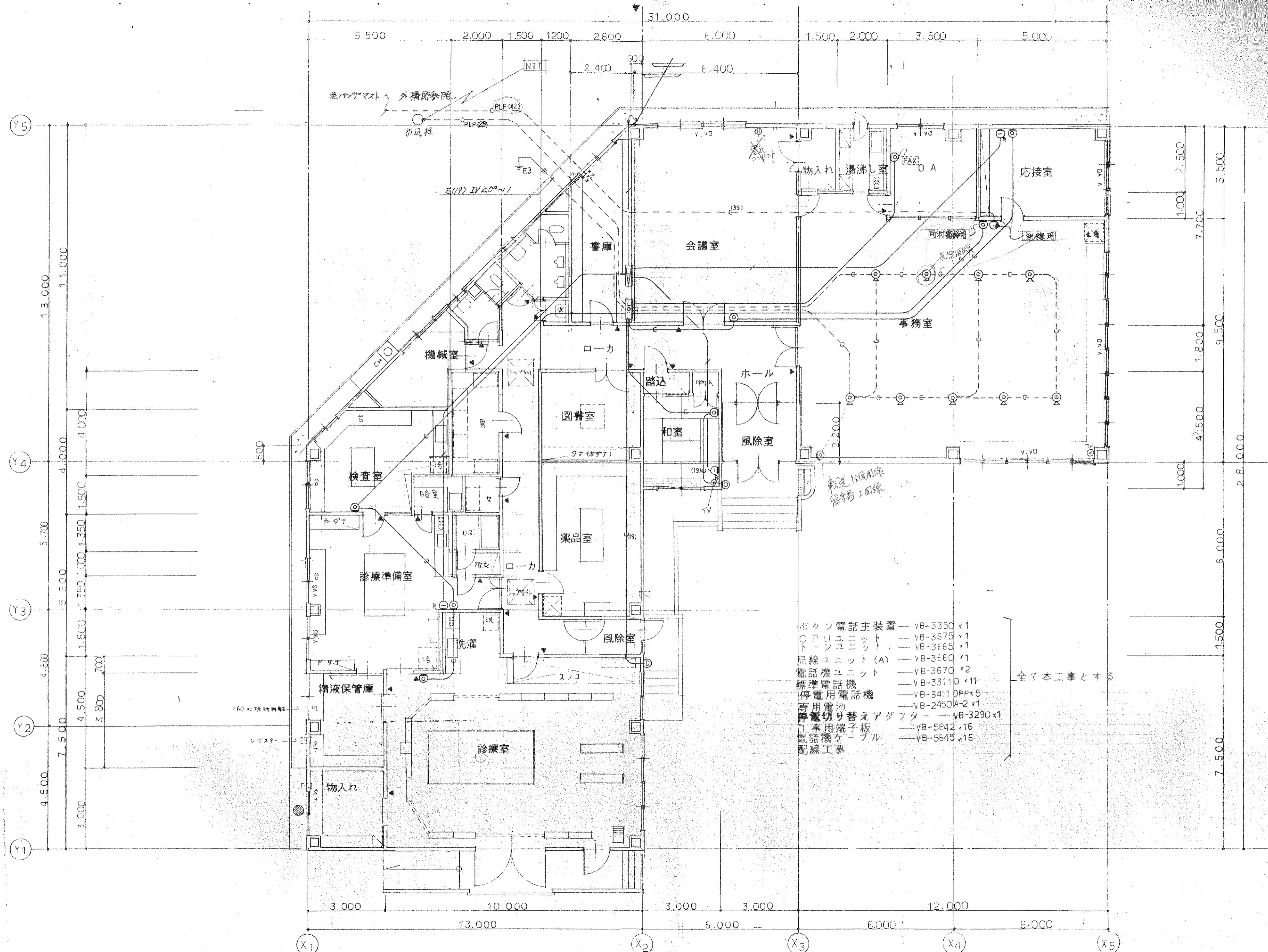
A   FLR40Wx2 防水	B   MF400W 簡易防水	C   FLR40Wx1	D   FLR40Wx2
E   FCL30Wx1	F   FL20Wx2	G   FCL20Wx1	H   FL10Wx1
I   IL20W	J   FL20Wx1	K   FPL13W 防水	L   FL20Wx1
M   IL40W	N   FCL40W + 30W	O   FCL30Wx1	

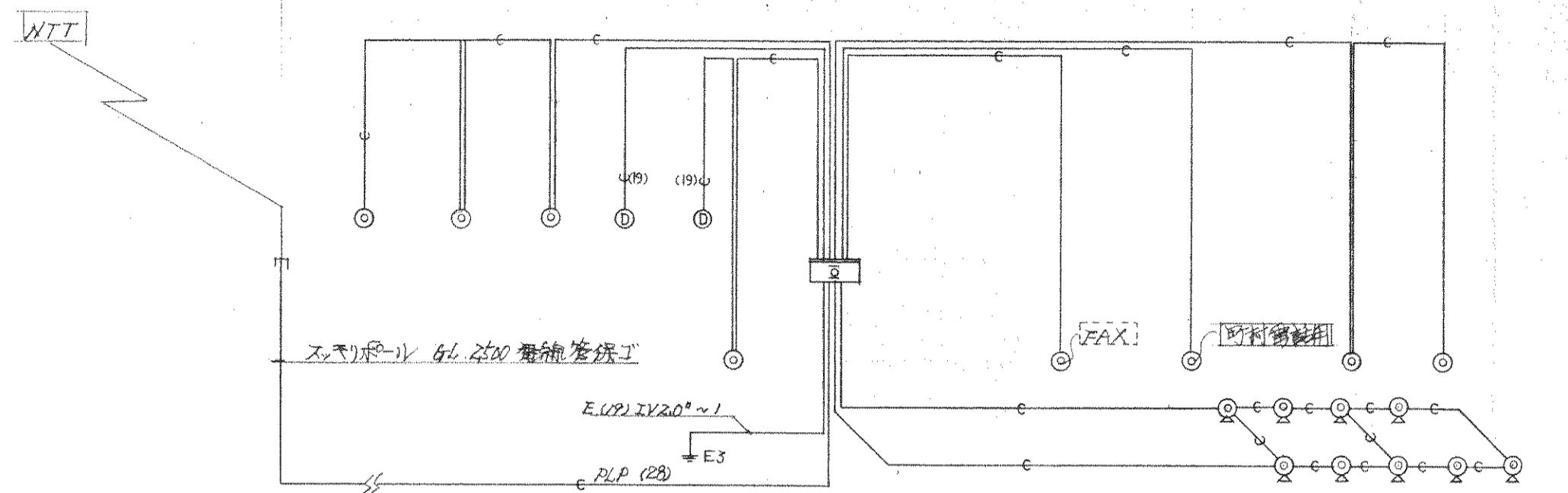




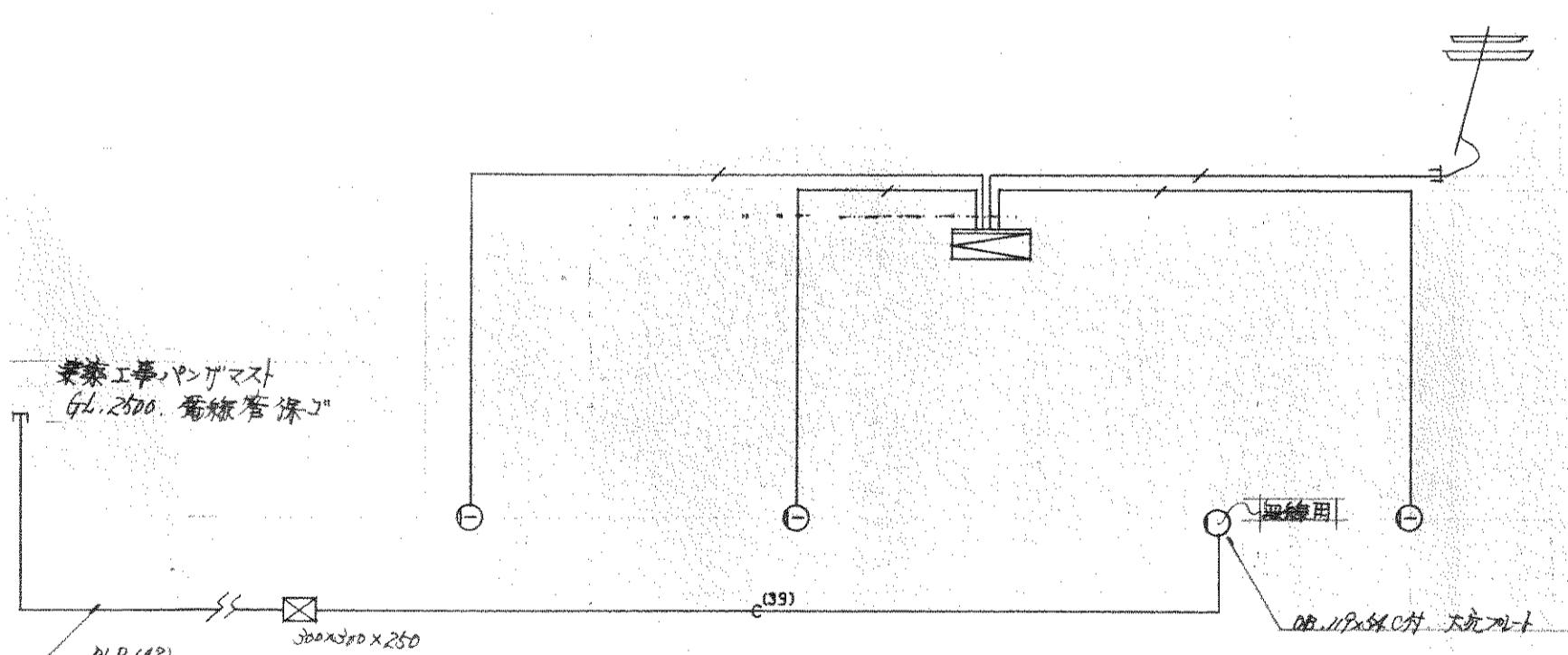
建築物識別番号：757105  
設計者：岡田義輝  
監修者：岡田義輝  
発行日：1975年7月15日







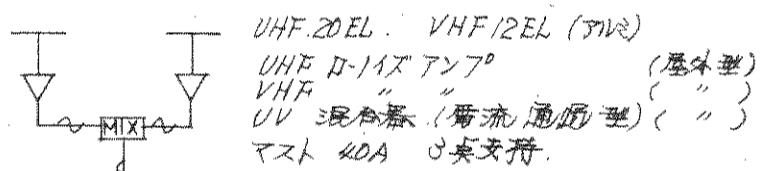
# 最古の文書



# テレビ天網・無線配管設置

- |   |                  |           |                 |
|---|------------------|-----------|-----------------|
| ◎ | 薬箱用 フロアーボックス     | 119×54.0付 | フロアーフート ローテンション |
| ◎ | " アウトレットボックス     | 102×54.0付 | テレホンノズルフード付     |
| ◎ | ドアボン用 アウトレットボックス | "         | 音 フロート付         |
| 五 | 保守番号             | 104×100   |                 |

\* 記入なし備路汎下記1253。  
— C — E(25)



UV 塗装用  
4分取扱  
ダミー抜抜  
ノ-1イズアフロ用  
露出コンセント 2P 15A

※ 読み込みを実験する下記に手順

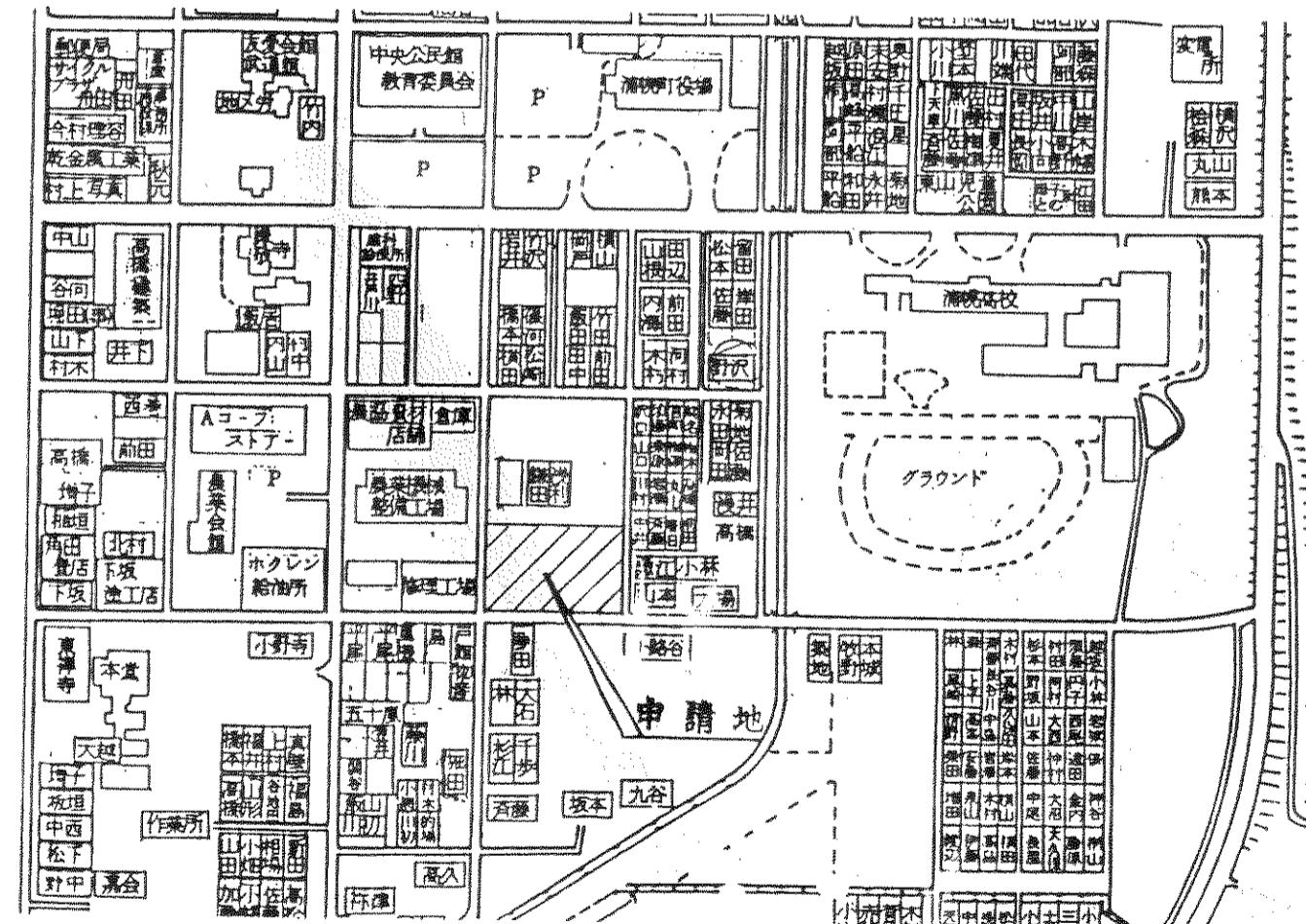
5G-FB (19)

○給水設備	1. 排水方式	水道 ●上水道 ○井戸
	2. 排水ポンプ	①) 施工内容 ○配管配水管、○配水管新設(●貯留槽工事、○導用)、○配管修理 ②) 管種 ○鉄管、○石綿管、○水道用亜鉛めっき鋼管、○塩化ビニール ライニング鋼管(○白、○黒)、○ポリエチレン管、○高質塩化ビニール管、○その他( ) ③) その他 ○分岐方法( ) ○通脇深度(○600%以上、○800%以上、○1000%以上、 ○1200%以上、○1500%以上) ○配管保満(公道用( )、(敷地内( ))
	3. 量水器	○借受品、○新品購入(水道管理者指定品)、 量水器取 ●水道管理者指定品 ○国内規格品( )
	4. 排水機器	①) ●上水槽(ボリュメチック、製内容積 0.1m <sup>3</sup> ) ○本工事、○別途 口) ○井水槽( ) 製内容積( ) ○本工事、○別途 ②) 高架水槽、○FRP、○その他( ) ③) 圧力タンク、○空気自動補給装置付、○同なし、○コンプレッサー 本) 搭水加圧ポンプ、○床置型、○水中型 ④) 調節方法 ○フロートスイッチ、○ボールタップ、○フロートレススイッチ ○圧力スイッチ、○FMバルブ ⑤) 計算装置 ○受水槽用、(○調水、○減水、○低水位遮断) ○高級水槽用、(○調水、○減水) (以上の詳細は、国内機器表による)
	5. 屋内配管	管種 ○配管用炭素鋼々管(白)、○水道用亜鉛めっき鋼管、○塩化ビニールライニング鋼管(○白、○黒)、○水道用鉄管、○水道用銅管 ○その他( )
	6. 井頭	①) 仕切弁 水道直圧及び高架水槽までJIS10kg/cm <sup>2</sup> 、高架水槽以降JIS5kg/cm <sup>2</sup> 口) 水抜栓 断堵定数式 型
	7. 防音室	共通事項、共通仕様書第一編2.8.3-1.2.6表中の材料・施工順序及び厚さは、共通仕様書のほか特記による。
	8. 金具	配管 断熱材料 ○フォームポリスチレン、○ガラス綿、○岩綿、 ○その他( ) 外装材
	9. 配管洗浄	①) 屋内露出 ○縫合 ○ビニールテープ ○保温なし( ) ○その他( ) ②) 天井内 ○ビニールテープ ○防水麻布 ○アルミ箔ラス押え ○アルミガラスクロス ○保温なし( ) ○その他( ) ③) パイプシャフト内 ○ビニールテープ ○防水麻布 ○アルミ箔ラス押え ○アルミガラスクロス ○保温なし( ) ○その他( ) ④) 床下および暗渠内 ○防水麻布 ○その他( ) ○保温なし( ) ホ) 屋外露出、屋内多湿 ○ステンレス巻 ○亜鉛鉄板巻 ○アルミニウム板 ○その他( ) ⑤) 保温上…適合ペイント仕上 口) 塗装 ○コールタール(○土中 ○コンクリート内) ○防錆テープ(○土中 ○コンクリート内) ○シートテープ巻付(○土中 ○コンクリート内) ⑥) その他 ○アルミニウムペイント仕上 ○適合ペイント仕上 ⑦) 配管…高周波洗浄もしくは監督員の承認した方法による 口) ○受水槽 ○高級水槽 水道法に準じて消毒を行ない、水質試験報告書を提出する事
	10. その他	_____
○排水通気設備	1. 排水方式	●自然流下、○強制排水、○下水道接続、○明渠放流、○地下浸透、○貯留汲取 国内機器表による。○手動式、○フロートスイッチ、○フロートレススイッチ ○自動交互運転
	2. 排水ポンプ	管種 ○配管用炭素鋼々管(白)、○排水用鉄管、○排水用鉄管 ●硬質塩化ビニール管、○その他( )
	3. 屋内配管	通気管 ○配管用炭素鋼々管(白)、○塩化ビニールライニング鋼管(○白○黒) ○硬質塩化ビニール管、区分は、国内表示による。
	4. 屋外配管	管種 ○硬質塩化ビニール管、○コンクリート管、○ヒューム管 ○その他( )
	5. 配管勾配	①) 集排水管(屋内) ○1/50、○1/100、○1/150、○1/200 (屋外) ○1/100、○1/150、○1/200 ②) 汚水管(屋内) ○1/75、○1/100、○1/150、○1/200 (屋外) ○1/100、○1/150、○1/200
	6. 排水樹	①) 汚水樹 ○角型、○丸型、○現場打、○市販コンクリート管 口) 集排水樹 ○角型、○丸型、○現場打、○市販コンクリート管 ③) 盖 ○鉄製(○重量、○軽量、○耐震) ○コンクリート製 ○その他( )、市・町・村・型)
	7. し尿淨化槽	型式 ○散水ろ過方式 ○分離接触ばっ氣方式 ○分離ばっ氣方式 ○回転板接触方式 ○接触ばっ氣方式 ○長時間ばっ氣方式 ○跳石コアターゲット式 ○FRP製( ) ( )人槽、放流水水質、BOD ppm ポンプ槽 ○有、○無 給氣機設置箇所 ○構造室内、○浄化槽内、○車両ピット内 その他 設置淨化槽型式決定後直ちに施工承認申請団及び計算書を監督員へ提出のこと。

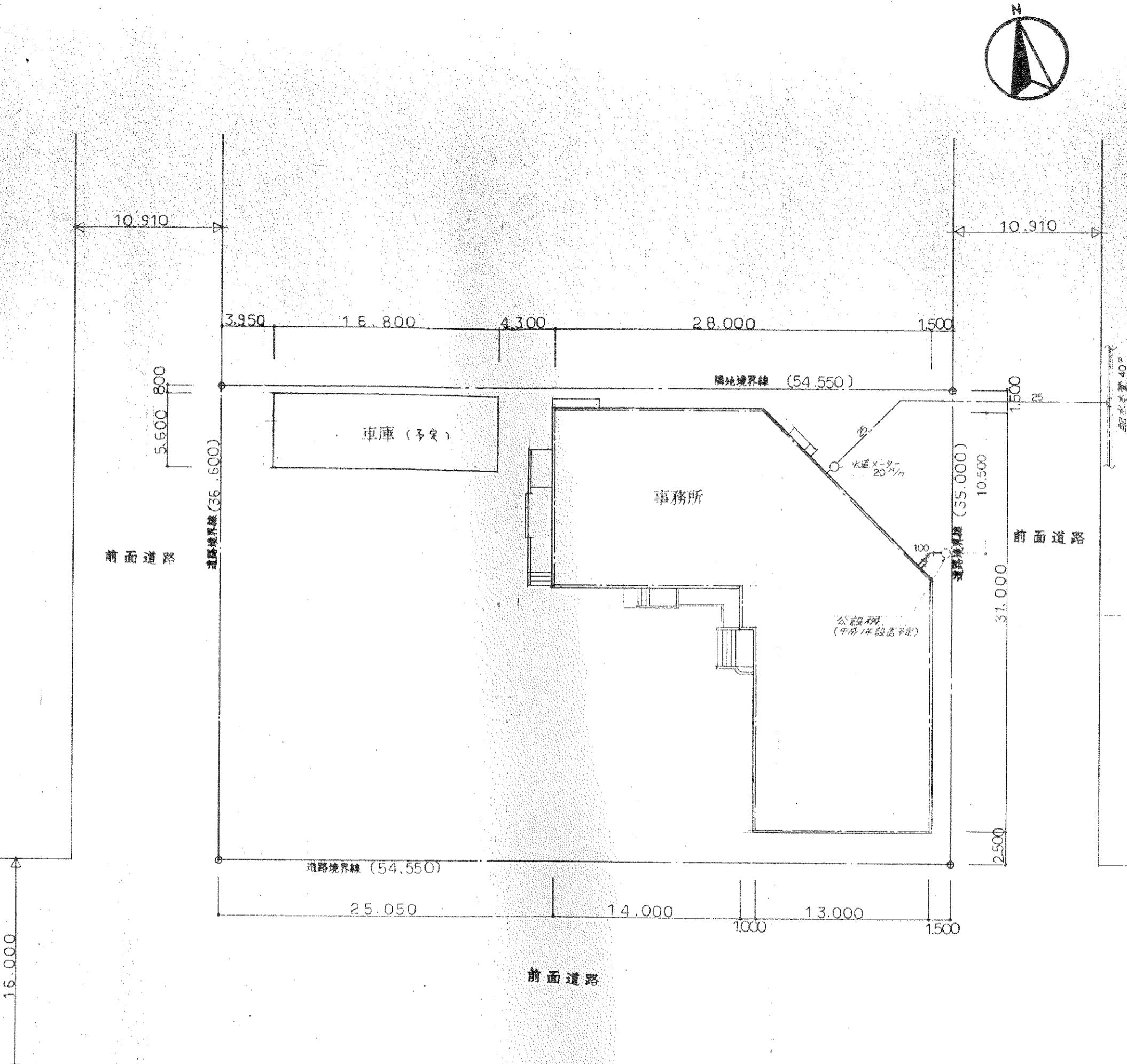
機器名	規格	構成部品
排水・通気設備機器	○断熱材等 ○フォームポリスチレン、○ガラス綿、○岩綿 ○その他(外壁等貫通の配管は貫通部より1m部分の防錆施工)	外壁材
1. 排水方式	○単管、○複理、○温水ボイラー、○暖房併設、○熱交換器、○ストレーナー	イ) 屋内露出 ○縫合、○ビニールテープ ○保溫なし( ) ロ) 天井内 ○ビニールテープ ○防水麻布 ○アルミガラスクロス ○保溫なし( ) ○その他(アルミ箔ラス押え ) ハ) パイプシャフト内 ○ビニールテープ ○防水麻布 ○アルミガラスクロス ○保溫なし( ) ○その他(アルミ箔ラス押え )
2. 排水ダイラー	○ガス湯沸器(○貯湯式、○瞬間式) ○電気湯沸器	二) 床下および暗渠内 ○防水麻布 ○保溫なし( ) ○その他( )
3. 配管弁類	○内機器表による	ホ) 屋外露出、屋内多温 ○ステンレス巻 ○亜鉛鉄板巻 ○アルミニウム板 ○その他( )
4. 排水温	イ) 保溫上…調合ペイント仕上 ロ) 埋設 ○コールテール(○土中 ○コンクリート内) ○防錆テープ(○土中 ○コンクリート内) ○ジュートテープ被付(○土中 ○コンクリート内) ハ) その他 ○アルミニウムペイント仕上 ○調合ペイント仕上	ベントキヤツブはアルミ製又はステンレス製とし、特定色焼付塗装仕上げとする 外壁貫通部の配管周囲は発泡ウレタン@25%にて断熱防錆のこと。 外壁等貫通の配管は外壁より1m部分を防錆施工すること。
5. 節水装置	○単管、○複理、○温水ボイラー、○暖房併設、○熱交換器、○ストレーナー ○ガス湯沸器(○貯湯式、○瞬間式) ○電気湯沸器	
6. 配管洗浄	○内機器表による	
7. その他の機器	○内機器表による	
○衛生器具設備	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器
○給湯設備機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器
○火災警報設備機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器
○ガス設備機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器
○器具機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器
○じん芥焼却設備機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器
○その他	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器	1. 洗面陶器用附鋼錠 2. 小便器用洗浄管 3. 大便器 4. その他の機器



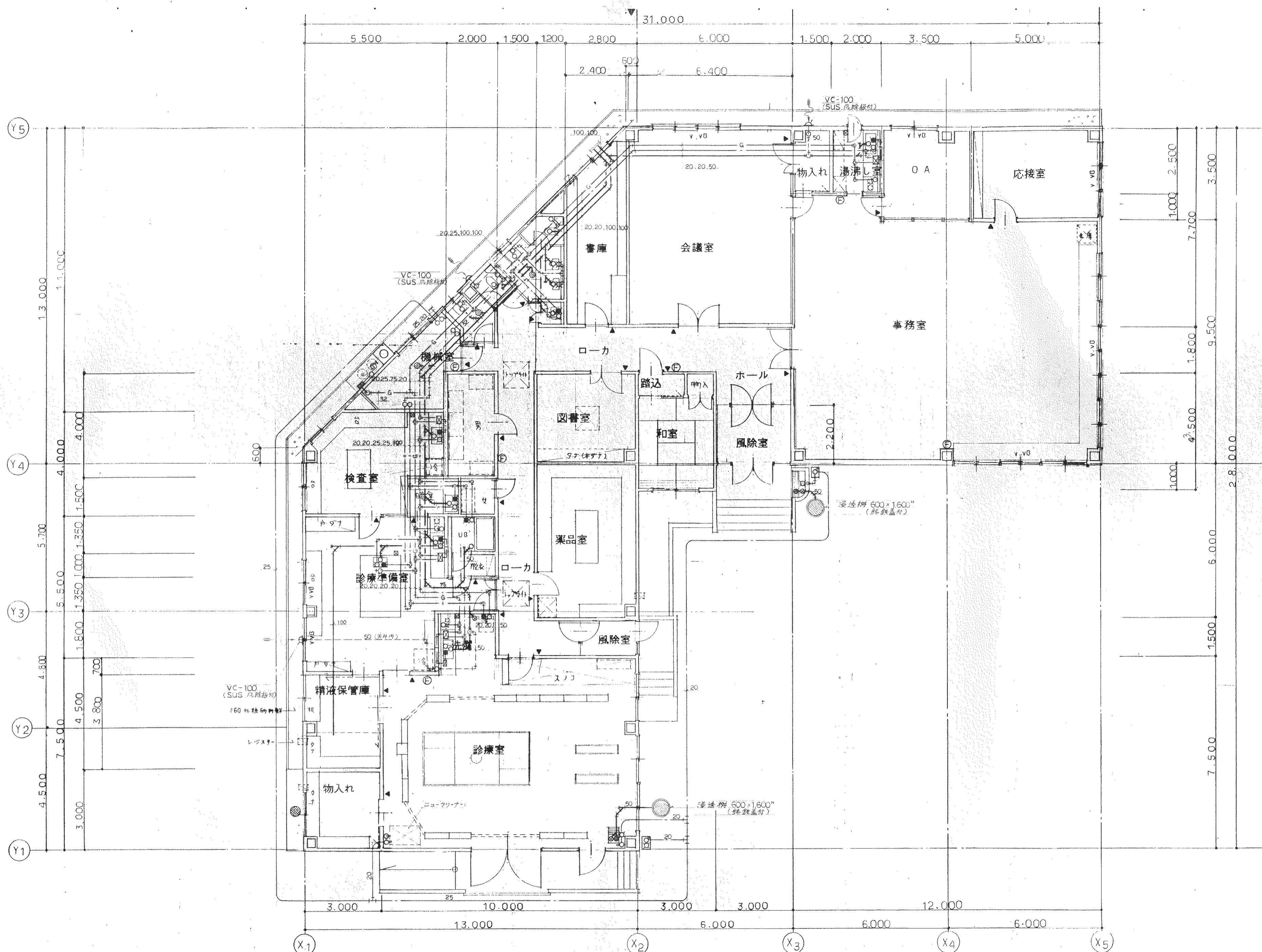
設計概要					
工事名	浦幌町農業共済組合庁舎新築工事				
所在地	十勝郡浦幌町 新町 15 番地 , 8				
主要用途	事務所				
建築構造	鉄骨造				
工事種別	新築				
用途地域	準工業地域				
防火地域	指定なし 法22条地域				
最高の高さ	5.65	M			
敷地面積	1,996.53	M <sup>2</sup>			
建築面積	541.72	M <sup>2</sup>			
延べ面積	524.48	M <sup>2</sup>			
建ぺい率	27.13	%	<	70	%
容積率	26.26	%	<	200	%



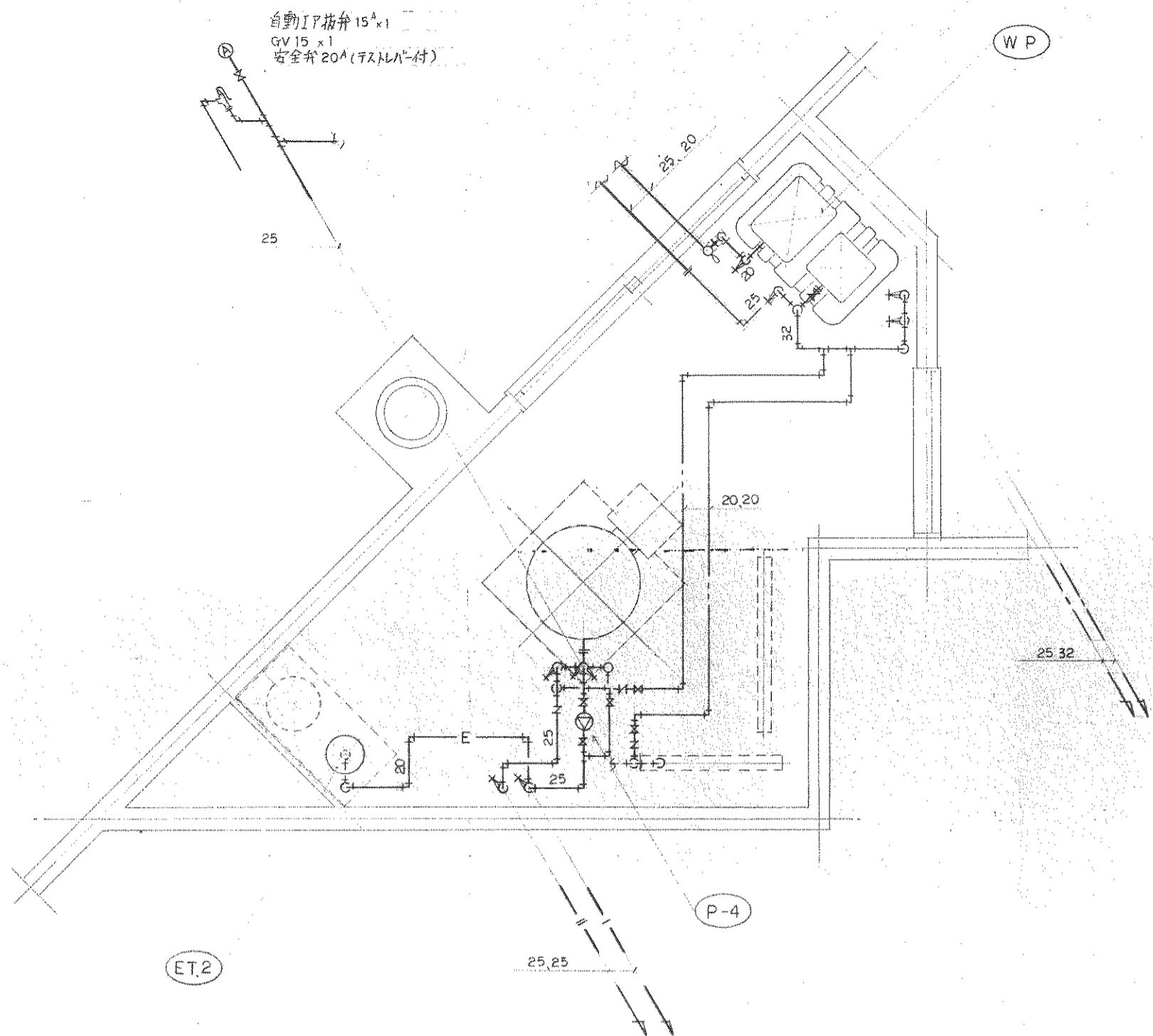
附近見取図



記 事

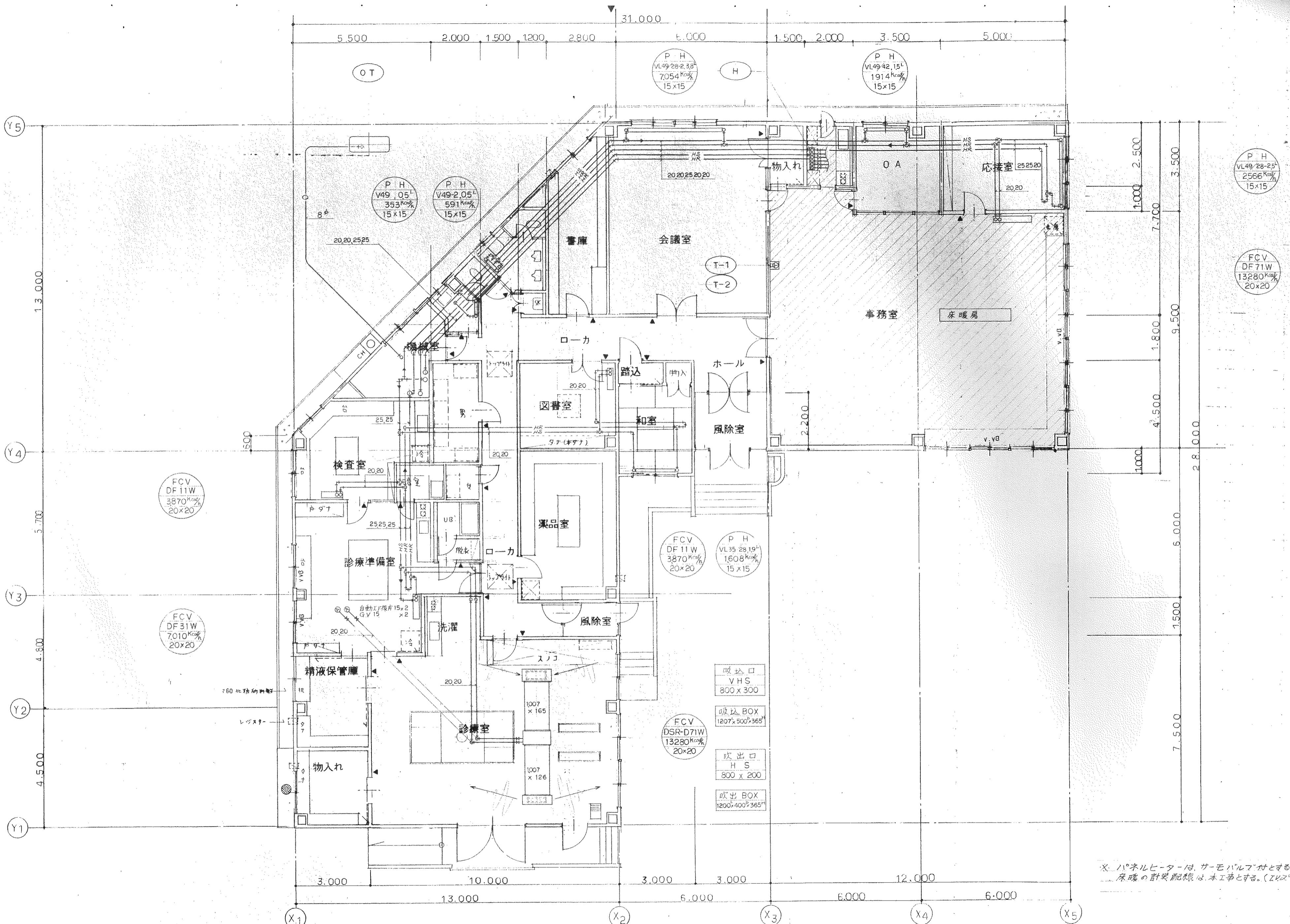


（長崎）の（本居宣長）は、西洋の（藝術）を（研究）する（第一人者）である。



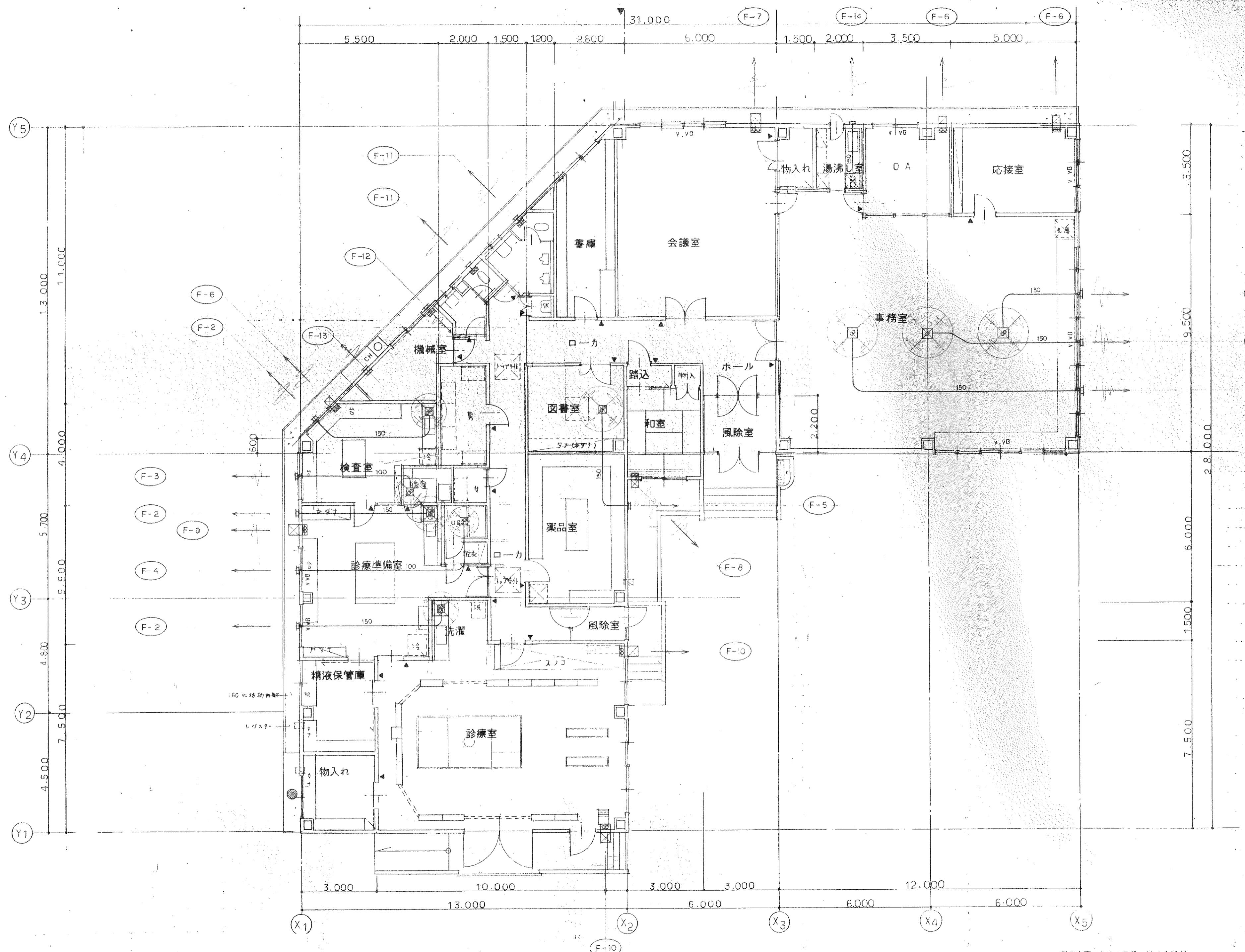
往生機之密具表

# 新宿西口ビル（あらやビル）



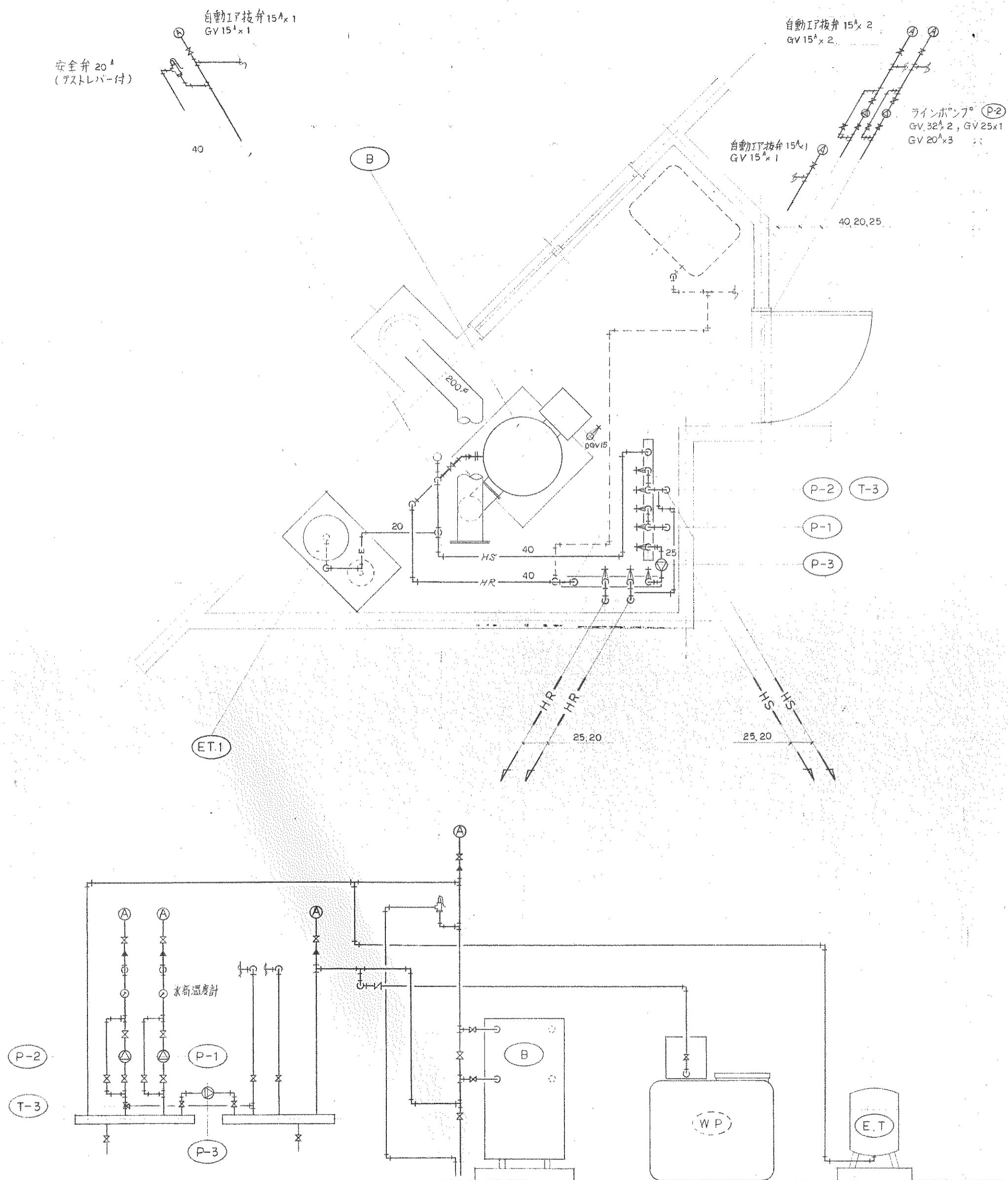
※ ハーネルヒーターは、サーモハーネル材とする。  
床暖の計装配線は、本工事とする。(IZUZU-2C)

云市西三番町一丁目（あらやまちいち）  
一様式實性 附日本之風氣  
總建築面積 1,000 平方公尺



平成市西多摩町八丁目（あらやビーム）  
新山田一丁目計画地内新築  
アパート

テレビ放送、事務室、浴室  
華石室の暖房  
無床式の暖房



暖房機材表

記号	名 称	型 式 及 仕 様	数	備 考
B	真空式温水ホイлер	KSA-63BL、本体出力 63000 kcal/h, 1φ×100V×40W、灯油消費量 9.4kg/h	1	基礎 800×800×100H
P.1	ラインポンプ(暖房用)	25LPN507 1φ×100×70W	1	
P.2	〃 (床暖用)	〃 1φ×100×70W	1	
P.3	〃 (循環用)	〃 1φ×100×70W	1	
H	床暖用ヒンガー	銅管製 40A、ボルバルブ 15A×6、水抜用 GV 15A×2	1	
ET.1	密閉式膨脹タンク	EX-90、タンク容量 53L、391×532H	1	基礎 500×850×100H
O.T	オイルタンク	490L、オイルストレーナ付属品共	1	
T.1	室内サモスタート	RAV-91 5×30° タイマー付	1	
T.2	サーモケース	TC-1G	1	
T.3	電動三防弁	VXG45, STB21 20A、バルブアフターフード 手動 0~100%	1	

換気機材表

記 号	名 称	型 式 及 仕 様	数	備 考
F-1	換気扇(天井用)	VD-23ZX-W, 624m³/h 1φ×100×80W VC-150 (SUS、凡除板付)	3	
F-2	" "	VD-18Z 330 m³/h " × " × 35W 天蓋 700×600×500 (SUS)	3	天蓋は洗濯室及診療準備室
F-3	" "	VD-10ZSC 90 m³/h " × " × 18W VC-100 (SUS、凡除板付)	1	
F-4	" "	VD-10ZT 90 m³/h " × " × 18W "	1	
F-5	" "	VD-18ZX-W 258 m³/h " × " × 18.5W VC 150 (SUS、凡除板付)	1	
F-6	〃 (壁用)	EX-20EG2-C 390 m³/h " × " × 14W ウエーブカバー金網付 (SUS) P-20CVSD <sub>2</sub>	2	電気式
F-7	" "	EX-30EG2-C 990 m³/h " × " × 30W P-30CVSD <sub>2</sub>	1	"
F-8	" "	EX-20EX 342 m³/h " × " × 10.5W P-20CVSD <sub>2</sub>	1	"
F-9	" "	EX-25EG2-C 570 m³/h " × " × 17W P-25CVSD <sub>2</sub>	1	"
F-10	" "	EX-30EH2 1200 m³/h " × " × 34.5W P-30CVSD <sub>2</sub>	2	"
F-11	" "	V-12PSKD 138 m³/h " × " × 29W VC-150 (SUS、凡除板付)	2	
F-12	給気ファン	V-12PSKD 138 m³/h " × " × 29W "	1	
F-13	排気口	P-18QD "	1	
F-14	排気口	VC-150 (SUS、凡除板付)	1	レンジフード取付は建築工事